

第2章 調査結果（データ）

➤ 質問

1 平和推進事業の充実


…平和を基調にした世界に誇れるまちをめざし、平和都市宣言及び鎌倉市民憲章の精神に基づいて、平和意識の醸成を図るための平和推進事業の実施などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

・「鎌倉平和推進実行委員会」(公募市民で構成)との協働による平和推進事業の実施 **92万円**

参考

・平和推進事業…
憲法記念日のつどい、
平和のつどい、
出前講話、パネル展、
戦争体験証言記録
(映像)の作成など
出前講話“平和”



あなたの回答
(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使わずのに進めいの方」項目はへ

この施策にかかる経費 ()は前年度データ

800万円 (814万円) 全体予算に占める割合 **0.01%** (0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	46円 (46円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	46円 (46円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	0.9人 (0.9人)

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	1.0% (6)	30.6% (185)	16.2% (98)	49.6% (300)	2.6% (16)	100.0% (605)
H29(参考)	1.8% (10)	28.5% (162)	18.6% (106)	48.7% (277)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が49.6%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・わからない」が最も高い数値でした。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	7.1% (43)	32.2% (195)	6.8% (41)	53.9% (326)	100.0% (605)
H29(参考)	10.9% (62)	28.1% (160)	7.6% (43)	53.4% (304)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が32.2%と最も多く、続いて「使いすぎ」が7.1%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない **49.6%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.8%	0.2%	0.0%
	ちょうどよい	1.2%	27.4%	0.5%
	効果不十分	5.1%	4.6%	6.3%

平成30年度

取組を知らない・わからない **48.7%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.6%	0.2%	0.0%
	ちょうどよい	2.1%	24.4%	0.7%
	効果不十分	7.0%	3.5%	6.7%

平成29年度

「取組を知らない・わからない」の割合が49.6%となっており、回答のほぼ半数がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	10.6% (64)	27.4% (166)	7.8% (47)	54.2% (328)	100.0% (605)
H29(参考)	12.1% (69)	24.3% (138)	8.8% (50)	54.8% (312)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が27.4%、「もっと力を入れるべき」が10.6%でした。

➤ 質問

2 人権施策の充実


...市民一人ひとりの人権が尊重されるまちをめざし、人権意識の醸成、人権関係機関との連携、人権施策の充実、男女共同参画社会の実現に向けた総合的な施策の実施などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・人権啓発のための講座や講演会の実施 **24万円**
- ・「子どもの人権啓発カード」(19,000枚)の製作・配付 **7万円**
- ・女性が抱える悩みに答える電話・面談による相談の実施 **294万円**
- ・市民団体「かまくら男女共同参画市民ネットワーク」「アンサンブル21」との協働による、講演会、情報紙「パスポート」の電子版発行等 **52万円**

参考

・人権啓発講演会、人権問題講座...一人ひとりの人権意識を高め、さまざまな人権への理解を深めるため、年各1回開催



この施策にかかる経費 ()は前年度データ

2,390万円 (2,363万円)	全体予算に占める割合 ... 0.02% (0.02%)
-----------------------------	--


この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	139円 (134円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	127円 (128円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	2.1人 (2.1人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方



「お金の使い方に進め方の項目は」

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	2.0% (12)	35.5% (215)	18.2% (110)	41.7% (252)	2.6% (16)	100.0% (605)
H29(参考)	2.1% (12)	30.6% (174)	19.0% (108)	45.7% (260)	2.6% (15)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が41.7%と最も多く、「取組を知らない・わからない」が4番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	13.4% (81)	32.4% (196)	7.6% (46)	46.6% (282)	100.0% (605)
H29(参考)	14.4% (82)	27.4% (156)	7.0% (40)	51.1% (291)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が32.4%と最も多く、続いて「使いすぎ」が13.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない **41.7%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	0.0%	0.2%
	ちょうどよい	4.8%	28.3%	1.2%
	効果不十分	6.8%	4.1%	6.3%

平成30年度

取組を知らない・わからない **45.7%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.9%	0.2%	0.0%
	ちょうどよい	3.9%	24.1%	1.1%
	効果不十分	8.4%	3.0%	6.0%

平成29年度

「取組を知らない・わからない」の割合が41.7%となっており、回答の約4割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	14.4% (87)	30.4% (184)	8.1% (49)	47.1% (285)	100.0% (605)
H29(参考)	12.7% (72)	27.6% (157)	7.7% (44)	52.0% (296)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が30.4%、「もっと力を入れるべき」が14.4%でした。

➤ 質問

3 多文化共生社会の推進

...さまざまな国籍・文化の人々が安心して暮らせるまちづくりを推進するため、多文化共生社会への理解、外国籍市民が暮らしやすい環境の整備、国際交流・協力活動への支援・促進などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- 多文化共生社会への理解を深めるための国際理解講座、国際交流フェスティバルの開催など、国際交流事業の実施 **28万円**
- ホストタウン構想に基づく、国際交流事業 **184万円**
- 市民団体が実施する姉妹都市等親善訪問事業、国際交流事業を支援するための奨励金の交付 **30万円**

参考

- 姉妹都市
フランス・ニース市(S41)
山口県萩市(S54)
長野県上田市(S54)
栃木県足利市(S57)
- 友好都市
中華人民共和国・敦煌市(H10)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は、今後の進め方について「もっと力を入れるべき」を選んだ方が多い傾向があります。

この施策にかかる経費 ()は前年度データ

1,674万円 (全体予算に占める割合 **0.02%** (0.01%))

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	97円 (88円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	1.0人 (1.5人)

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.6% (22)	35.2% (213)	21.3% (129)	37.2% (225)	2.6% (16)	100.0% (605)
H29(参考)	2.8% (16)	34.4% (196)	20.9% (119)	38.7% (220)	3.2% (18)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が37.2%と最も多く、54の施策のうち「取組を知らない・わからない」が5番目に高い数値になっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	10.9% (66)	36.9% (223)	10.2% (62)	42.0% (254)	100.0% (605)
H29(参考)	11.1% (63)	34.8% (198)	11.1% (63)	43.1% (245)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が36.9%と最も多く、続いて「使いすぎ」が10.9%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない **37.2%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.0%	0.7%	0.0%
	ちょうどよい	2.5%	30.9%	0.7%
	効果不十分	5.5%	5.3%	9.6%

平成30年度

取組を知らない・わからない **38.7%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.5%	0.4%	0.0%
	ちょうどよい	2.8%	29.5%	1.2%
	効果不十分	5.4%	4.7%	9.7%

平成29年度

「取組を知らない・わからない」の割合が37.2%となっており、回答の約4割近くがこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは市民への周知が必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	16.4% (99)	34.0% (206)	8.4% (51)	41.2% (249)	100.0% (605)
H29(参考)	18.5% (105)	29.2% (166)	8.8% (50)	43.6% (248)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が34.0%、「もっと力を入れるべき」が16.4%でした。

質問

4 歴史的風土の保存


...歴史的遺産と一体となった自然的環境の保存を推進するため、歴史的風土特別保存地区の指定拡大、歴史的遺産と一体的に構成される山稜部の保存管理などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

・風致地区内行為許可事務、近郊緑地特別保全地区内行為許可事務、特別緑地保全地区内行為許可事務等の実施 **168万円**

参考

・本市の風致地区の面積...約2,194ha (市全域の約56%)



台峯(台)からの眺望

この施策にかかる経費()は前年度データ

3,701万円 (4,340万円) 全体予算に占める割合 **...0.03%** (0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	215円 (246円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	214円 (245円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	4.5人 (5.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の使わずのに進め方」は「お金の使わずのに進め方」項目はへ

集計結果

(1) 仕事の効果()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.0% (18)	46.9% (284)	31.1% (188)	17.0% (103)	2.0% (12)	100.0% (605)
H29(参考)	3.5% (20)	43.6% (248)	32.7% (186)	17.9% (102)	2.3% (13)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.9%と最も多くなっています。続いて「効果不十分」が31.1%となっています。

(2) お金の使い方()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	7.8% (47)	45.8% (277)	24.8% (150)	21.7% (131)	100.0% (605)
H29(参考)	10.2% (58)	42.5% (242)	22.7% (129)	24.6% (140)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.8%と最も多く、続いて「足りない」が24.8%でした。54の施策のうち、「足りない」が4番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 17.0%

	仕事の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果		2.1%	0.7%	0.2%
ちょうどよい		2.8%	40.8%	2.1%
効果不十分		2.8%	4.3%	22.5%

平成30年度

取組を知らない・わからない 17.9%

	仕事の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果		1.8%	1.4%	0.4%
ちょうどよい		4.2%	35.3%	1.8%
効果不十分		4.2%	5.6%	20.6%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.8%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い割合になっています。「仕事の効果」が「効果不十分」、「お金の使い方」が「足りない」が54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	34.5% (209)	39.8% (241)	3.3% (20)	22.3% (135)	100.0% (605)
H29(参考)	33.0% (188)	37.4% (213)	3.7% (21)	25.8% (147)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が39.8%、「もっと力を入れるべき」が34.5%でした。

➤ 質問

5 史跡の指定、保存・管理、整備及び活用		あなたの回答	
...鎌倉の貴重な歴史的遺産を守るため、史跡の公有地化、新たな史跡の指定、史跡の管理、整備及び活用などに取り組みます。		(それぞれ一つの番号に つけてください)	
<p>平成30年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 史跡北条氏常盤亭跡及び史跡仮粧坂等の史跡の公有地化 1億7,288万円 史跡永福寺跡の環境整備・維持管理等 1,201万円 史跡大町釈迦堂口遺跡崩落対策施工計画検討 755万円 貴重な歴史遺産である史跡等の維持管理 1,500万円 		<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>	
<p>参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市の国指定史跡の数...31カ所 		<p>この施策にかかる経費 () は前年度データ</p> <p>2億6,666万円 全体予算に占める割合 (2億4,334万円) ...0.25% (0.21%)</p>	
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</p> <p>1,549円 (1,379円)</p>		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使い方」</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>	
<p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</p> <p>539円 (514円)</p>		<p>「今後の進め方」</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>	
<p>この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)</p> <p>4.5人 (4.5人)</p>		<p>「お金の使い方」の項目は「」</p>	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	5.6% (34)	53.9% (326)	22.6% (137)	15.7% (95)	2.1% (13)	100.0% (605)
H29(参考)	5.8% (33)	52.4% (298)	23.6% (134)	16.3% (93)	1.9% (11)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.9%と最も多く、続いて「効果不十分」が22.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	20.0% (121)	47.8% (289)	11.9% (72)	20.3% (123)	100.0% (605)
H29(参考)	18.5% (105)	45.0% (256)	15.3% (87)	21.3% (121)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.8%と最も多く、続いて「使いすぎ」が20.0%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 15.7%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	4.1%	1.2%	0.2%
ちょうどよい	9.1%	43.3%	0.7%
効果不十分	6.8%	3.3%	11.1%

平成30年度

取組を知らない・わからない 16.3%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	4.2%	1.2%	0.2%
ちょうどよい	8.1%	40.1%	2.3%
効果不十分	6.2%	3.7%	12.8%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.3%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い割合になっています。また「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の回答の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	22.0% (133)	50.9% (308)	6.4% (39)	20.7% (125)	100.0% (605)
H29(参考)	28.1% (160)	43.4% (247)	6.0% (34)	22.5% (128)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が50.9%、「もっと力を入れるべき」が22.0%でした。

質問

6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実


…文化財の保護・継承体制の強化、発掘調査体制の強化、文化財に関する情報発信、伝統芸能の保存・継承などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- 鎌倉歴史文化交流館(扇ガ谷)の管理・運営 7,553万円
- 指定文化財等の保存・修理、管理及び活用のために必要な費用に対する補助 5,218万円
- 文化財の発掘調査や出土遺物の整理・管理 2億1,265万円
- 鎌倉国宝館(雪ノ下)の管理運営 7,933万円

参考

- 本市の国・県指定文化財の数…282件



この施策にかかる経費 ()は前年度データ

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	5億2,643万円 (5億7,371万円)	全体予算に占める割合 …0.49% (0.50%)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	3,057円 (3,251円)	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	2,176円 (2,318円)	13.5人 (14.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

↓

「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は、今後の進め方に「もっと力を入れるべき」を選んだ方がよいです。

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	7.1% (43)	53.7% (325)	21.2% (128)	16.0% (97)	2.0% (12)	100.0% (605)
H29(参考)	8.4% (48)	47.1% (268)	23.9% (136)	18.1% (103)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.7%と最も多く、続いて「効果不十分」が21.2%となっています。また、「必要以上の効果」の回答は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	30.7% (186)	41.2% (249)	7.9% (48)	20.2% (122)	100.0% (605)
H29(参考)	30.2% (172)	36.9% (210)	9.7% (55)	23.2% (132)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が41.2%で最も多く、続いて「使いすぎ」が30.7%でした。また「使いすぎ」の割合は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 15.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	6.1%	0.8%	0.0%
	ちょうどよい	14.4%	38.0%	0.3%
	効果不十分	10.1%	2.3%	7.6%

平成30年度

取組を知らない・わからない 18.1%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	6.9%	0.9%	0.5%
	ちょうどよい	11.4%	32.9%	1.2%
	効果不十分	11.6%	3.2%	7.9%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.0%となっており、この組み合わせの平均値(42.3%)より低い数値になっています。また、「仕事の効果」が「必要以上」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち2番目に高く、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、最も高く、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち5番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	17.2% (104)	53.1% (321)	9.1% (55)	20.7% (125)	100.0% (605)
H29(参考)	19.5% (111)	44.1% (251)	12.3% (70)	24.1% (137)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が53.1%、「もっと力を入れるべき」が17.2%でした。

➤ 質問

7 文化活動の支援・推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に をつけてください)	
...伝統、新たな文化の創造発信のため、文化活動の機会や場の提供や情報の充実、文化施設の整備、文化活動の推進などに取り組みます。			
平成30年度の主な事業 ・文化を支援するための鎌倉市民文化祭の開催(9月～12月) 500万円 ・「鎌倉こども館」の実施 140万円 ・各文化施設の管理運営... 鎌倉芸術館 3億6,249万円、鎌倉文学館 7,524万円、 鶴岡清方記念美術館 4,858万円、川喜多映画記念館 3,689万円		1 必要以上の効果 2 ちょうどよい 3 効果不十分 4 取組を知らない・分からない	
参考 ・鎌倉市民文化祭...美術・写真・書道など市展と各種舞台行事(H30で第62回) ・鎌倉市ゆめひかる文化芸術子ども表彰...芸術文化活動で優秀な成績を修めた中学生以下を対象(H29は6名及び2団体受賞、H30は6名及び2団体受賞)		この施策にかかる経費()は前年度データ 5億8,572万円 全体予算に占める割合 (20億4,345万円) ... 0.55% (1.79%)	
		4を選んだ方 ↓ 回答「お金の使い方に進めたい項目は」へ	
		お金の使い方 1 使いすぎ 2 ちょうどよい 3 足りない	
		今後の進め方 1 もっと力を入れるべき 2 現状のままでよい 3 力をいれなくてよい	
		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 3,402円 (11,580円) 鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 3,362円 (11,567円) この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。) 6.5人 (7.0人)	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	5.3% (32)	55.7% (337)	19.0% (115)	17.5% (106)	2.5% (15)	100.0% (605)
H29(参考)	10.5% (60)	47.3% (269)	19.3% (110)	20.2% (115)	2.6% (15)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.7%と最も多く、続いて「効果不十分」が19.0%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	26.9% (163)	45.5% (275)	5.6% (34)	22.0% (133)	100.0% (605)
H29(参考)	33.9% (193)	35.5% (202)	5.8% (33)	24.8% (141)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.5%と最も多く、続いて「使いすぎ」が26.9%でした。また「使いすぎ」の回答は、54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 17.5%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.1%	1.0%	0.2%
	ちょうどよい	12.1%	41.8%	0.5%
	効果不十分	10.7%	2.6%	5.0%

平成30年度

取組を知らない・わからない 20.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	8.8%	1.4%	0.2%
	ちょうどよい	12.1%	32.3%	1.4%
	効果不十分	11.6%	1.6%	4.2%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.8%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い割合になっています。「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、2番目に高い数値に、また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	13.2% (80)	52.4% (317)	11.2% (68)	23.1% (140)	100.0% (605)
H29(参考)	9.5% (54)	49.0% (279)	16.2% (92)	25.3% (144)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.4%、「もっと力を入れるべき」が13.2%でした。また、「力をいれなくてよい」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

➤ 質問

8 緑の保全等		あなたの回答																								
...緑地を保全・創造するため、「緑の基本計画」の推進、緑地の質の充実、身近な緑の保全・創造などに取り組みます。		(それぞれ一つの番号に をつけてください)																								
<p style="text-align: center;">平成30年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近郊緑地特別保全地区(今泉地区・十二所地区)における緑地の買入れ 2億164万円 ・市民との連携による緑の学校、緑のレンジャー等の緑化啓発事業 358万円 ・保存樹木・樹林・生け垣、緑地保全契約に対する奨励金の交付 2,409万円 ・古都保存法等により規制されている民有樹林の管理事業 2,600万円 <p>参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法律に基づく制度により保全されている緑地等...約1,326ha 		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed; font-weight: bold;">仕事の効果</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>必要以上の効果</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>ちょうどよい</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>効果不十分</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td>取組を知らない・分からない</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed; font-weight: bold;">お金の使い方</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>使いすぎ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>ちょうどよい</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>足りない</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed; font-weight: bold;">今後の進め方</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>もっと力を入れるべき</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td>現状のままで満足</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">3</td> <td>力をいれなくてよい</td> </tr> </table>		仕事の効果	1	必要以上の効果	2	ちょうどよい	3	効果不十分	4	取組を知らない・分からない	お金の使い方	1	使いすぎ	2	ちょうどよい	3	足りない	今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	2	現状のままで満足	3	力をいれなくてよい
仕事の効果	1	必要以上の効果																								
	2	ちょうどよい																								
	3	効果不十分																								
	4	取組を知らない・分からない																								
お金の使い方	1	使いすぎ																								
	2	ちょうどよい																								
	3	足りない																								
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき																								
	2	現状のままで満足																								
	3	力をいれなくてよい																								
<p style="text-align: center;">この施策にかかる経費 ()は前年度データ</p> <p style="text-align: center;">3億4,243万円 全体予算に占める割合 (3億1,950万円) ...0.32% (0.28%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td style="text-align: right;">1,989円 (1,811円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td style="text-align: right;">1,199円 (1,152円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td style="text-align: right;">7.2人 (7.7人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,989円 (1,811円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,199円 (1,152円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.2人 (7.7人)	<div style="text-align: right; font-size: 2em; font-weight: bold;">4</div> <div style="text-align: right; font-size: 2em; font-weight: bold;">↓</div> <p style="text-align: right; font-size: 0.8em;">「お金の使い方」が「ちょうどよい」の回答が最も多い項目は「ちょうどよい」です。</p>																		
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,989円 (1,811円)																									
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,199円 (1,152円)																									
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.2人 (7.7人)																									

➤ 集計結果



(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	4.6% (28)	50.6% (306)	24.6% (149)	18.0% (109)	2.1% (13)	100.0% (605)
H29(参考)	4.6% (26)	48.5% (276)	26.7% (152)	18.1% (103)	2.1% (12)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が50.6%と最も多く、続いて「効果不十分」が24.6%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	13.2% (80)	48.1% (291)	16.2% (98)	22.5% (136)	100.0% (605)
H29(参考)	10.5% (60)	47.8% (272)	18.5% (105)	23.2% (132)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.1%と最も多く、続いて「足りない」が16.2%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 18.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.3%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	4.6%	43.6%	1.3%
	効果不十分	5.3%	3.3%	14.7%

平成30年度

取組を知らない・わからない 18.1%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.5%	1.6%	0.5%
	ちょうどよい	3.5%	40.9%	2.1%
	効果不十分	4.4%	5.3%	15.6%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.6%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い割合になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	25.6% (155)	46.8% (283)	4.3% (26)	23.3% (141)	100.0% (605)
H29(参考)	28.5% (162)	43.1% (245)	4.4% (25)	24.1% (137)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.8%、「もっと力を入れるべき」が25.6%でした。

➤ 質問

9 都市公園等の整備・管理


...地域特性や利用者ニーズに対応した都市公園等を整備・管理するため、さまざまな公園の整備、適正な管理、公園施設の老朽化への対応、緑地の適正な管理などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・(仮称)山崎・台峯緑地、(仮称)浄明寺五丁目広場の用地取得 **2億9,266万円**
- ・(仮称)山崎・台峯緑地の開園に向けた整備工事 **7,340万円**
- ・市管理の公園の維持管理 **3億8,337万円**

参考

- ・公園の数(街区公園・児童遊園など)... 284カ所(H30.4.1現在)



この施策にかかる経費()は前年度データ

9億6,236万円 (8億8,253万円) 全体予算に占める割合 **0.90%**(0.77%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	5,589円 (5,001円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	4,706円 (4,105円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	11.3人 (10.3人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
回答「今後金を使わずに次の項目は」

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	4.6% (28)	50.6% (306)	24.6% (149)	18.0% (109)	2.1% (13)	100.0% (605)
H29(参考)	4.6% (26)	48.5% (272)	26.7% (152)	18.1% (103)	2.1% (12)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が50.6%と最も多く、続いて「効果不十分」が24.6%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	13.2% (80)	48.1% (291)	16.2% (98)	22.5% (136)	100.0% (605)
H29(参考)	10.5% (60)	47.8% (272)	18.5% (105)	23.2% (132)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.1%と最も多く、続いて「足りない」が16.2%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 16.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	5.3%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	8.9%	36.4%	0.2%
	効果不十分	11.2%	4.8%	11.9%

平成30年度

取組を知らない・わからない 17.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.0%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	5.1%	37.3%	2.1%
	効果不十分	6.7%	6.0%	14.8%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.6%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い割合になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	25.6% (155)	46.8% (283)	4.3% (26)	23.3% (141)	100.0% (605)
H29(参考)	28.5% (162)	43.1% (245)	4.4% (25)	24.1% (137)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.8%、「もっと力を入れるべき」が25.6%でした。

➤ 質問

10 良好な都市景観形成事業の推進

…景観資源を保全・活用した豊かな景観形成を進めるため、良好な都市景観形成の誘導、都市景観形成事業の推進、市民・事業者・NPO等との協働、屋外広告物等の質の向上などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・旧華頂宮邸管理運営事業 1,466万円
- ・景観重要建築物等に対する助成 275万円
- ・旧村上邸保存活用支援等業務委託 1,352万円

参考

本市の景観重要建築物等…指定数31
 ・平成30年度助成実績
 寸松堂、日本基督教団鎌倉教会会堂等

この施策にかかる経費（）は前年度データ

1億1,044万円 全体予算に占める割合
 (1億543万円) …**0.10%** (0.09%)


この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	641円 (597円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	438円 (500円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.0人 (7.5人)

4を選んだ方
 ↓
 「お金の使い方」に「ちょうどよい」を選択した方は「今後の進め方」に「現状のままでよい」を選択した方が多い傾向があります。

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい



旧村上邸

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果（）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	6.1% (37)	49.3% (298)	14.7% (89)	26.9% (163)	3.0% (18)	100.0% (605)
H29(参考)	4.9% (28)	47.3% (269)	17.6% (100)	27.2% (155)	3.0% (17)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.3%と最も多く、続いて「取組を知らない」が26.9%となっています。

(2) お金の使い方（）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	13.2% (80)	47.8% (289)	6.6% (40)	32.4% (196)	100.0% (605)
H29(参考)	12.8% (73)	46.2% (263)	8.3% (47)	32.7% (186)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.8%と最も多く、続いて「使いすぎ」が13.2%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 26.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.8%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	3.8%	44.0%	0.5%
	効果不十分	4.6%	3.1%	6.0%

平成30年度

取組を知らない・わからない 27.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.5%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	4.2%	40.4%	0.7%
	効果不十分	4.9%	4.6%	7.4%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が44.0%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い割合になっています。

(4) 今後の進め方（）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	10.6% (64)	48.1% (291)	8.1% (49)	33.2% (201)	100.0% (605)
H29(参考)	14.1% (80)	44.3% (252)	7.7% (44)	33.9% (193)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.1%、「もっと力を入れるべき」が10.6%でした。

質問

11 3Rの推進・ごみの適正処理

...ゼロ・ウェイスト社会の実現に向けて、大量消費・大量廃棄型のライフスタイルの見直し、ごみの発生を抑えた環境配慮型社会の形成、安定的なごみ処理体制の確立などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・カン・ビン収集及びコンテナ配布の業務の委託 1億2,687万円
- ・燃やすごみ・ペットボトル収集運搬業務の委託 2億2,317万円
- ・容器包装プラスチック中間処理業務の委託 1億1,276万円
- ・焼却残渣溶融固化処理業務の委託 1億6,589万円
- ・最終処分場復元工事請負費 1億3,908万円
- ・紙類・布類収集運搬処理売却業務の委託 1億8,118万円

この施策にかかる経費 () は前年度データ

36億9,998万円 全体予算に占める割合
(39億190万円) ...**3.44%** (3.41%)

参考

- ・一般廃棄物処理施設：名越クリーンセンター、今泉クリーンセンター、笹田リサイクルセンター
- ・鎌倉市のリサイクル率(平成28年度)：47.5%
- <全国3位(人口10万人以上50万人未満の自治体)> 環境省HPより

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	21,487円 (22,111円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	16,857円 (17,599円)
この施策に従事する職員数(職員給与は経費に含む。)	105.3人 (114.2人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は、今後の進め方「もっと力を入れるべき」が適切です。

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	8.4% (51)	58.5% (354)	22.3% (135)	7.9% (48)	2.8% (17)	100.0% (605)
H29(参考)	8.1% (46)	54.8% (312)	26.5% (151)	8.6% (49)	1.9% (11)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が58.5%と最も多く、続いて「効果不十分」が22.3%となっています。また、「必要以上の効果」の回答は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	22.3% (135)	55.0% (333)	8.6% (52)	14.0% (85)	100.0% (605)
H29(参考)	23.0% (131)	51.0% (290)	12.7% (72)	13.4% (76)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.0%と最も多く、続いて「使いすぎ」が22.3%でした。「使いすぎ」の回答は54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 7.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.1%	3.5%	0.3%
	ちょうどよい	9.4%	46.6%	0.2%
	効果不十分	8.8%	5.0%	8.1%

平成30年度

取組を知らない・わからない 8.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.9%	3.0%	0.0%
	ちょうどよい	8.1%	43.4%	1.2%
	効果不十分	10.0%	4.6%	11.4%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスのとれている回答の割合が46.6%となっており、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い割合になっています。「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	30.4% (184)	51.9% (314)	2.6% (16)	15.0% (91)	100.0% (605)
H29(参考)	33.2% (189)	46.9% (267)	6.0% (34)	13.9% (79)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.9%、「もっと力を入れるべき」が30.4%でした。


➤ 質問

12 環境汚染の防止

...環境汚染のない、快適な生活環境が保全されたまちをめざし、調査・測定を通して、大気、水質、騒音等の環境を監視するとともに、法令に基づく事業所への指導などを行います。

平成30年度の主な事業

- ・し尿収集運搬の業務の委託 2,168万円
- ・不快害虫が発生する排水路等の消毒、ねずみ・ハチ等の駆除 1,419万円
- ・自動車排出ガス等環境調査の業務の委託 259万円
- ・深沢クリーンセンター(し尿及び浄化槽汚泥の下水道放流施設)の管理運営 2,734万円



快適な生活環境

この施策にかかる経費()は前年度データ

1億3,647万円 全体予算に占める割合
(1億4,092万円) ...**0.13%** (0.12%)


この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	793円 (799円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	710円 (719円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.7人 (8.7人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方



回答「お金の使い方」は「今後の進め方」項目は「

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	1.8% (11)	61.8% (374)	18.0% (109)	16.2% (98)	2.1% (13)	100.0% (605)
H29(参考)	1.6% (9)	61.5% (350)	17.2% (98)	17.8% (101)	1.9% (11)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が18.0%となっています。また、「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	3.6% (22)	62.0% (375)	13.6% (82)	20.8% (126)	100.0% (605)
H29(参考)	3.2% (18)	61.5% (350)	13.0% (74)	22.3% (127)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が62.0%と最も多く、続いて「足りない」が13.6%でした。「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、最も高い数値になっています。

取組を知らない・わからない 16.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	1.0%	0.3%
	ちょうどよい	1.2%	57.5%	1.7%
	効果不十分	2.0%	3.5%	11.6%

平成30年度

取組を知らない・わからない 17.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.4%	1.2%	0.0%
	ちょうどよい	1.2%	56.4%	1.9%
	効果不十分	1.4%	3.9%	11.1%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が57.5%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い割合になっており、54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	22.5% (136)	55.4% (335)	0.8% (5)	21.3% (129)	100.0% (605)
H29(参考)	21.1% (120)	55.2% (314)	1.4% (8)	22.3% (127)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が55.4%、「もっと力を入れるべき」が22.5%でした。また「現状のままでよい」の割合は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

➤ 質問

13 まちの美化


...美しいまちをめざし、市民やNPOなどの協働により、ごみ散乱防止対策、落書き防止対策、路上喫煙防止対策などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・まち美化清掃活動への奨励金 134万円
- ・公衆トイレの電気料・水道料・維持修繕料 2,138万円
- ・公衆トイレ(41ヵ所)の清掃業務の委託 3,464万円
- ・公衆トイレ清掃品質巡回点検業務の委託 312万円
- ・路上喫煙防止業務の委託 478万円

参考

- ・公衆トイレ箇所数 ...41ヵ所
- ・路上喫煙禁止区域 ...鎌倉駅周辺と大船駅周辺の2区域を指定



路上喫煙マナーアップ看板

この施策にかかる経費()は前年度データ

1億1,438万円 全体予算に占める割合 (1億2,102万円) ...0.11%(0.11%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	664円 (686円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	639円 (678円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	5.0人 (6.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」に「ちょうどよい」を選んだ方は、今後の進め方に「現状のままで満足」を選んだ方が多い傾向があります。

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	1.5% (9)	52.2% (316)	33.7% (204)	9.6% (58)	3.0% (18)	100.0% (605)
H29(参考)	3.0% (17)	55.7% (317)	29.9% (170)	9.7% (55)	1.8% (10)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.2%と最も多く、続いて「効果不十分」が33.7%となっています。また、「効果不十分」は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	5.6% (34)	57.0% (345)	22.0% (133)	15.4% (93)	100.0% (605)
H29(参考)	7.6% (43)	56.4% (321)	21.6% (123)	14.4% (82)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.0%と最も多く、続いて「足りない」が21.6%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 9.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	0.5%	0.5%
	ちょうどよい	1.5%	48.6%	0.8%
	効果不十分	3.6%	7.9%	20.7%

平成30年度

取組を知らない・わからない 9.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	1.8%	0.0%
	ちょうどよい	3.0%	48.3%	2.5%
	効果不十分	3.3%	6.2%	19.2%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.6%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	37.9% (229)	45.1% (273)	1.8% (11)	15.2% (92)	100.0% (605)
H29(参考)	34.4% (196)	47.1% (268)	2.8% (16)	15.6% (89)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が45.1%、「もっと力を入れるべき」が37.9%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合が54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

➤ 質問

14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

...持続可能な循環型社会のシステムをめざし、省エネルギーの推進、再生可能エネルギー等の導入推進、効率的なエネルギー利用の促進、低炭素まちづくりの推進、環境教育の推進などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・住宅用再生可能エネルギー・省エネ機器等の設置費補助 **400万円**
- ・市施設から排出する不要紙類のリサイクルの実施 **251万円**
- ・地域エネルギー検討会運営業務の委託 **130万円**
- ・環境教育アドバイザー等講師の派遣 **75万円**
- ・カーボン・マネジメント強化事業業務の委託 **999万円**

玉縄行政センター
太陽光発電設備

この施策にかかる経費（ ）は前年度データ

4,893万円 全体予算に占める割合
(3,921万円) ...**0.05%**(0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	284円 (222円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	277円 (215円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.5人 (3.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

回答「お金の使い方」に進め方は「後金」に「お金の使い方」は「後金」に「お金の使い方」は「後金」に「お金の使い方」は「後金」に

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果（ ）内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	2.5% (15)	33.9% (205)	28.9% (175)	31.9% (193)	2.8% (17)	100.0% (605)
H29(参考)	3.7% (21)	37.8% (215)	25.3% (144)	31.3% (178)	1.9% (11)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が33.9%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」の回答が31.9%となっています。

(2) お金の使い方（ ）内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	7.9% (48)	34.2% (207)	20.0% (121)	37.9% (229)	100.0% (605)
H29(参考)	6.2% (35)	38.3% (218)	20.4% (116)	35.1% (200)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が34.2%と最も多く、続いて「足りない」が20.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

取組を知らない・わからない 31.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.7%	0.5%	0.3%
	ちょうどよい	1.3%	29.3%	1.7%
	効果不十分	4.8%	4.5%	18.0%

平成30年度

取組を知らない・わからない 31.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.3%	0.5%	0.5%
	ちょうどよい	1.2%	33.4%	2.5%
	効果不十分	2.5%	4.4%	17.4%

平成29年度

「取組を知らない・わからない」の割合が31.7%となっており、回答の約3割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。
「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせると、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が29.3%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方（ ）内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	26.6% (161)	28.1% (170)	7.6% (46)	37.7% (228)	100.0% (605)
H29(参考)	27.6% (157)	30.6% (174)	6.2% (35)	35.7% (203)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が28.1%、「もっと力を入れるべき」が26.6%でした。


➤ 質問

15 野生鳥獣等への対応

...生態系を守り、野生鳥獣等の保護を推進するため、餌付け禁止などの啓発、生態系の攪乱が懸念される有害外来動物の防除と被害拡大に対する広域的な対応に取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・犬の登録事務、未登録犬の解消、狂犬病予防注射の実施 **89万円**
- ・飼い猫に対する不妊去勢手術への補助 **60万円**
- ・飼い犬・飼い猫へのマイクロチップ装着への補助 **15万円**
- ・アライグマ・ハクビシン・タイワンリス等有害鳥獣の捕獲・駆除 **733万円**



タイワンリス

この施策にかかる経費 () は前年度データ

3,941万円 全体予算に占める割合
(3,497万円) ...**0.04%** (0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	229円 (198円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	165円 (145円)
この施策に従事する職員数 (職員給与等は経費に含む。)	3.0人 (2.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・わからない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
回答「今後金を使わずに次の項目は」

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	2.3% (14)	52.7% (319)	27.4% (166)	15.2% (92)	2.3% (14)	100.0% (605)
H29(参考)	1.4% (8)	52.4% (298)	26.2% (149)	17.9% (102)	2.1% (12)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.7%と最も多く、続いて「効果不十分」の回答が27.4%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	5.6% (34)	54.2% (328)	19.5% (118)	20.7% (125)	100.0% (605)
H29(参考)	5.3% (30)	57.3% (326)	15.8% (90)	21.6% (123)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.2%と最も多く、続いて「足りない」が19.5%でした。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 15.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	0.8%	0.3%
	ちょうどよい	1.8%	47.4%	1.8%
	効果不十分	2.6%	6.0%	17.4%

平成30年度

取組を知らない・わからない 17.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.7%	0.0%
	ちょうどよい	1.4%	48.7%	1.4%
	効果不十分	2.8%	7.9%	14.4%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.4%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値になっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	28.1% (170)	48.8% (295)	3.3% (20)	19.8% (120)	100.0% (605)
H29(参考)	26.5% (151)	49.4% (281)	1.8% (10)	22.3% (127)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.8%、「もっと力を入れるべき」が28.1%でした。


➤ 質問

16 海浜の環境保全

...海浜の保全と活用を図るため、海浜の環境を樹林地・河川・海浜を一体としたネットワークの中で捉え、関係機関等と連携して、その適切な保全に取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・公益財団法人かながわ海岸美化財団による海岸の美化に係る海浜清掃事業 1,706万円
- ・海岸清掃業務(不燃物処理分)の委託 601万円



稲村ガ崎から望む富士山

この施策にかかる経費()は前年度データ

3,911万円 全体予算に占める割合
(3,712万円) ... **0.04%** (0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	227円 (210円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	159円 (152円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.0人 (2.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方 → 「お金の使い方に進めたい項目は」

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	2.1% (13)	58.3% (353)	21.2% (128)	15.2% (92)	3.1% (19)	100.0% (605)
H29(参考)	1.6%	58.5%	20.6%	17.0%	2.3%	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が58.3%と最も多く、続いて「効果不十分」が21.2%となっています。

(2) お金の使い方()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	3.1% (19)	58.5% (354)	17.7% (107)	20.7% (125)	100.0% (605)
H29(参考)	4.0%	59.4%	14.9%	21.6%	100.0%

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が58.5%と最も多く、続いて「足りない」が17.7%でした。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 15.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.3%	1.5%	0.3%
	ちょうどよい	1.2%	52.6%	3.3%
	効果不十分	1.7%	4.5%	14.0%

平成30年度

取組を知らない・わからない 17.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.0%	1.4%	0.2%
	ちょうどよい	1.4%	53.8%	1.8%
	効果不十分	2.5%	4.2%	13.0%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が52.6%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値になっています。

(4) 今後の進め方()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	27.1% (164)	50.6% (306)	1.5% (9)	20.8% (126)	100.0% (605)
H29(参考)	23.4%	52.4%	1.8%	22.5%	100.0%

今後の進め方については、「現状のままでよい」が50.6%、「もっと力を入れるべき」が27.1%でした。

➤ 質問

17 地域生活の支援サービス

...だれもが健康で安心して生活を送ることができるまちをめざし、地域生活支援、人権の尊重に向けた啓発、介護保険サービスの充実、高齢者の生きがいづくりなどに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・障害者地域活動支援センター(11カ所)の運営事業の委託 1億9,672万円
- ・障害者の医療費助成 6億6,528万円
- ・障害者等の就労支援 5億4,134万円
- ・老人福祉センターの管理運営 2億1,131万円
- ・シルバー人材センターの運営支援 3,968万円
- ・生活保護費の支給 21億1,000万円

この施策にかかる経費()は前年度データ
78億 1,954万円 全体予算に占める割合
 (76億 5,270万円) ...**7.28%**(6.69%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	45,411円 (43,366円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	20,277円 (19,544円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	75.5人 (68.3人)

参考
 ・市内の老人福祉センター(現在5カ所)
 名越やすらぎセンター
 腰越なごやかセンター
 教養センター(笹田)
 今泉さわやかセンター
 玉縄すこやかセンター

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方に進め方」は「お金の使い方の項目」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方に進め方」は「お金の使い方の項目」へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方に進め方」は「お金の使い方の項目」へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	6.9% (42)	49.8% (301)	25.1% (152)	15.4% (93)	2.8% (17)	100.0% (605)
H29(参考)	7.0% (40)	50.4% (287)	24.1% (137)	16.7% (95)	1.8% (10)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が25.1%となっています。また、「必要以上の効果」の回答は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	20.3% (123)	44.0% (266)	14.7% (89)	21.0% (127)	100.0% (605)
H29(参考)	19.7% (112)	42.9% (244)	16.5% (94)	20.9% (119)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.0%と最も多く、続いて「使いすぎ」が20.3%でした。また「使いすぎ」の回答は、54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 15.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	6.1%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	7.3%	39.8%	0.8%
	効果不十分	6.9%	3.5%	13.7%

平成30年度

取組を知らない・わからない 16.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	6.2%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	7.6%	38.7%	2.6%
	効果不十分	6.0%	3.5%	13.7%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.8%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値になっています。また、「仕事の効果」が「必要以上の効果」、かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、最も高い数値になっています。

(4) 今後の進め方()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	27.6% (167)	44.3% (268)	7.4% (45)	20.7% (125)	100.0% (605)
H29(参考)	31.6% (180)	40.1% (228)	6.7% (38)	21.6% (123)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.3%、「もっと力を入れるべき」が27.6%でした。

➤ 質問

18 市民の健康と安心づくりの推進

…市民が主体的に健康づくりに取り組める環境を整備するため、健康づくりの支援、健診事業や健康教育の充実、保健・医療・福祉サービスの利便性の向上、救急医療サービスの充実、国民健康保険制度の推進などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- 医師会立産科診療所(ティアラかまくら)の運営費補助 1億4,096万円
- 休日・夜間等の急患診療の実施
(GW・年末年始・12～2月の日曜日及び祝日の内科・小児科の二科体制)、
口腔保健センターでの休日急患歯科診療・障害者歯科診療の実施 1億6,817万円
- 予防接種(BCG・インフルエンザ他)の実施 4億5,827万円
- がん検診(大腸がん、肺がん他)の実施 4億1,187万円
- 国民健康保険事業 182億7,330万円
- 介護保険事業 166億2,840万円
- 後期高齢者医療事業 55億3,760万円

この施策にかかる経費()は前年度データ
486億7,195万円 全体予算に占める割合
 (530億3,726万円) ...**45.32%** (46.37%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	282,658円 (300,552円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	104,890円 (101,987円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	66.7人 (72.1人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
 ↓
 「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は、「必要以上の効果」を選んだ方と同じです。

ティアラかまくら

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	5.5% (33)	63.0% (381)	20.3% (123)	9.3% (56)	2.0% (12)	100.0% (605)
H29(参考)	6.5% (37)	60.3% (343)	20.9% (119)	10.0% (57)	2.3% (13)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が63.0%と最も多く、続いて「効果不十分」が20.3%となっています。また、「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	19.5% (118)	56.0% (339)	10.4% (63)	14.0% (85)	100.0% (605)
H29(参考)	18.6% (106)	54.8% (312)	11.8% (67)	14.8% (84)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が56.0%と最も多く、続いて「使いすぎ」が19.5%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 9.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.8%	1.3%	0.2%
	ちょうどよい	8.1%	51.6%	1.5%
	効果不十分	7.6%	3.1%	8.8%

平成30年度

取組を知らない・わからない 10.0%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.6%	1.4%	0.4%
	ちょうどよい	7.0%	49.7%	1.6%
	効果不十分	6.7%	3.7%	9.8%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が51.6%で、この組み合わせの回答の平均値(42.3%)より高い数値になっています。

(4) 今後の進め方()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	26.4% (160)	53.7% (325)	6.0% (36)	13.9% (84)	100.0% (605)
H29(参考)	26.0% (148)	51.3% (292)	7.6% (43)	15.1% (86)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が53.7%、「もっと力を入れるべき」が26.4%でした。「現状のままでよい」の割合は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

➤ 質問

19 すべての子育て家庭への支援		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に をつけてください)	
<p>…子育てしやすい環境の充実を図るため、子育て支援サービスの充実、待機児童対策の推進、子育て支援情報の提供、協働による子育て支援ネットワークの整備などに取り組みます。</p>			
<p>平成30年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立幼稚園等就園奨励費補助金(第2子実質無償化を含む) 4億2,527万円 ・子ども会館(14カ所)・子どもの家(16カ所)・放課後まくらっ子(2カ所)の管理運営 6億1,373万円 ・私立保育所等(30カ所)への補助金等を含む助成 4億5,823万円 ・公立保育所(5カ所)の管理運営 4億8,534万円 ・ひとり親家庭等生活支援(医療費助成を含む。) 3億8,968万円 ・小児医療費助成 5億5,071万円 			
<p>この施策にかかる経費()は前年度データ</p> <p>95億4,071万円 全体予算に占める割合 8.88% (7.54%) (86億2,359万円)</p>			
<p>参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児医療費の対象者…0歳～中学生の入・通院者 ・子育て支援センター…鎌倉、大船、深沢、玉縄 			
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 55,407円 (48,868円)</p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 27,937円 (22,235円)</p> <p>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。) 143.0人 (136.2人)</p>		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は、今後「もっと力を入れるべき」に進む方が多い傾向があります。</p>	
		<p>仕事の効果</p> <p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・わからない</p>	
		<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>	
		<p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	7.3% (44)	47.6% (288)	24.6% (149)	18.3% (111)	2.1% (13)	100.0% (605)
H29(参考)	6.0% (34)	47.1% (268)	24.1% (137)	19.9% (113)	3.0% (17)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.6%と最も多く、続いて「効果不十分」が24.6%となっています。また、「必要以上の効果」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	12.1% (73)	45.3% (274)	19.8% (120)	22.8% (138)	100.0% (605)
H29(参考)	9.8% (56)	45.7% (260)	20.6% (117)	23.9% (136)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.3%と最も多く、続いて「足りない」が19.8%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 18.3%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	5.5%	0.8%	0.8%
ちょうどよい	3.1%	41.2%	2.5%
効果不十分	3.5%	3.3%	16.5%

平成30年度

取組を知らない・わからない 19.9%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.5%	2.1%	0.4%
ちょうどよい	3.9%	39.9%	2.5%
効果不十分	2.5%	3.5%	17.8%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が41.2%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値になっています。「仕事の効果」が「必要以上」、「お金の使い方」が「使いすぎ」が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	32.2% (195)	39.8% (241)	5.3% (32)	22.6% (137)	100.0% (605)
H29(参考)	30.2% (172)	40.9% (233)	4.7% (27)	24.1% (137)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が39.8%、「もっと力を入れるべき」が32.2%でした。

➤ 質問

20 子育て支援施設の整備

...子育て環境の充実を図るため、子ども会館、子育て支援センター、待機児童対策施設、子どもの家(学童保育)の施設整備などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・浄明寺県営住宅跡地を活用した保育所整備に係る用地取得費 2,217万円
- ・私立保育所の土地賃借料 2,034万円
- ・横浜地方法務局跡地を活用した保育所整備に係る補助 2,025万円

この施策にかかる経費()は前年度データ

5億3,983万円 全体予算に占める割合
(8億5,593万円) ... **0.50%** (0.75%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,135円 (4,850円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,695円 (4,664円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.2人 (9.4人)

放課後子どもひろば
ふかさわ・ふかさわ子どもの家
「すずめ」

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・わからない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
回答「お金の使い方に進め方は」

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	5.5% (33)	45.6% (276)	22.5% (136)	23.8% (144)	2.6% (16)	100.0% (605)
H29(参考)	4.9%	48.2%	23.0%	21.1%	2.8%	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.6%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が23.8%となっています。

(2) お金の使い方()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	8.1% (49)	44.3% (268)	19.3% (117)	28.3% (171)	100.0% (605)
H29(参考)	9.3%	45.2%	20.0%	25.5%	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.3%と最も多く、続いて「足りない」が19.3%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

取組を知らない・わからない 23.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.0%	0.8%	0.7%
	ちょうどよい	2.0%	40.5%	1.8%
	効果不十分	2.1%	3.0%	16.9%

平成30年度

取組を知らない・わからない 21.1%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.5%	1.8%	0.7%
	ちょうどよい	4.0%	40.4%	2.5%
	効果不十分	2.8%	2.8%	16.9%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.5%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	29.9% (181)	35.9% (217)	5.6% (34)	28.6% (173)	100.0% (605)
H29(参考)	28.8%	40.2%	5.3%	25.7%	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が35.9%、「もっと力を入れるべき」が29.9%でした。


➤ 質問

21 安全・安心で開かれた学校づくり

...児童生徒が安心して学び生活ができる、安全で開かれた学校づくりを進めるため、9年間を見通した小中学校が連携した教育の推進、家庭・地域との連携・協力体制の充実、防犯・防災・安全教育の推進・充実などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・学校技能嘱託員・学校給食調理嘱託員等報酬 8,432万円
- ・小学校(16校)への学校警備員配置、機械警備 4,430万円
- ・児童生徒の健康確保のための各種検診・保健指導 6,263万円



小学校における
警備員の配置

この施策にかかる経費()は前年度データ

3億1,300万円 全体予算に占める割合
(2億9,894万円) ...**0.29%** (0.26%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,819円 (1,694円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,818円 (1,693円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	9.6人 (9.1人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の使いに進め方」は「お金の使いに進め方」は「お金の使いに進め方」は

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.3% (20)	60.7% (367)	13.6% (82)	20.3% (123)	2.1% (13)	100.0% (605)
H29(参考)	4.0% (23)	58.2% (331)	16.0% (91)	19.2% (109)	2.6% (15)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が60.7%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が20.3%となっています。また「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	3.5% (21)	59.7% (361)	12.6% (76)	24.3% (147)	100.0% (605)
H29(参考)	5.4% (31)	56.6% (322)	14.4% (82)	23.6% (134)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.7%と最も多く、続いて「足りない」が12.6%でした。また「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 20.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	1.8%	0.3%
	ちょうどよい	0.5%	56.5%	2.0%
	効果不十分	1.8%	1.3%	10.2%

平成30年度

取組を知らない・わからない 19.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	1.9%	0.5%
	ちょうどよい	1.8%	52.0%	2.8%
	効果不十分	2.1%	2.6%	11.1%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が56.5%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。「仕事の効果」が「ちょうどよい」、「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	22.1% (134)	50.9% (308)	2.8% (17)	24.1% (146)	100.0% (605)
H29(参考)	20.4% (116)	52.9% (301)	2.8% (16)	23.9% (136)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が50.9%、「もっと力を入れるべき」が22.1%でした

➤ 質問

22 教育内容・教育環境の充実		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に をつけてください)	
<p>…豊かな人間性や健やかな心と体を育むため、教育内容の充実、就学援助の実施、児童・生徒指導の充実、学校における食育の推進、特別支援学級の充実などに取り組みます。</p>			
<p>平成30年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 小・中学校給食の実施 4億3,373万円 小・中学校における各種指導者等の派遣、特別な支援を必要とする児童生徒への人的支援 1億7,800万円 小・中学校における要保護・準要保護児童生徒に対する扶助、特別支援学級等に就学する児童生徒に対する扶助 1億8,270万円 小・中学校における教育用コンピュータの整備 9,570万円 小・中学校の授業・行事等に必要教材や物品の調達等による学校の運営 1億6,787万円 			
<p>参考</p> <ul style="list-style-type: none"> 市立小学校の数...16校 市立中学校の数...9校 			
<p>この施策にかかる経費()は前年度データ 21億7,810万円 全体予算に占める割合 (20億7,541万円) ... 2.03% (1.81%)</p>			
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 12,649円 (11,761円)</p>			
<p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 12,511円 (11,652円)</p>			
<p>この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。) 83.4人 (85.3人)</p>			
仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方に進めたい項目は」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	4.6% (28)	55.4% (335)	15.9% (96)	21.2% (128)	3.0% (18)	100.0% (605)
H29(参考)	4.2% (24)	56.1% (319)	16.2% (92)	20.9% (119)	2.6% (15)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.4%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が21.2%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	6.8% (41)	53.2% (322)	13.9% (84)	26.1% (158)	100.0% (605)
H29(参考)	7.7% (44)	52.0% (296)	14.9% (85)	25.3% (144)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.2%と最も多く、続いて「足りない」が13.9%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 21.2%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.8%	1.3%	0.5%
ちょうどよい	1.5%	49.9%	2.5%
効果不十分	2.5%	2.0%	10.9%

平成30年度

取組を知らない・わからない 20.9%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.8%	1.8%	0.5%
ちょうどよい	3.3%	48.7%	2.5%
効果不十分	2.5%	1.6%	12.0%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が49.9%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	24.6% (149)	46.8% (283)	2.3% (14)	26.3% (159)	100.0% (605)
H29(参考)	23.6% (134)	47.8% (272)	3.2% (18)	25.5% (145)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.8%、「もっと力を入れるべき」が24.6%でした。

➤ 質問

23 学校施設の整備


...児童生徒が健康で安全な学校生活を送ることができるよう、大規模改修による延命化や、非構造部材の耐震対策など学校施設の整備に取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・小・中学校冷房設置工事(小学校6校) **5億6,398万円** (平成29年度予算にて実施)
- ・小・中学校トイレ改修工事(小学校1校、中学校1校) **1億9,432万円** (平成29年度予算にて実施)
- ・小学校冷房設置工事設計(小学校6校) **2,788万円**
- ・未改修の小・中学校トイレ改修業務委託 **8,650万円**
- ・深沢小特別支援学級・情緒通級教室改修工事 **6,106万円** (平成29年度予算にて実施)

この施策にかかる経費()は前年度データ
3億2,509万円 全体予算に占める割合
 (4億7,775万円) ... **0.30%** (0.42%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,888円 (2,707円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,586円 (2,602円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.3人 (2.7人)



山崎小学校
普通教室冷房設備

あなたの回答
(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は、今後の進め方「もっと力を入れるべき」が適切です。

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	4.6% (28)	53.1% (321)	21.3% (129)	18.8% (114)	2.1% (13)	100.0% (605)
H29(参考)	4.2% (24)	51.5% (293)	20.0% (114)	21.3% (121)	3.0% (17)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.1%と最も多く、続いて「効果不十分」が21.3%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	4.1% (25)	51.7% (313)	21.2% (128)	23.0% (139)	100.0% (605)
H29(参考)	4.7% (27)	49.2% (280)	20.6% (117)	25.5% (145)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.7%と最も多く、続いて「足りない」が21.2%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 18.8%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.1%	1.8%	0.7%
ちょうどよい	0.8%	48.4%	2.5%
効果不十分	1.2%	1.5%	18.0%

平成30年度

取組を知らない・わからない 21.3%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.6%	2.6%	0.0%
ちょうどよい	2.1%	45.2%	3.0%
効果不十分	0.9%	1.4%	17.2%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.4%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	32.2% (195)	42.8% (259)	2.0% (12)	23.0% (139)	100.0% (605)
H29(参考)	28.3% (161)	42.5% (242)	2.8% (16)	26.4% (150)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が42.8%、「もっと力を入れるべき」が32.2%でした。

➤ 質問

24 青少年の育成・支援


...地域の担い手となる青少年を育成するため、青少年活動の推進、青少年の居場所づくりの推進、相談・支援体制の充実、社会参画の推進などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・青少年の健全な育成を図るために委嘱した青少年指導員報酬 203万円
- ・子ども・若者の非行防止のために活動する街頭指導員報酬・謝礼 40万円
- ・成人のつどい(成人式)開催 171万円
- ・子ども会への補助 70万円
- ・鎌倉及び玉縄青少年会館の管理運営 4,106万円

参考

- ・青少年指導員の数 ...62人
- ・街頭指導員の数 ...9人
- ・子ども会の数 (補助金交付団体) ...71団体



成人のつどい

この施策にかかる経費()は前年度データ

7,397万円 全体予算に占める割合 ...**0.07%**(0.07%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	430円 (431円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	418円 (420円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.2人 (4.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方に進めたい項目は」

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.5% (21)	53.4% (323)	14.2% (86)	26.8% (162)	2.1% (13)	100.0% (605)
H29(参考)	1.6% (9)	52.0% (296)	18.5% (105)	25.3% (114)	2.6% (15)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.4%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が26.8%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	6.8% (41)	52.2% (316)	9.8% (59)	31.2% (189)	100.0% (605)
H29(参考)	9.0% (51)	48.5% (276)	12.7% (72)	29.9% (170)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.2%と最も多く、続いて「足りない」が9.8%でした。

取組を知らない・わからない 26.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.0%	1.2%	0.3%
	ちょうどよい	1.7%	48.1%	1.7%
	効果不十分	3.0%	3.0%	7.8%

平成30年度

取組を知らない・わからない 25.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	0.2%	0.2%
	ちょうどよい	2.3%	46.6%	1.9%
	効果不十分	5.3%	1.8%	10.5%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.1%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	16.2% (98)	46.9% (284)	6.0% (36)	30.9% (187)	100.0% (605)
H29(参考)	16.5% (94)	45.7% (260)	6.9% (39)	30.9% (176)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が46.9%、「もっと力を入れるべき」が16.2%でした。


➤ 質問

25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用

...多様で充実した学習機会の提供と学習成果を生かすことのできる環境を整備するため、多様で質の高い学習プログラムの提供と成果の活用、学習支援体制の整備・充実、地域における学習交流機会の提供などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・稲村ヶ崎小学校及び今泉小学校における放課後子ども教室の実施 **152万円**
- ・生涯学習講座・イベント等の実施及び情報誌の発行 **1,501万円**



生涯学習
フェスティバル

この施策にかかる経費()は前年度データ

4,905万円 全体予算に占める割合
(5,234万円) ...**0.05%** (0.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	285円 (297円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	259円 (274円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.2人 (3.7人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は、今後の進め方に「もっと力を入れるべき」を選んだ方が多い傾向があります。

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.1% (19)	43.3% (262)	15.0% (91)	36.2% (219)	2.3% (14)	100.0% (605)
H29(参考)	3.2% (18)	41.1% (234)	15.6% (89)	36.9% (210)	3.2% (18)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.3%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」の回答が36.2%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	7.3% (44)	41.8% (253)	10.6% (64)	40.3% (244)	100.0% (605)
H29(参考)	8.4% (48)	39.7% (226)	10.0% (57)	41.8% (238)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が41.8%と最も多く、続いて「足りない」が10.6%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方
取組を知らない・わからない **36.2%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	1.3%	39.5%	1.3%
	効果不十分	3.8%	1.7%	9.1%

平成30年度

取組を知らない・わからない 36.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.9%	0.7%	0.5%
	ちょうどよい	2.1%	36.7%	0.9%
	効果不十分	4.2%	2.3%	8.4%

平成29年度

「取組を知らない・分からない」の割合が36.2%となっており、回答の約4割近くがこの施策について知らない・分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

「仕事の効果」と「お金の使い方」を組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.5%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	15.2% (92)	37.7% (228)	6.8% (41)	40.3% (244)	100.0% (605)
H29(参考)	13.7% (78)	36.0% (205)	8.3% (47)	42.0% (239)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.7%、「もっと力を入れるべき」が15.2%でした。


➤ 質問

26 学習環境の整備・充実

…市民が主体的に学習できる場づくりを進めるため、生涯学習施設の連携・活用、生涯学習センターや図書館の整備・充実などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・図書館における貸出業務、インターネット予約受付、施設の維持管理、資料の収集 **1億4,394万円**
- ・鎌倉生涯学習センター及び腰越・深沢・大船・玉縄の各学習センターの運営、各所修繕等の施設の維持管理 **1億6,904万円**
- ・吉屋信子記念館(長谷)の維持管理、一般公開、施設貸出 **282万円**



この施策にかかる経費()は前年度データ

5億3,768万円 全体予算に占める割合
(6億3,924万円) ...**0.50%**(0.56%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,123円 (3,622円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,798円 (3,318円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	28.2人 (31.9人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方に進めたい項目は」

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	4.3% (26)	57.2% (346)	21.5% (130)	14.7% (89)	2.3% (14)	100.0% (605)
H29(参考)	3.9% (22)	57.8% (329)	18.5% (105)	17.2% (98)	2.6% (15)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.2%と最も多く、続いて「効果不十分」が21.5%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	9.3% (56)	57.0% (345)	14.4% (87)	19.3% (117)	100.0% (605)
H29(参考)	12.7% (72)	53.4% (304)	12.1% (69)	21.8% (124)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.0%と最も多く、続いて「足りない」が14.4%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない 14.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	1.7%	0.7%
	ちょうどよい	3.5%	50.9%	1.5%
	効果不十分	4.0%	4.5%	12.2%

平成30年度

取組を知らない・わからない 17.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.8%	0.7%	0.4%
	ちょうどよい	4.6%	50.3%	1.4%
	効果不十分	5.1%	2.5%	10.2%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が50.9%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	25.6% (155)	49.8% (301)	5.5% (33)	19.2% (116)	100.0% (605)
H29(参考)	20.2% (115)	51.0% (290)	6.5% (37)	22.3% (127)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.8%、「もっと力を入れるべき」が25.6%でした。

➤ 質問

27 市民スポーツ・レクリエーションの推進

…市民のスポーツ実施率の向上を図るため、市民スポーツ・レクリエーションの推進、市民のライフステージに応じたスポーツ環境の整備、競技スポーツの活性化などに取り組めます。

平成30年度の主な事業

- ・「鎌倉市ジュニアスポーツ栄誉表彰」の実施(221件受賞) **34万円**
- ・「鎌倉マリンスポーツフェア2018」(9月開催)や「市民運動会」(10月開催)などのスポーツ行事の開催及びスポーツ指導者の育成 **1,412万円**
- ・身近なところでスポーツ・レクリエーションを楽しめる環境にするための学校体育施設(体育館・校庭・プール)開放事業 **2,508万円**
- ・鎌倉・大船体育館、プール等スポーツ施設の管理運営 **2億4,505万円**

この施策にかかる経費()は前年度データ

3億2,082万円 全体予算に占める割合
(3億1,623万円) ...**0.30%**(0.28%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,863円 (1,792円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,782円 (1,734円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (4.5人)

参考

鎌倉市ジュニアスポーツ栄誉表彰...スポーツ活動で優秀な成績を修めた中学生以下を対象とした表彰(平成30年度は個人179名、42団体の合計221件を表彰)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は、「今後の進め方」に「もっと力を入れるべき」を選んだ方が多い傾向があります。

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	5.0% (30)	53.9% (326)	17.2% (104)	22.1% (134)	1.8% (11)	100.0% (605)
H29(参考)	3.3% (19)	55.4% (315)	20.0% (114)	18.8% (107)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.9%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が22.1%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	11.2% (68)	51.6% (312)	11.1% (67)	26.1% (158)	100.0% (605)
H29(参考)	11.1% (63)	52.9% (301)	12.8% (73)	23.2% (132)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.6%と最も多く、続いて「使いすぎ」が11.2%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方

取組を知らない・わからない **22.1%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.6%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	3.5%	47.8%	1.0%
	効果不十分	4.1%	2.6%	9.9%

平成30年度

取組を知らない・わからない **18.8%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.8%	0.4%	0.2%
	ちょうどよい	2.8%	49.7%	1.4%
	効果不十分	5.4%	2.6%	11.2%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.8%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	17.4% (105)	49.8% (301)	6.9% (42)	26.0% (157)	100.0% (605)
H29(参考)	19.5% (111)	49.4% (281)	7.4% (42)	23.7% (135)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.8%、「もっと力を入れるべき」が17.4%でした。


➤ 質問

28 スポーツ施設の整備

...競技スポーツのための施設の整備、既存のスポーツ施設の機能の充実、市民スポーツのための施設整備に取り組みます。

平成30年度の主な事業

・スポーツ施設建設のための基金への寄附金の積立と運用 **4,13万円**



この施策にかかる経費()は前年度データ

4,217万円 全体予算に占める割合
(979万円) ...**0.04%** (0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	245円 (55円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	221円 (45円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.0人 (1.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方に進めたい」は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	今後の進め方
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	今後の進め方
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.0% (18)	44.1% (267)	22.8% (138)	27.8% (168)	2.3% (14)	100.0% (605)
H29(参考)	1.6%	43.8%	29.5%	22.8%	2.3%	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.1%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が27.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	5.5% (33)	42.6% (258)	19.7% (119)	32.2% (195)	100.0% (605)
H29(参考)	4.6%	42.5%	25.7%	27.2%	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.6%と最も多く、続いて「足りない」が19.7%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない **27.8%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	0.5%	0.3%
	ちょうどよい	1.2%	40.0%	1.7%
	効果不十分	2.1%	2.1%	17.7%

平成30年度

取組を知らない・わからない **22.8%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	1.1%	40.2%	1.2%
	効果不十分	2.6%	1.6%	24.3%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が40.0%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	22.1% (134)	39.8% (241)	5.3% (32)	32.7% (198)	100.0% (605)
H29(参考)	28.3%	39.4%	4.7%	27.6%	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が39.8%、「もっと力を入れるべき」が22.1%でした。

➤ 質問

29 地震対策・風水害対策の充実

...安心して暮らせるまちをめざし、総合的な防災体制の強化、地域の防災意識の醸成、地震・津波の避難対策、情報伝達体制の充実、災害時要援護者対策、がけ・急傾斜地対策などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・災害情報伝達体制の充実、防災行政用無線の維持管理及びデジタル化整備、公衆無線LANシステム運用 **8,242万円**
- ・災害発生時における市民及び帰宅困難者用対応備蓄品等の災害対応備品の備蓄 **2,449万円**
- ・急傾斜地防災工事(県実施工事)への負担及び既成宅地等の防災工事費等の助成 **9,844万円**
- ・危険ブロック塀等対策事業 **3,566万円**

この施策にかかる経費()は前年度データ
4億3,762万円 (全体予算に占める割合 **0.41%** (0.39%)
 (4億4,964万円))

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	2,541円 (2,548円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	2,348円 (2,436円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	11.7人 (11.0人)

参考

- ・急傾斜地崩壊危険区域...94カ所
- ・防災行政用無線の数...151カ所
- ・屋外備蓄倉庫の設置箇所数...17カ所

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

 「お金の使われ方に進め方」は「」

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	2.0% (12)	37.7% (228)	45.0% (272)	13.2% (80)	2.1% (13)	100.0% (605)
H29(参考)	1.4% (8)	42.0% (239)	41.7% (237)	12.8% (73)	2.1% (12)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「効果不十分」の回答が45.0%と最も多く、続いて「ちょうどよい」が37.7%となっています。また、「効果不十分」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	2.8% (17)	39.0% (236)	40.2% (243)	18.0% (109)	100.0% (605)
H29(参考)	2.1% (12)	43.9% (250)	36.7% (209)	17.2% (98)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「足りない」の回答が40.2%と最も多く、続いて「ちょうどよい」が39.0%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、最も高い数値になっています。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 13.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.3%	1.3%	0.3%
	ちょうどよい	0.5%	33.6%	2.6%
	効果不十分	2.0%	4.1%	37.2%

平成30年度

取組を知らない・わからない 12.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.0%	0.9%	0.5%
	ちょうどよい	0.9%	37.4%	2.3%
	効果不十分	1.2%	5.4%	33.9%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が33.6%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値となっています。一方で、「仕事の効果」が「効果不十分」、「お金の使い方」が「足りない」の割合は37.2%となっており、54の施策のうち最も高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	52.7% (319)	28.8% (174)	0.8% (5)	17.7% (107)	100.0% (605)
H29(参考)	52.4% (298)	29.2% (166)	0.5% (3)	17.9% (102)	100.0% (569)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が52.7%、「現状のままでよい」が28.8%でした。また「もっと力を入れるべき」の割合が54の施策のうち、最も高い数値となっています。

➤ 質問

30 危機管理対策

...安心して暮らせるまちをめざし、国・県などとの連携体制を整える他、自然災害をはじめ、あらゆる危機事象に対応するための資機材等の確保や危機を想定した訓練、危機管理に関する知識・技術を習得するための研修の企画・立案などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- あらゆる危機事象等に対応するための危機管理体制の強化等の実施 **709万円**
- 小学校・保育園等の給食食材等の放射性物質測定業務 **363万円**

この施策にかかる経費()は前年度データ
3,779万円 全体予算に占める割合
 (3,343万円) ...**0.04%** (0.03%)

この施策にかかる経費を市 民一人あたりに換算した額	219円 (189円)
鎌倉市の負担を市民一人 あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.5人 (3.5人)

訓練の様子

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」に進めたい方は「必要以上の効果」を選択してください。
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・わからない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「必要以上の効果」を選択してください。
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「必要以上の効果」を選択してください。
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.5% (21)	39.0% (236)	29.8% (180)	25.5% (154)	2.3% (14)	100.0% (605)
H29(参考)	1.8%	45.5%	27.4%	22.8%	2.5%	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が39.0%と最も多く、続いて「効果不十分」が29.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	5.6% (34)	40.8% (247)	23.6% (143)	29.9% (181)	100.0% (605)
H29(参考)	3.7%	45.7%	23.7%	26.9%	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が40.8%と最も多く、続いて「足りない」が23.6%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 25.5%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.1%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	1.2%	35.5%	1.5%
	効果不十分	2.3%	4.1%	22.0%

平成30年度

取組を知らない・わからない 22.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.9%	0.9%	0.0%
	ちょうどよい	0.5%	41.8%	2.5%
	効果不十分	2.1%	3.0%	21.3%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が35.5%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、「お金の使い方」が「足りない」の割合は、54の施策のうち5番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	30.9% (187)	35.4% (214)	4.1% (25)	29.6% (179)	100.0% (605)
H29(参考)	33.2%	37.1%	2.3%	27.4%	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が35.4%、「もっと力を入れるべき」が30.9%でした。

➤ 質問

31 消防機能の整備・充実


...安心して暮らせるまちをめざし、消防施設の整備・機能充実、情報通信機能の高度化、救急・救助体制の充実強化、火災予防対策の推進などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- 市内のコンビニエンスストア及び公共施設等への自動体外式除細動器(AED)の配置 **561万円**
- 市内、消防署所の光熱水費、職員被服の貸与等、消防に係る一般事務 **4,604万円**
- 高規格救急自動車、資機材搬送車等の備品の購入 **1億515万円**
- 消防団の運営 **6,203万円**

参考

- 救急車出動回数...10,798回(H30年)
- 市内で発生した火災...34件(H30年)
- 消防車両...39台



自動体外式除細動器(AED)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は、今後の進め方に「もっと力を入れるべき」を選んだ方がよいです。

この施策にかかる経費()は前年度データ

23億23万円 全体予算に占める割合 **2.14%** (1.97%)
(22億5,650万円)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	13,358円 (12,787円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	13,266円 (12,700円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	227.5人 (226.5人)

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.3% (20)	65.5% (396)	12.7% (77)	16.2% (98)	2.3% (14)	100.0% (605)
H29(参考)	3.7% (21)	65.6% (373)	13.5% (77)	14.8% (84)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が65.5%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が16.2%となっています。また、「ちょうどよい」の割合は、54の施策のうち、最も高い数値になっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	8.9% (54)	61.0% (369)	9.3% (56)	20.8% (126)	100.0% (605)
H29(参考)	8.4% (48)	61.7% (351)	10.7% (61)	19.2% (109)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.0%と最も多く、続いて「足りない」が9.3%でした。また、「ちょうどよい」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値になっています。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 16.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.3%	1.3%	0.5%
	ちょうどよい	4.1%	58.7%	1.0%
	効果不十分	3.5%	1.0%	7.8%

平成30年度

取組を知らない・わからない 14.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.4%	1.8%	0.5%
	ちょうどよい	4.4%	58.0%	1.6%
	効果不十分	2.5%	1.9%	8.6%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が58.7%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっており、54の施策のうち最も高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	18.8% (114)	57.0% (345)	3.1% (19)	21.0% (127)	100.0% (605)
H29(参考)	18.3% (104)	59.8% (340)	2.1% (12)	19.9% (113)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が57.0%、「もっと力を入れるべき」が18.8%でした。また「現状のままでよい」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

➤ 質問

32 防犯活動の充実・強化

...犯罪のない安全で安心なまちをめざし、地域防犯力の向上、防犯に適したまちづくりの推進、自主防犯活動の体制整備などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・自治・町内会が所有する防犯灯の設置費・改造費・維持費への補助 1,001万円
- ・ESCO事業による防犯灯の維持管理 3,655万円
- ・防犯灯に係る光熱水費 3,122万円
- ・防犯訓練、講話の実施等 754万円
- ・自治・町内会等が設置する防犯カメラへの補助 540万円

参考 この施策にかかる経費()は前年度データ

1億1,121万円 全体予算に占める割合 (1億1,332万円) ...0.10% (0.10%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	646円 (642円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	630円 (622円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	2.2人 (2.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方」に進め方は「必要以上の効果」に回答せよ

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.6% (22)	59.7% (361)	21.7% (131)	12.9% (78)	2.1% (13)	100.0% (605)
H29(参考)	2.8% (16)	59.8% (340)	22.0% (125)	12.8% (73)	2.6% (15)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が59.7%と最も多く、続いて「効果不十分」が21.7%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	3.0% (18)	57.9% (350)	21.5% (130)	17.7% (107)	100.0% (605)
H29(参考)	3.2% (18)	60.6% (345)	18.3% (104)	17.9% (102)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.9%と最も多く、続いて「足りない」が21.5%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 12.9%

	仕事の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果		0.8%	2.1%	0.7%
ちょうどよい		1.0%	53.9%	3.0%
効果不十分		1.2%	1.8%	17.9%

平成30年度

取組を知らない・わからない 12.8%

	仕事の効果	お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果		0.9%	1.9%	0.0%
ちょうどよい		1.2%	54.7%	1.8%
効果不十分		1.1%	3.9%	16.5%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が53.9%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっており、54の施策のうち、5番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	29.6% (179)	51.2% (310)	1.7% (10)	17.5% (106)	100.0% (605)
H29(参考)	27.2% (155)	52.5% (299)	1.6% (9)	18.6% (106)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.2%、「もっと力を入れるべき」が29.6%でした。


➤ 質問

33 市街地整備の推進

…生活しやすい市街地を形成するため、鎌倉駅周辺地区・大船駅周辺地区・深沢地域国鉄跡地周辺の都市整備のほか、市民・事業者・NPO等との協働によるまちづくりの推進などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・深沢地域国鉄跡地周辺の都市整備事業 6,383万円
- ・鎌倉駅西口駅前時計台広場整備に向けた事業 903万円
- ・建築基準法に基づく許認可等に関する業務 1,213万円



この施策にかかる経費()は前年度データ
5億8,518万円 全体予算に占める割合
 (6億6,782万円) …**0.54%** (0.58%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,398円 (3,784円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	3,156円 (3,378円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	56.7人 (59.1人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
 回答「お金の使わずに進めたい」の方へ

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	4.1% (25)	44.8% (271)	28.9% (175)	19.5% (118)	2.6% (16)	100.0% (605)
H29(参考)	4.2% (24)	46.2% (263)	28.5% (162)	18.8% (107)	2.3% (13)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.8%と最も多く、続いて「効果不十分」が28.9%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	14.2% (86)	45.0% (272)	16.2% (98)	24.6% (149)	100.0% (605)
H29(参考)	13.7% (78)	45.7% (260)	17.0% (97)	23.6% (134)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.0%と最も多く、続いて「足りない」が16.2%でした。

(3) 仕事の効果×お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

取組を知らない・わからない 19.5%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.1%	0.8%	0.2%
	ちょうどよい	4.1%	39.0%	0.5%
	効果不十分	6.9%	5.1%	15.5%

平成30年度

取組を知らない・わからない 18.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.8%	1.1%	0.4%
	ちょうどよい	3.3%	39.9%	1.2%
	効果不十分	7.4%	4.7%	15.5%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.0%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	25.6% (155)	41.8% (253)	8.3% (50)	24.3% (147)	100.0% (605)
H29(参考)	27.9% (159)	39.2% (223)	9.1% (52)	23.7% (135)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が41.8%、「もっと力を入れるべき」が25.6%でした。

➤ 質問

34 道路・交通体系の検討		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に つつけてください)																											
<p>…快適で安全な交通環境に改善するため、自動車利用を抑制するなどの交通需要マネジメント施策の推進、交通環境の改善、歩行者を優先した交通体系の検討などに取り組みます。</p> <p>平成30年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日等の鎌倉地域で発生している交通渋滞の解消に向けた、自動車利用の抑制等を含む交通需要マネジメント施策の検討 69万円 ・鎌倉駅東口駅前広場の整備工事 2億1,547万円 ・パークアンドライド案内看板の維持修繕 10万円 <p>参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パークアンドライド… 自宅から家用車で最寄りの駐車場へ行き、車を駐車させた後、そこからバスや鉄道などの公共交通機関を利用して目的地に向かうシステム。 <p>この施策にかかる経費()は前年度データ</p> <p>3億1,144万円 全体予算に占める割合 (6,146万円) …0.29% (0.05%)</p> <table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>1,809円 (348円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td></td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>6.6人 (3.5人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,809円 (348円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額		この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	6.6人 (3.5人)	<p>仕事の効果</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>必要以上の効果</td></tr> <tr><td>2</td><td>ちょうどよい</td></tr> <tr><td>3</td><td>効果不十分</td></tr> <tr><td>4</td><td>取組を知らない・分からない</td></tr> </table> <p>お金の使い方</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>使いすぎ</td></tr> <tr><td>2</td><td>ちょうどよい</td></tr> <tr><td>3</td><td>足りない</td></tr> </table> <p>今後の進め方</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>もっと力を入れるべき</td></tr> <tr><td>2</td><td>現状のままで満足</td></tr> <tr><td>3</td><td>力をいれなくてよい</td></tr> </table> <p>4を選んだ方 「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は「今後の進め方」に「もっと力を入れるべき」を選んだ方へ</p>		1	必要以上の効果	2	ちょうどよい	3	効果不十分	4	取組を知らない・分からない	1	使いすぎ	2	ちょうどよい	3	足りない	1	もっと力を入れるべき	2	現状のままで満足	3	力をいれなくてよい
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,809円 (348円)																												
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額																													
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	6.6人 (3.5人)																												
1	必要以上の効果																												
2	ちょうどよい																												
3	効果不十分																												
4	取組を知らない・分からない																												
1	使いすぎ																												
2	ちょうどよい																												
3	足りない																												
1	もっと力を入れるべき																												
2	現状のままで満足																												
3	力をいれなくてよい																												

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.0% (18)	26.0% (157)	52.2% (316)	16.4% (99)	2.5% (15)	100.0% (605)
H29(参考)	2.3% (13)	29.5% (168)	48.0% (273)	18.1% (103)	2.1% (12)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「効果不十分」の回答が52.2%と最も多く、続いて「ちょうどよい」が26.0%となっています。また、「効果不十分」は54の施策のうち、最も高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	13.9% (84)	33.6% (203)	30.1% (182)	22.5% (136)	100.0% (605)
H29(参考)	7.7% (44)	39.2% (223)	30.2% (172)	22.8% (130)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が33.6%と最も多く、続いて「足りない」が30.1%でした。また、「足りない」の割合は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

		取組を知らない・わからない 16.4%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.3%	0.5%	0.0%
	ちょうどよい	1.3%	22.5%	1.0%
	効果不十分	10.2%	10.6%	29.1%

平成30年度

		取組を知らない・わからない 18.1%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.2%	0.7%	0.4%
	ちょうどよい	0.5%	27.6%	0.7%
	効果不十分	6.0%	10.7%	29.2%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が22.5%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値となっています。また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合が54の施策のうち、4番目に高く、仕事の効果が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の割合が54の施策のうち、最も高く、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「足りない」

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	48.8% (295)	24.5% (148)	5.3% (32)	21.5% (130)	100.0% (605)
H29(参考)	43.4% (247)	28.3% (161)	5.3% (30)	23.0% (131)	100.0% (569)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が48.8%、「現状のままでよい」が24.5%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。


➤ 質問

35 交通安全意識の高揚

…交通安全意識を高め、交通事故を減らすため、交通安全意識の普及徹底、交通事故防止運動、自転車のマナーアップなどに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・スクールゾーン交通安全対策としての道路のカラー舗装等 **650万円**
- ・小学生自転車教室など交通安全教育の実施 **558万円**
- ・湘南モノレール富士見町駅下の交通誘導業務 **79万円**



小学生対象の
自転車教室

この施策にかかる経費()は前年度データ

4,009万円 全体予算に占める割合
(4,152万円) ...**0.04%** (0.04%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	233円 (233円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	2.2人 (2.5人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」に進め方は「必要以上の効果」より「ちょうどよい」より「効果不十分」より「取組を知らない・わからない」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・わからない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」に進め方は「必要以上の効果」より「ちょうどよい」より「効果不十分」より「取組を知らない・わからない」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」に進め方は「必要以上の効果」より「ちょうどよい」より「効果不十分」より「取組を知らない・わからない」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	2.3% (14)	55.5% (336)	23.8% (144)	15.9% (96)	2.5% (15)	100.0% (605)
H29(参考)	1.8% (10)	52.7% (300)	26.7% (152)	17.0% (97)	1.8% (10)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.5%と最も多く、続いて「効果不十分」が23.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	5.5% (33)	57.9% (350)	15.0% (91)	21.7% (131)	100.0% (605)
H29(参考)	5.1% (29)	56.1% (319)	17.6% (100)	21.3% (121)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が57.9%と最も多く、続いて「足りない」が15.0%でした。

取組を知らない・わからない **15.9%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.0%	1.2%	0.2%
	ちょうどよい	1.5%	51.6%	1.0%
	効果不十分	3.0%	5.1%	13.9%

平成30年度

取組を知らない・わからない **17.0%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.9%	0.2%
	ちょうどよい	2.1%	49.2%	0.5%
	効果不十分	2.3%	5.8%	16.9%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が51.6%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	23.6% (143)	52.1% (315)	3.1% (19)	21.2% (128)	100.0% (605)
H29(参考)	26.7% (152)	48.5% (276)	2.8% (16)	22.0% (125)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.1%、「もっと力を入れるべき」が23.6%でした。


➤ 質問

36 駐輪対策の推進

...駐輪場の整備、放置防止対策の実施、店舗等利用者の歩道等への一時駐輪対策などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- 鎌倉駅、大船駅周辺等における放置自転車等への警告・移動等 **4,241万円**
- 鎌倉駅西口等の自転車等駐車場土地賃借料 **237万円**



放置自転車クリーン
対策キャンペーン

この施策にかかる経費()は前年度データ

5,744万円 全体予算に占める割合
(6,148万円) ...**0.05%** (0.05%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	334円 (348円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	188円 (246円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	1.6人 (2.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方に進めたい」は「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.5% (21)	53.7% (325)	25.6% (155)	14.7% (89)	2.5% (15)	100.0% (605)
H29(参考)	2.8% (16)	52.4% (298)	27.6% (157)	15.1% (86)	2.1% (12)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.7%と最も多く、続いて「効果不十分」が25.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	9.6% (58)	55.0% (333)	15.7% (95)	19.7% (119)	100.0% (605)
H29(参考)	11.1% (63)	53.6% (305)	15.8% (90)	19.5% (111)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.0%と最も多く、続いて「足りない」が15.7%でした。

取組を知らない・わからない 14.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.0%	1.5%	0.0%
	ちょうどよい	3.0%	48.3%	0.8%
	効果不十分	4.6%	5.1%	14.9%

平成30年度

取組を知らない・わからない 15.1%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	1.1%	0.0%
	ちょうどよい	3.3%	46.4%	1.2%
	効果不十分	5.8%	6.0%	14.6%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.3%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	24.8% (150)	52.4% (317)	3.6% (22)	19.2% (116)	100.0% (605)
H29(参考)	27.4% (156)	48.2% (274)	4.2% (24)	20.2% (115)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が52.4%、「もっと力を入れるべき」が24.8%でした。

➤ 質問

37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進

…公共交通機関の利便性向上による快適な交通環境の確保をめざし、公共交通機関利用への転換の促進、交通不便地域の解消、駅等のバリアフリー化の推進などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・湘南モノレール湘南深沢駅舎エレベーター設置に対する補助 3,333万円
- ・江ノ電沿線住民等が鎌倉駅構内に並ばずに入場できるようにするための社会実験及びアンケート実施

この施策にかかる経費()は前年度データ

5,405万円 全体予算に占める割合
(2,058万円) …0.05% (0.018%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 **314円 (117円)**

鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 **169円 (69円)**

この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。) **0.5人 (0.5人)**

あなたの回答
(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」に 「今後の進め方」に 進めたい方は 「」
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方」に 進めたい方は 「」
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」に 進めたい方は 「」
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

ゴールデンウィークの江ノ電鎌倉駅混雑の様子

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.5% (21)	41.2% (249)	35.4% (214)	17.7% (107)	2.3% (14)	100.0% (605)
H29(参考)	2.3% (13)	41.1% (234)	33.2% (189)	20.7% (118)	2.6% (15)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が41.2%と最も多く、続いて、「効果不十分」が35.4%となっています。また、「効果不十分」は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	5.6% (34)	44.8% (271)	27.3% (165)	22.3% (135)	100.0% (605)
H29(参考)	4.9% (28)	45.0% (256)	24.6% (140)	25.5% (145)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.8%と最も多く、続いて「足りない」が27.3%でした。また、「足りない」の割合は、54の施策のうち3番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 17.7%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.3%	1.7%	0.5%
ちょうどよい	0.7%	37.5%	1.5%
効果不十分	3.6%	5.6%	25.3%

平成30年度

取組を知らない・わからない 20.7%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.4%	1.2%	0.5%
ちょうどよい	1.6%	36.2%	1.4%
効果不十分	3.0%	7.2%	22.5%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が37.5%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の割合が54の施策のうち、5番目に高く、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「足りない」の割合が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	40.8% (247)	34.2% (207)	2.8% (17)	22.1% (134)	100.0% (605)
H29(参考)	36.9% (210)	33.9% (193)	3.2% (18)	26.0% (148)	100.0% (569)

今後の進め方については、「もっと力を入れるべき」が40.8%、「現状のままでよい」が34.2%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち3番目に高い数値となっています。

➤ 質問

38 道路・橋りょうの整備・維持管理


...道路の安全性・快適性を確保するため、都市計画道路・生活道路の整備、橋りょうの整備、トンネルの点検・管理、道路の管理・維持修繕などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- 大規模住宅地等の道路改良・維持修繕工事 5億1,936万円
(今泉台、腰越、手広、上町屋、梶原等の道路舗装打換など)
- 北鎌倉隧道安全対策 1億円
- 歩道段差等の改善、ガードレール設置工事 4,057万円
- 橋りょうの点検調査、設計及び修繕工事 6,782万円

参考

- 市道(車道・歩道)の道路延長...約624km
- 橋りょう(道路橋・歩道橋)の数...207橋



歩道の改修

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方に進めたい項目は」へ
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「お金の使い方に進めたい項目は」へ
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「お金の使い方に進めたい項目は」へ
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

この施策にかかる経費()は前年度データ

14億9,188万円 全体予算に占める割合 ...1.39%(1.30%)
(14億8,965万円)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	8,664円 (8,442円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	6,659円 (6,635円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	32.0人 (33.1人)

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	2.6% (16)	46.0% (278)	33.2% (201)	15.9% (96)	2.3% (14)	100.0% (605)
H29(参考)	1.8% (10)	48.2% (274)	28.8% (164)	18.6% (106)	2.6% (15)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.0%と最も多く、続いて「効果不十分」が33.2%となっています。また、効果不十分は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	9.8% (59)	46.8% (283)	22.6% (137)	20.8% (126)	100.0% (605)
H29(参考)	7.0% (40)	52.4% (298)	17.6% (100)	23.0% (131)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が46.8%と最も多く、続いて「足りない」が22.6%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 15.9%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.3%	0.8%	0.3%
	ちょうどよい	3.1%	39.8%	1.7%
	効果不十分	5.3%	6.1%	20.7%

平成30年度

取組を知らない・わからない 18.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	1.2%	0.0%
	ちょうどよい	2.3%	43.4%	1.2%
	効果不十分	3.9%	7.7%	16.2%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.8%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。また、「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、3番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	38.8% (235)	38.7% (234)	2.1% (13)	20.3% (123)	100.0% (605)
H29(参考)	30.1% (171)	44.5% (253)	1.4% (8)	24.1% (137)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が38.7%、「もっと力を入れるべき」が38.8%でした。また、「もっと力を入れるべき」の割合は、54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

➤ 質問

39 鎌倉らしい住まいづくり


...住みつけたいと思える住まいの環境づくりを進めるため、高齢者や障害者への住宅供給、空き家の利活用の検討、若年ファミリー層定住促進のための施策推進などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・市営住宅の管理運営、修繕・改修 1億5,006万円
- ・市営住宅集約に向けた事業実施方針案の作成及び測量等調査 2,582万円
- ・高齢者等に対して民間賃貸住宅への入居支援を行う 28万円
- ・空き家等に関する相談への対応及びデータベースの構築 318万円

参考

- ・市営住宅... 市内11カ所(642戸)



市営住宅 諏訪ヶ谷ハイツ

この施策にかかる経費()は前年度データ

2億2,170万円 全体予算に占める割合 (2億761万円) ...**0.21%** (0.18%)


この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,288円 (1,176円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	502円 (432円)
この施策に従事する職員数 (職員給与等は経費に含む。)	5.0人 (5.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方



「お金の使い方」に「必要以上の効果」の組み合わせは

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.6% (22)	43.5% (263)	26.8% (162)	23.6% (143)	2.5% (15)	100.0% (605)
H29(参考)	3.0% (17)	46.0% (262)	22.5% (128)	25.8% (147)	2.6% (15)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.5%と最も多く、続いて「効果不十分」が26.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	9.9% (60)	43.0% (260)	18.7% (113)	28.4% (172)	100.0% (605)
H29(参考)	11.2% (64)	45.2% (257)	13.2% (75)	30.4% (173)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.0%と最も多く、続いて「足りない」が18.7%でした。

取組を知らない・わからない 23.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.6%	1.0%	0.0%
	ちょうどよい	2.3%	38.5%	1.5%
	効果不十分	5.0%	3.5%	17.2%

平成30年度

取組を知らない・わからない 25.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.8%	0.2%	0.0%
	ちょうどよい	3.9%	40.2%	0.9%
	効果不十分	4.4%	4.7%	12.1%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が38.5%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値になっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	26.6% (161)	36.9% (223)	8.3% (50)	28.3% (171)	100.0% (605)
H29(参考)	20.4% (116)	40.1% (228)	9.0% (51)	30.6% (174)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が36.9%、「もっと力を入れるべき」が26.6%でした。

➤ 質問

40 下水道の整備・管理		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に つつけてください)	
<p>…市民の生活環境を向上させるため、下水道の整備、雨水貯留施設の整備、下水道施設の維持・管理・災害対策などに取り組みます。</p>			
<p>平成30年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・汚水排水施設(管渠・ポンプ場等)の築造・改築・耐震化 4億1771万円 (汚水管渠の築造、山崎浄化センター汚泥処理施設の改築) ・雨水排水施設(管渠等)の築造 2億365万円 ・七里ガ浜浄化センター及び山崎浄化センターの維持管理 11億5,634万円 ・下水道事業実施に伴う市債(借金)償還金 41億3,377万円 		<p>1 必要以上の効果</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 効果不十分</p> <p>4 取組を知らない・分からない</p>	
<p>参考</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道汚水管渠…約490km ・下水道雨水管渠…約240km ・下水道関連施設 七里ガ浜浄化センター 七里ガ浜中継ポンプ場外 山崎浄化センター 		<p>お金の使い方</p> <p>1 使いすぎ</p> <p>2 ちょうどよい</p> <p>3 足りない</p>	
<p>この施策にかかる経費()は前年度データ</p> <p>50億8,292万円 全体予算に占める割合 (65億8,721万円) …5.76% (5.76%)</p>		<p>4を選んだ方</p> <p>「お金の使われ方に進めたい項目は」</p>	
<p>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 29,519円 (37,329円)</p> <p>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 19,963円 (23,881円)</p> <p>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。) 47.0人 (45.5人)</p>		<p>今後の進め方</p> <p>1 もっと力を入れるべき</p> <p>2 現状のままで満足</p> <p>3 力をいれなくてよい</p>	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.6% (22)	61.3% (371)	13.1% (79)	19.0% (115)	3.0% (18)	100.0% (605)
H29(参考)	2.8% (16)	60.1% (342)	15.5% (88)	19.2% (109)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が61.3%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が19.2%となっています。また、「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	9.8% (59)	58.2% (352)	7.9% (48)	24.1% (146)	100.0% (605)
H29(参考)	11.4% (65)	56.9% (324)	7.9% (45)	23.7% (135)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が58.2%と最も多く、続いて「使いすぎ」が9.8%でした。また、「ちょうどよい」の回答は54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 19.0%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.5%	1.8%	0.2%
ちょうどよい	5.6%	54.2%	0.3%
効果不十分	2.6%	2.1%	7.4%

平成30年度

取組を知らない・わからない 19.2%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.8%	0.9%	0.2%
ちょうどよい	5.6%	52.0%	0.5%
効果不十分	3.9%	4.0%	7.0%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が54.2%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。また、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」が54の施策のうち、4番目に高い数値になっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	17.4% (105)	57.4% (347)	1.2% (7)	24.1% (146)	100.0% (605)
H29(参考)	19.7% (112)	54.8% (312)	1.4% (8)	24.1% (137)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が57.4%、「もっと力を入れるべき」が17.4%でした。また、「現状のままでよい」の割合は、54の施策のうち、最も高い数値となっています。

➤ 質問

41 水辺環境の整備・創出・管理		あなたの回答 (それぞれ一つの番号に つけてください)							
...良好な水辺環境の実現をめざし、河川の維持管理、河川・水路の整備、超過降雨への対応、河川等の親水環境の整備などに取り組みます。									
平成30年度の主な事業 ・準用河川の維持修繕・しゅんせつ等 5,522万円 ・大塚川から新川への分水事業実施設計 6,030万円 ・雨水調整池(31カ所)等の維持管理 3,108万円									
参考 ・準用河川... 神戸川・新川・小袋谷川・砂押川									
この施策にかかる経費()は前年度データ 1億7,103万円 全体予算に占める割合 (1億860万円) ...0.16% (0.09%)									
<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>993円 (615円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>977円 (600円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>2.9人 (2.9人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	993円 (615円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	977円 (600円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.9人 (2.9人)		
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	993円 (615円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	977円 (600円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.9人 (2.9人)								
仕事の効果	1 必要以上の効果 2 ちょうどよい 3 効果不十分 4 取組を知らない・分からない	4を選んだ方 ↓ 「お金の使われ方に進めたい項目は」へ							
お金の使い方	1 使いすぎ 2 ちょうどよい 3 足りない								
今後の進め方	1 もっと力を入れるべき 2 現状のままで満足 3 力をいれなくてよい								

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	1.7% (10)	52.7% (319)	15.4% (93)	27.6% (167)	2.6% (16)	100.0% (605)
H29(参考)	1.2% (7)	56.2% (320)	13.9% (79)	26.2% (149)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.7%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が27.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	4.0% (24)	51.4% (311)	12.2% (74)	32.4% (196)	100.0% (605)
H29(参考)	3.0% (17)	56.6% (322)	9.7% (55)	30.8% (175)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.4%と最も多く、続いて「足りない」が12.2%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 27.6%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.7%	0.3%	0.5%
ちょうどよい	1.7%	48.8%	0.8%
効果不十分	1.7%	2.3%	10.9%

平成30年度

取組を知らない・わからない 26.2%

仕事の効果	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	0.5%	0.7%	0.0%
ちょうどよい	1.1%	53.3%	0.2%
効果不十分	1.2%	2.6%	9.5%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が48.8%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	18.2% (110)	48.3% (292)	1.3% (8)	32.2% (195)	100.0% (605)
H29(参考)	16.3% (93)	51.0% (290)	1.4% (8)	31.3% (178)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.3%、「もっと力を入れるべき」が18.2%でした。

➤ 質問

42 下水道資源の有効利用

...下水道資源の有効利用を進めるため、下水汚泥等の有効利用の検討、未利用資源の利活用、下水道施設上部の活用などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- 下水処理場から発生する処理水や汚泥の再生資源としての有効利用の検討
- 処理場などの下水道施設上部の多目的利用の検討

山崎浄化センター

この施策にかかる経費()は前年度データ

0.0万円 全体予算に占める割合
(1,644万円) ...**0.0%**(0.014%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	0.0円 (93円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	0.0円 (93円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.0人 (0.0人)

あなたの回答
(それぞれ一つの番号に よつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方」に「必要以上の効果」の項目は「へ」

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	1.7% (10)	32.6% (197)	15.5% (94)	45.6% (276)	4.6% (28)	100.0% (605)
H29(参考)	1.1% (6)	48.0% (273)	16.2% (92)	32.2% (183)	2.6% (15)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が45.6%と最も多く、続いて「ちょうどよい」が32.6%となっています。また、「取組を知らない・わからない」は54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	1.5% (9)	33.9% (205)	12.4% (75)	52.2% (316)	100.0% (605)
H29(参考)	2.6% (15)	48.5% (276)	12.3% (70)	36.6% (208)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が33.9%と最も多く、続いて「足りない」が12.4%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 45.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.3%	1.3%	0.0%
	ちょうどよい	0.2%	30.1%	1.5%
	効果不十分	1.0%	2.5%	10.9%

平成30年度

取組を知らない・わからない 32.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	0.2%	0.2%
	ちょうどよい	0.4%	44.6%	1.9%
	効果不十分	1.8%	3.5%	10.0%

平成29年度

「取組を知らない・分からない」の割合が45.6%となっており、回答の約5割弱がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	16.7% (101)	29.9% (181)	1.5% (9)	51.9% (314)	100.0% (605)
H29(参考)	18.5% (105)	42.9% (244)	1.9% (11)	36.7% (209)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が29.9%、「もっと力を入れるべき」が16.7%でした。

質問

43 農業・漁業の振興

...農業・漁業経営の安定のため、都市農業の振興、沿岸漁業の振興及び漁業経営の安定化、漁業施設の整備、地産地消の推進、鎌倉ブランド事業の推進などに取り組みます。


平成30年度の主な事業

- 農道の整備、「鎌倉やさい」など鎌倉ブランドの認知度向上や鎌倉産の新鮮な野菜の販売、農産物を展示する秋の収穫まつりなどへの支援等 **2,207万円**
- 大船地区市民農園の運営 **101万円**
- 栽培漁業の推進や漁業経営の安定化のための支援等 **256万円**
- 腰越漁港施設の浚渫工事等 **1億2,033万円**
- 鎌倉地域漁業支援施設整備の検討 **359万円**

この施策にかかる経費()は前年度データ

2億1,189万円 全体予算に占める割合
(1億4,266万円) ...**0.20%** (0.12%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,231円 (808円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	864円 (719円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	7.0人 (8.7人)



平成26年に完成した腰越漁港

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

↓

「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は、お金の使い方の項目は「使いすぎ」にしてください。

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	7.1% (43)	48.4% (293)	15.4% (93)	26.3% (159)	2.8% (17)	100.0% (605)
H29(参考)	5.6% (32)	52.4% (298)	16.2% (92)	23.4% (133)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が48.4%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が26.3%となっています。また、「必要以上の効果」は54の施策のうち、3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	9.8% (59)	49.9% (302)	9.6% (58)	30.7% (186)	100.0% (605)
H29(参考)	8.4% (48)	52.0% (296)	12.3% (70)	27.2% (155)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が49.9%と最も多く、続いて「使いすぎ」が9.8%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 26.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.1%	2.6%	0.3%
	ちょうどよい	2.3%	43.6%	1.2%
	効果不十分	3.3%	3.6%	8.1%

平成30年度

取組を知らない・わからない 23.4%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	2.8%	2.1%	0.7%
	ちょうどよい	2.6%	46.9%	1.4%
	効果不十分	2.8%	3.0%	10.0%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.6%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	14.7% (89)	48.3% (292)	6.4% (39)	30.6% (185)	100.0% (605)
H29(参考)	22.0% (125)	45.3% (258)	4.7% (27)	27.9% (159)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が48.3%、「もっと力を入れるべき」が14.7%でした。

質問

4.4 商工業振興の充実

...商工業の活性化に向け、商工業振興の推進体制の充実、産業環境の整備、中小企業支援、地域の特性を生かした商店街づくり、鎌倉彫の保護・育成を目的とした事業活動の支援などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- 企業が市内に立地する際のオフィスリフォーム等に係る支援 **2,400万円**
- 市内事業者が実施する地域環境及び地球環境との共存・共生を図るための施設整備に係る支援 **900万円**
- 商工業元気アップ事業の実施 **209万円**
- 商店街団体が実施する活性化を図るための事業に係る支援 **516万円**
- 伝統鎌倉彫事業協同組合への支援など **367万円**

参考

商工業元気アップ事業...創業を予定している方や中小企業者による新商品、新技術、新サービスの開発や新事業への挑戦を支援するための制度

この施策にかかる経費 () は前年度データ

6億1,718万円 (6億7,315万円) 全体予算に占める割合...**0.57%** (0.59%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	3,584円 (3,815円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	669円 (966円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	3.8人 (4.0人)

4を選んだ方

回答後のお金の使いに進めたい項目は

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に をつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.8% (23)	39.8% (241)	16.7% (101)	36.9% (223)	2.8% (17)	100.0% (605)
H29(参考)	3.7%	38.8%	18.3%	36.6%	2.6%	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が39.8%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が36.9%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	14.9% (90)	36.0% (218)	7.6% (46)	41.5% (251)	100.0% (605)
H29(参考)	16.0%	36.4%	7.2%	40.4%	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が36.0%と最も多く、続いて「使いすぎ」が14.9%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない **36.9%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.5%	0.3%	0.0%
	ちょうどよい	4.6%	33.4%	0.5%
	効果不十分	6.8%	2.3%	7.1%

平成30年度

取組を知らない・わからない **36.6%**

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.5%	0.0%	0.2%
	ちょうどよい	5.6%	31.5%	0.4%
	効果不十分	6.7%	4.7%	6.5%

平成29年度

「取組を知らない・わからない」の割合が36.9%となっており、回答の約4割近くがこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	11.7% (71)	37.0% (224)	9.6% (58)	41.7% (252)	100.0% (605)
H29(参考)	14.1%	34.4%	10.4%	41.1%	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が37.0%、「もっと力を入れるべき」が11.7%でした。また「力をいれなくてよい」の割合が、54の施策のうち5番目に高い数値となっています。

質問

45 観光都市としての質の向上

...鎌倉らしい観光の実現をめざし、市民・事業者のホスピタリティと観光客のモラル向上、外国人観光客への対応、観光を通じた地域の活性化、情報の積極的な発信などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・旬の観光情報を提供する「かまくら四季のみどころ」や「観光マップ鎌倉」の作成、外国語版パンフレットの発行などによる情報提供等 **946万円**
- ・飲食店メニュー多言語化事業の支援 **負担金 30万円**
- ・外国語ガイド活動への支援 **負担金 262万円**

参考(H30年度)

[主な観光情報の提供]

- ・かまくら四季のみどころ発行数...24万部 / 年 (毎月発行)
- ・観光マップ発行数...15万部 / 年
- ・外国語マップ発行数...3.5万部 / 年
- ・鎌倉観光案内図発行数...37.9万部 / 年

この施策にかかる経費 () は前年度データ

2,449万円 (3,489万円) 全体予算に占める割合 **...0.02%** (0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	142円 (198円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	125円 (183円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	1.3人 (1.3人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使い方に進めたい項目は」

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	6.6% (40)	47.6% (288)	29.3% (177)	13.9% (84)	2.6% (16)	100.0% (605)
H29(参考)	7.0% (40)	50.1% (285)	26.4% (150)	14.2% (81)	2.3% (13)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.6%と最も多く、続いて「効果不十分」が29.3%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	6.9% (42)	50.4% (305)	23.8% (144)	18.8% (114)	100.0% (605)
H29(参考)	9.1% (52)	50.4% (287)	22.1% (126)	18.3% (104)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が50.4%と最も多く、続いて「足りない」が23.8%でした。また、「足りない」は54の施策のうち、5番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 13.9%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.0%	3.0%	0.7%
ちょうどよい	0.8%	43.1%	2.6%
効果不十分	3.1%	4.3%	20.5%

平成30年度

取組を知らない・わからない 14.2%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.7%	2.1%	0.7%
ちょうどよい	2.1%	44.5%	2.3%
効果不十分	3.2%	3.9%	19.0%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が43.1%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	32.4% (196)	41.8% (253)	7.1% (43)	18.7% (113)	100.0% (605)
H29(参考)	30.9% (176)	41.7% (237)	8.8% (50)	18.6% (106)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が41.8%、「もっと力を入れるべき」が32.4%でした。

➤ 質問

46 安全で快適な観光空間の整備

...伝統と快適性が調和した観光空間の実現をめざし、観光案内板など観光案内施設の整備と多言語化の推進、公衆トイレやハイキングコースの整備、災害時の観光客への対応、魅力ある海水浴場づくりなどに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・JR鎌倉駅東口の観光案内所の運営 2,464万円
- ・鎌倉駅東口公衆トイレの修繕 4,455万円
- ・本覚寺公衆トイレ改築工事 4,681万円
- ・観光案内板の作成 392万円
- ・海水浴場開設・運営等 7,537万円

参考

- ・海水浴場開設期間... 7月1日(日)～8月31日(金)(62日間)
- ・開設時間... 午前9時～午後5時

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の使い方」の回答に「使いすぎ」を選んだ方は、今後の進め方に「もっと力を入れるべき」を選んだ方が多い傾向があります。

この施策にかかる経費 () は前年度データ

2億7,783万円 全体予算に占める割合
(1億8,828万円) ... **0.26%** (0.16%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	1,613円 (1,067円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	1,445円 (977円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	2.5人 (2.5人)

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	3.8% (23)	52.1% (315)	29.3% (177)	12.4% (75)	2.5% (15)	100.0% (605)
H29(参考)	3.7% (21)	55.2% (314)	27.1% (154)	11.6% (66)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.1%と最も多く、続いて「効果不十分」が29.3%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	9.8% (59)	52.4% (317)	20.8% (126)	17.0% (103)	100.0% (605)
H29(参考)	8.8% (50)	54.7% (311)	20.9% (119)	15.6% (89)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.4%と最も多く、続いて「足りない」が20.8%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方 (上段：回答率、下段：回答数)

取組を知らない・わからない 12.4%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.3%	1.2%	0.3%
ちょうどよい	3.3%	46.3%	1.2%
効果不十分	4.1%	5.0%	19.3%

平成30年度

取組を知らない・わからない 11.6%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	2.3%	1.1%	0.2%
ちょうどよい	3.7%	48.5%	1.8%
効果不十分	2.6%	5.1%	18.8%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.3%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	34.2% (207)	44.0% (266)	4.5% (27)	17.4% (105)	100.0% (605)
H29(参考)	33.7% (192)	44.8% (255)	5.4% (31)	16.0% (91)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.0%、「もっと力を入れるべき」が34.2%でした。

質問

47 地域が一体となった観光振興の推進		あなたの回答 (それぞれ一つの番号をつけてください)							
<p>...地域が一体となった観光振興を推進するため、観光事業者や観光団体、生産者、市民団体など多様な観光主体間の連携の強化、観光資源を生かして収入を確保していくための仕組みづくりの検討などに取り組みます。</p>									
<p>平成30年度の主な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 鎌倉花火大会(7月)、鎌倉ビーチフェスタ(5月)などイベントへの支援 負担金 2,346万円 鎌倉市観光協会に対する運営費等の補助 4,726万円 三浦半島観光連絡協議会など、関係団体、協議会との連携、広域観光宣伝、情報交換等 172万円 									
<p>参考</p> <p>延入込観光客数...約2,042万人(H29年) (主な内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> 鶴岡八幡宮:1,082万人 鎌倉海岸:166万人 銭洗弁財天:115万人 天園ハイキングコース:33万人 県立フラワーセンター:14万人 鎌倉文学館:10万人 									
<p>この施策にかかる経費 ()は前年度データ</p> <p>1億1,921万円 全体予算に占める割合 (4,011万円) ...0.11%(0.04%)</p>									
<table border="1"> <tr> <td>この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額</td> <td>692円 (227円)</td> </tr> <tr> <td>鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額</td> <td>673円 (227円)</td> </tr> <tr> <td>この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)</td> <td>2.2人 (2.2人)</td> </tr> </table>		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	692円 (227円)	鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	673円 (227円)	この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.2人 (2.2人)		
この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	692円 (227円)								
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	673円 (227円)								
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	2.2人 (2.2人)								
仕事の効果	1 必要以上の効果 2 ちょうどよい 3 効果不十分 4 取組を知らない・わからない	<p>4を選んだ方</p> <p>「今後のお金の使い方の項目は」</p>							
お金の使い方	1 使いすぎ 2 ちょうどよい 3 足りない								
今後の進め方	1 もっと力を入れるべき 2 現状のままで満足 3 力をいれなくてよい								

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	6.3% (38)	55.5% (336)	18.5% (112)	16.9% (102)	2.8% (17)	100.0% (605)
H29(参考)	7.0% (40)	52.4% (298)	22.3% (127)	15.8% (90)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が55.5%と最も多く、続いて「効果不十分」が18.5%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	12.4% (75)	53.9% (326)	12.1% (73)	21.7% (131)	100.0% (605)
H29(参考)	10.5% (60)	52.4% (298)	17.2% (98)	19.9% (113)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が53.9%と最も多く、続いて「足りない」が12.1%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

		取組を知らない・わからない 16.9%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	3.6%	2.0%	0.7%
	ちょうどよい	3.8%	49.1%	1.0%
	効果不十分	5.0%	2.8%	10.4%

平成30年度

		取組を知らない・わからない 15.8%		
		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	4.6%	1.9%	0.5%
	ちょうどよい	2.1%	46.7%	1.8%
	効果不十分	3.7%	3.5%	14.6%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果が」ちょうどよい、かつ「お金の使い方」がちょうどよい、の一番バランスがとれている回答の割合が49.1%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	20.8% (126)	47.9% (290)	10.1% (61)	21.2% (128)	100.0% (605)
H29(参考)	25.7% (146)	44.1% (251)	9.1% (52)	21.1% (120)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が47.9%、「もっと力を入れるべき」が20.8%でした。また「もっとも力をいれるべき」の割合は、54の施策のうち、4番目に高い数値となっています。

質問

48 雇用支援の充実

...就職をめざす市民が効果的な就職活動を行えるよう、雇用支援の充実、求人情報や企業説明会といった就労情報の提供などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- 鎌倉の企業就職面接会の開催(年1回) 39万円
- 就職対策ミニ講座の開催(毎月) 161万円
- 湘南・横浜若者サポートステーションと連携した、就労困難若年者の職業的自立の支援 49万円

参考

- 地域若者サポートステーション...働くことに悩みを抱えている若者に対して就労に向けた支援を行っている
- かながわ若者就職支援センター...若者の就職を支援するために神奈川県が設置・運営している

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の使い方に進め方の項目は」

この施策にかかる経費 ()は前年度データ

1,325万円 (1,481万円) 全体予算に占める割合 **...0.01%** (0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	77円 (84円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	76円 (84円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.8人 (0.8人)

集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	0.7% (4)	38.3% (232)	22.5% (136)	35.5% (215)	3.0% (18)	100.0% (605)
H29(参考)	0.7% (4)	38.7% (220)	25.5% (145)	32.7% (186)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が38.7%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が35.5%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	4.1% (25)	37.5% (227)	17.7% (107)	40.7% (246)	100.0% (605)
H29(参考)	3.0% (17)	40.1% (228)	19.9% (113)	37.1% (211)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が37.5%と最も多く、続いて「足りない」が17.7%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 35.5%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.5%	0.2%	0.0%
	ちょうどよい	1.2%	34.5%	1.3%
	効果不十分	2.5%	2.8%	16.4%

平成30年度

取組を知らない・わからない 32.7%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.2%	0.5%	0.0%
	ちょうどよい	0.4%	35.9%	1.1%
	効果不十分	2.5%	3.5%	18.5%

平成29年度

「取組を知らない・わからない」の割合が35.5%となっており、回答の約3割強がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	22.1% (134)	33.1% (200)	4.5% (27)	40.3% (244)	100.0% (605)
H29(参考)	26.5% (151)	33.0% (188)	3.0% (17)	37.4% (213)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が33.1%、「もっと力を入れるべき」が22.1%でした。

質問

49 働く環境の充実

...勤労者が心身共に健康で働き続けられるよう、勤労者福利厚生事業の支援、雇用・労働環境の向上などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・湘南勤労者福祉サービスセンターの運営支援 2,260万円
- ・勤労者のための融資預託、その他支援 3,583万円

参考

・湘南勤労者福祉サービスセンター...
鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市内にある中小企業・個人事業所の勤労者の福祉向上などを目的に公益財団法人湘南産業振興財団が運営している。

この施策にかかる経費 () は前年度データ

6,328万円 全体予算に占める割合
(6,446万円) ...**0.06%** (0.06%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	368円 (365円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	164円 (167円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	0.6人 (0.6人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方に満足しない」「今後の進め方に不満」

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	1.5% (9)	36.7% (222)	15.5% (94)	43.1% (261)	3.1% (19)	100.0% (605)
H29(参考)	1.9% (11)	37.8% (215)	14.8% (84)	43.1% (245)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「取組を知らない・わからない」の回答が43.1%となっています。
また「取組を知らない・わからない」の割合は、54の施策のうち3番目に高い数値となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	5.6% (34)	36.2% (219)	9.9% (60)	48.3% (292)	100.0% (605)
H29(参考)	6.3% (36)	38.5% (219)	7.9% (45)	47.3% (269)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が36.2%で最も多く、続いて「足りない」が9.9%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない **43.1%**

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.0%	0.2%	0.2%
ちょうどよい	1.3%	33.7%	0.3%
効果不十分	3.3%	2.3%	9.4%

平成30年度

取組を知らない・わからない **43.1%**

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	1.8%	0.2%	0.0%
ちょうどよい	1.1%	34.1%	0.9%
効果不十分	3.5%	3.9%	6.9%

平成29年度

「取組を知らない・わからない」の割合が43.1%となっており、回答の約4割強がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	14.2% (86)	33.2% (201)	4.3% (26)	48.3% (292)	100.0% (605)
H29(参考)	12.7% (72)	34.6% (197)	4.6% (26)	48.2% (274)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が33.2%、「もっと力を入れるべき」が14.2%でした。

質問

50 技能振興の充実


...技能振興の充実をめざし、技能職団体の育成、啓発活動、技能者の経済的社会的地位及び技術水準の向上などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- ・市民生活の向上に貢献してきた技能功労者に対する表彰事業 23万円
- ・技能職団体連絡協議会への活動支援 27万円

参考

- ・技能職団体連絡協議会...33職種39団体(1,280人)が加盟
平成30年4月1日現在



特産の彫刻漆器「鎌倉彫」

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方

「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は、今後の進め方に「もっと力を入れるべき」を選んだ方が多い傾向があります。

この施策にかかる経費 () は前年度データ

697万円 (691万円) 全体予算に占める割合 **0.01%** (0.01%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	40円 (39円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	40円 (39円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	0.8人 (0.8人)

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	1.3% (8)	45.5% (275)	15.5% (94)	35.2% (213)	2.5% (15)	100.0% (605)
H29(参考)	1.9% (11)	45.5% (259)	15.5% (88)	34.8% (198)	2.3% (13)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が45.5%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が35.2%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	4.8% (29)	43.5% (263)	12.2% (74)	39.5% (239)	100.0% (605)
H29(参考)	3.7% (21)	43.9% (250)	13.5% (77)	38.8% (221)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.5%と最も多く、続いて「足りない」が12.2%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 35.2%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.8%	0.3%	0.2%
	ちょうどよい	1.2%	41.3%	1.5%
	効果不十分	2.8%	1.8%	10.6%

平成30年度

取組を知らない・わからない 34.8%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.1%	0.7%	0.2%
	ちょうどよい	0.7%	41.5%	1.4%
	効果不十分	1.8%	1.8%	11.6%

平成29年度

「取組を知らない・わからない」の割合が35.2%となっており、回答の約35割がこの施策について知らない、分からないという結果であることから、まずは、市民への周知がより必要な施策であると考えられます。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	15.2% (92)	40.2% (243)	5.1% (31)	39.5% (239)	100.0% (605)
H29(参考)	17.8% (101)	40.2% (229)	3.0% (17)	39.0% (222)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が40.2%、「もっと力を入れるべき」が15.2%でした。

質問

51 消費者施策の推進

...安心した消費生活がおくれるまちをめざし、消費者被害の発生防止、情報提供と教育機会の提供、消費生活センターの運営、消費者被害の回復支援などに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- 消費生活センターの運営 1,319万円
- 消費者被害の未然防止に係る啓発事業 47万円

参考

- 消費生活相談件数...1,443件 (H29)
- 消費生活センター...商品やサービスの契約トラブルなど、消費生活に関する相談に応じている。

この施策にかかる経費 () は前年度データ

3,666万円 全体予算に占める割合
(3,755万円) ...**0.03%** (0.03%)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	213円 (213円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	198円 (191円)
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	3.0人 (3.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
↓
「お金の使われ方に進め方」は「必要以上の効果」に比べて低い項目は「」

集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	1.5% (9)	51.9% (314)	14.2% (86)	29.6% (179)	2.8% (17)	100.0% (605)
H29(参考)	2.3% (13)	49.7% (283)	13.2% (75)	32.3% (184)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が51.9%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が29.6%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	5.0% (30)	52.9% (320)	7.3% (44)	34.9% (211)	100.0% (605)
H29(参考)	6.9% (39)	52.2% (297)	4.4% (25)	36.6% (208)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が52.9%と最も多く、続いて「足りない」が7.3%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 29.6%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	0.7%	0.8%	0.0%
	ちょうどよい	1.7%	47.6%	1.2%
	効果不十分	2.6%	4.5%	6.1%

平成30年度

取組を知らない・わからない 32.3%

		お金の使い方		
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない
仕事の効果	必要以上の効果	1.8%	0.5%	0.0%
	ちょうどよい	1.4%	46.9%	0.2%
	効果不十分	3.5%	4.7%	4.2%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が47.6%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	12.7% (77)	49.6% (300)	3.3% (20)	34.4% (208)	100.0% (605)
H29(参考)	10.0% (57)	46.2% (263)	6.7% (38)	37.1% (211)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が49.6%、「もっと力を入れるべき」が12.7%でした。

➤ 質問

0-1 市民自治		あなたの回答	
...「市民のための地方自治」を推進するため、市民自治の確立に向けた意識の醸成、地域コミュニティの活性化、市民参画のための広報・広聴、協働によるまちづくり、地域福祉の推進などに取り組みます。		(それぞれ一つの番号に つづけてください)	
平成30年度の主な事業 ・自治会・町内会が所有する公会堂等の建築改良工事等に対する補助(笛田町内会館・今泉町内会館の改良工事など) 658万円 ・地域住民の抱える福祉的生活課題に対応するための地域福祉相談室(台五丁目)の運営 540万円 ・鎌倉・大船各市民活動センターの管理運営 1,106万円 ・つながる鎌倉条例の制定等 221万円 ・「大船地域づくり会議」の運営等支援 3万円		この施策にかかる経費()は前年度データ 7億5,944万円 (7億1,349万円) 全体予算に占める割合... 0.71% (0.62%)	
参考 ・大船地域づくり会議...大船地域の住民や団体が主体となり、行政と協働で地域課題を考え、解決に取組む組織(H24.10設立)		この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額 4,410円 (4,043円)	4を選んだ方 「今後の進め方」は「お金の使い方の進め方」へ
		鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額 4,368円 (4,010円)	
		この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。) 37.2人 (33.2人)	
		仕事の効果 1 必要以上の効果 2 ちょうどよい 3 効果不十分 4 取組を知らない・分からない	お金の使い方 1 使いすぎ 2 ちょうどよい 3 足りない
		今後の進め方 1 もっと力を入れるべき 2 現状のままで満足 3 力をいれなくてよい	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 ()内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	4.1% (25)	54.2% (328)	13.2% (80)	24.1% (146)	4.3% (26)	100.0% (605)
H29(参考)	4.6% (26)	49.7% (283)	15.8% (90)	27.1% (154)	2.8% (16)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が54.2%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が24.1%となっています。

(2) お金の使い方 ()内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	17.4% (105)	47.9% (290)	4.3% (26)	30.4% (184)	100.0% (605)
H29(参考)	14.9% (85)	47.5% (270)	6.0% (34)	31.6% (180)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が47.9%で最も多く、続いて「使いすぎ」が17.4%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	24.1%
仕事の効果	必要以上の効果	3.8%	0.3%	0.0%	27.1%
	ちょうどよい	6.9%	46.1%	0.2%	
	効果不十分	6.6%	1.5%	4.1%	

平成30年度

		お金の使い方			取組を知らない・わからない
		使いすぎ	ちょうどよい	足りない	27.1%
仕事の効果	必要以上の効果	3.9%	0.5%	0.2%	27.1%
	ちょうどよい	4.6%	43.2%	0.0%	
	効果不十分	6.0%	3.7%	5.8%	

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が46.1%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 ()内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	9.6% (58)	51.7% (313)	8.1% (49)	30.6% (185)	100.0% (605)
H29(参考)	12.5% (71)	46.2% (263)	8.8% (50)	32.5% (185)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が51.7%、「もっと力を入れるべき」が9.6%でした。

➤ 質問

0-2 行財政運営

…事業実施に伴う市債(借入金)の返還の他、本庁舎・各支所の維持・管理運営や税務、戸籍の行政サービスの推進など、市政運営に必要な事業です。

平成30年度の主な事業

- 過去に発行した各事業の実施に伴う市債(借入金)の返済金 **39億702万円**
- ふるさと寄附金推進事業の実施 **1億6,013万円 寄附見込3億円**
- 市役所本庁舎の管理 **2億3,759万円**
- 腰越・深沢・大船・玉縄の4支所の管理運営 **2億4,629万円**
- その他、税務、戸籍、選挙、総務事務などの行政サービス

この施策にかかる経費()は前年度データ

寄附金(鎌倉市ふるさと寄附金)の使い道
 ・歴史的遺産や文化財の保護、子育て環境の充実、自然景観の保護、学校教育の充実、防災・安全など

169億6,132万円 全体予算に占める割合 **15.79%** (15.45%)
 (176億7,101万円) …

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	98,501円 (100,138円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	97,797円 (99,621円)
この施策に従事する職員数(職員給与費は経費に含む。)	275.3人 (278.6人)

鎌倉市ふるさと寄附金

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果
	2	ちょうどよい
	3	効果不十分
	4	取組を知らない・分からない
お金の使い方	1	使いすぎ
	2	ちょうどよい
	3	足りない
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき
	2	現状のままで満足
	3	力をいれなくてよい

4を選んだ方
「お金の使い方」に「使いすぎ」を選んだ方は「今後の進め方」に「もっと力を入れるべき」を選んだ方が多い傾向があります。

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	6.1% (37)	44.8% (271)	20.2% (122)	24.8% (150)	4.1% (25)	100.0% (605)
H29(参考)	5.8% (33)	48.0% (273)	18.3% (104)	25.5% (145)	2.5% (14)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が44.8%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が24.8%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	30.6% (185)	36.4% (220)	2.1% (13)	30.9% (187)	100.0% (605)
H29(参考)	26.9% (153)	41.8% (238)	1.6% (9)	29.7% (169)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が36.4%と最も多く、続いて「使いすぎ」が30.6%でした。「使いすぎ」の割合は、54の施策のうち、2番目に高い数値となっています。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方

取組を知らない・わからない 24.8%

	お金の使い方			
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	5.3%	0.7%	0.0%
	ちょうどよい	8.8%	34.4%	0.3%
	効果不十分	16.5%	1.3%	1.8%

平成30年度

取組を知らない・わからない 25.5%

	お金の使い方			
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	
仕事の効果	必要以上の効果	5.4%	0.4%	0.0%
	ちょうどよい	8.3%	38.0%	0.0%
	効果不十分	12.8%	3.5%	1.6%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が34.4%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値となっています。「仕事の効果」が「必要以上の効果」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」は54の施策のうち4番目、「仕事の効果」が「ちょうどよい」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」は54の施策のうち3番目、また「仕事の効果」が「効果不十分」かつ「お金の使い方」が「使いすぎ」の割合は最も高い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	13.2% (80)	44.3% (268)	11.6% (70)	30.9% (187)	100.0% (605)
H29(参考)	12.1% (69)	47.3% (269)	10.0% (57)	30.6% (174)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が44.3%、「もっと力を入れるべき」が13.2%でした。また「力をいれなくてよい」の割合は、54の施策のうち2番目に高い数値となっています。


➤ 質問

0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり

...歴史的遺産の保全にとどまらず、市民が暮らしやすく、誇りに思えるまちをめざすため、鎌倉の魅力や価値を共有するとともに、「住み続けたい、住んでみたい、訪れたい」まちづくりに取り組みます。

平成30年度の主な事業

- 神奈川県、横浜市、鎌倉市、逗子市で組織する「4県市世界遺産登録推進委員会」における世界遺産登録に結びつくコンセプトの再検討 **430万円**
- 鎌倉市歴史的風致維持向上計画に搭載した構成事業の進行管理 **44万円**
- 平成28年4月に認定された日本遺産のストーリーを通じた鎌倉の魅力の発信 **110万円**



若宮大路

この施策にかかる経費()は前年度データ

4,180万円 全体予算に占める割合 **...0.04% (0.03%)**
(3,476万円)

この施策にかかる経費を市民一人あたりに換算した額	243円 (243円)
鎌倉市の負担を市民一人あたりに換算した額	
この施策に従事する職員数 (職員給与費は経費に含む。)	4.0人 (3.0人)

あなたの回答

(それぞれ一つの番号に つつけてください)

仕事の効果	1	必要以上の効果	4を選んだ方 ↓ 「お金の使い方」に「今後の進め方」は
	2	ちょうどよい	
	3	効果不十分	
	4	取組を知らない・分からない	
お金の使い方	1	使いすぎ	「今後の進め方」は
	2	ちょうどよい	
	3	足りない	
今後の進め方	1	もっと力を入れるべき	「今後の進め方」は
	2	現状のままで満足	
	3	力をいれなくてよい	

➤ 集計結果

(1) 仕事の効果 () 内は回答数

	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答	全体
H30	4.1% (25)	42.1% (255)	24.0% (145)	26.3% (159)	3.5% (21)	100.0% (605)
H29(参考)	5.4% (31)	44.5% (253)	22.5% (128)	25.3% (144)	2.3% (13)	100.0% (569)

「仕事の効果」のうち、「ちょうどよい」の回答が42.1%と最も多く、続いて「取組を知らない・わからない」が26.3%となっています。

(2) お金の使い方 () 内は回答数

	使いすぎ	ちょうどよい	足りない	無回答	全体
H30	12.7% (77)	43.1% (261)	12.7% (77)	31.4% (190)	100.0% (605)
H29(参考)	11.6% (66)	48.0% (273)	11.2% (64)	29.2% (166)	100.0% (569)

「お金の使い方」のうち、「ちょうどよい」の回答が43.1%と最も多く、続いて「使いすぎ」、「足りない」ともに12.7%でした。

(3) 仕事の効果 × お金の使い方 (上段: 回答率、下段: 回答数)

取組を知らない・わからない 26.3%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.1%	0.7%	0.3%
ちょうどよい	1.0%	39.0%	0.7%
効果不十分	8.6%	3.5%	11.7%

平成30年度

取組を知らない・わからない 25.3%

	お金の使い方		
	使いすぎ	ちょうどよい	足りない
必要以上の効果	3.2%	1.8%	0.5%
ちょうどよい	1.9%	40.6%	0.7%
効果不十分	6.3%	5.4%	10.0%

平成29年度

「仕事の効果」と「お金の使い方」の組み合わせでは、「仕事の効果」が「ちょうどよい」、かつ「お金の使い方」が「ちょうどよい」の一番バランスがとれている回答の割合が39.0%で、この組み合わせの回答の平均値(42.5%)より低い数値となっています。

(4) 今後の進め方 () 内は回答数

	もっと力を入れるべき	現状のままでよい	力をいれなくてよい	無回答	全体
H30	17.5% (106)	39.5% (239)	11.7% (71)	31.2% (189)	100.0% (605)
H29(参考)	17.4% (99)	40.1% (228)	13.0% (74)	29.5% (168)	100.0% (569)

今後の進め方については、「現状のままでよい」が39.5%、「もっと力を入れるべき」が17.5%でした。また「力をいれなくてよい」の割合が、54の施策のうち最も高い数値となっています。

■ 主な自由記述の内容

※内容により、要約、個人が特定できる名称等については一部修正するなど編集を加えています。

	自由記入欄
1	道路の整備。広く、でこぼこをなくす。歩道広く、自転車が安全に走れるように。観光者のためのトイレ整備、数を増やす。大きく明るく、清潔、ゆとりのあるホッと場所にする。
2	路上に痰を吐き捨てる行為を禁止にすべきだと思います。不快感や病害の危険性を感じるのでやめて欲しいです。男性高齢者に多く見受けられます。街の美化に大切だと思いますので宜しくお願いします。
3	問 10 は項目の選択だけでなく、必要な項目であっても投じている金額が有効に使われているか検証する方が大事だと思う。
4	横浜市等に比較して物価が高く、福祉面でも遅れていて（財源が不足している故か）生活はしづらいと思います。他市から来る友人達は、物の値段の高さに驚いています。図書館の閲覧室の貧弱な事、何とかありませんか。逗子市の図書館にも行きますが、彼我の差にガッカリしております。図書館を学習の場としている中高生もおり、あまりに長居する者は午前中で一度切るとか、善処して欲しいと思います。司書の方に言った事もありますが、その人達では難しいようです。
5	住環境の悪化が著しい。観光に対する政策、ビジョンが不透明。数を呼べば良いと感じてしまう。適正なキャパシティを考え、住民と観光客が共に過ごし易い空間にすべき。ビジネスとして観光に携わる方々から市や住民に対し十分な還元がない。
6	富士塚小学校の教室に早くエアコンを付けて下さい。昨年も熱中症の生徒さんが学校から帰らされています。
7	市所有の老朽化した施設を順次新しくして欲しい。
8	鎌倉はごみの場所が家から遠い。二階堂（平地、天神のそば） 藤沢は有料で家のそばまで取りに来てくれるらしい。鎌倉もそうして欲しい（75 歳）。税金の割にサービスが悪い。
9	歴史的な場所にある現在の市役所本庁舎の場所を移転させないで下さい。
10	市役所の移転について、なるべく早く結論を出して欲しい。
11	バリアフリーについて、要支援の方々への対応が良くないと感じる事が多くある。ハード面にこだわる反面、ソフト面が杜撰で困っている方々がいる事を知って欲しい。
12	普通に生活をする我々のような高齢者でも徐々に SNS や Internet には慣れてきています。（世代も変わってきている）なので、市政の情報等もそういったメディアで流すと共に、どのメディアで流れているかについての広報をお願いしたいと思います。
13	図書館をきれいに（新しく）して欲しいと思います。

14	<ul style="list-style-type: none"> • あれもこれも目指すのは難しいと思う。何か 1 つ本当に目指したい街づくりをするべき。観光を目指すなら、渋滞や外国人の増加は我慢すべき。 • 高齢者が増える中、市役所や街にどうしたらいいのか分からない、ネット社会に取り残された方が溢れている。子育てコンシェルジュも大切だとは思いますが、高齢者のコンシェルジュの方が必要だと思います。
15	北条氏常盤亭跡等は、不用意に人や車が入れないような構造にして欲しい。荒らされると思います。
16	観光税徴収を検討して下さい。観光客 1 人 100 円～300 円。車乗客含む。1 台 1000 円。観光バス（乗客含む）1 台 1 万円。インターネットを持ち合わせておりません老人です。
17	観光地であると共に市民が住みやすい街にするなら、道路、特に歩道、自転車専用道路に力を入れるべき。また、江ノ電の利用も対策すべき。（土日祝日） 高齢化で空き家が多い（くなる）なら、土地の価値を下げて若い人々が住みやすくなるようにすべき。有料ゴミ袋が使用しにくい。そして高い。せっかく分けるなら「カン」「プラ」「可燃」「不燃」に分けて、その分粗大ゴミ無料等にして欲しい。
18	私は写真家ですので駅等で写真展をやらせて欲しいです。宜しくお願いします。
19	神社仏閣が多い鎌倉なので企業等の誘致に力を入れて頂きたいです。
20	市民全員が平等に利益を享受出来る市政を望みます。観光重視は一部の市民の利益でしかないのです。
21	交通がメチャクチャである。鎌倉ナンバーを作り、財源を確保すべき。自家用車を制限すべき。市外の車の制限として、ロンドンのように車利用の方から費用をとるべき。道路整備が全くだめ。高齢者対応として財源を確保すべき。
22	昭和 21 年戦災で家が無くなり、目黒から材木座に移って 70 数年。緑も多く、ゆったりした街でした。不便は多いけれど明るい街でした。今は新居住者と古い住民は交流もなく、新しい住民は自治会に入る方も少なく、「個人情報」の壁で、どのような方々かも判りません。ネット社会は便利、経済の追求で老人は孤立していきます。
23	玉縄地域にはあまり市政が届いていないような気がします。もう少し新駅の事を考えて頂きたい。早くお願いします。税率は同じなのでですから。
24	さまざまな施策に対する決断が遅い気が致します。
25	鎌倉駅周辺は駐車場は多数あるが、車椅子専用の所は全くないので、市民なのに全然行けない。行く気になれません。環境整備されているなら、もっとバリアフリーにも力を入れて下さい。ベビーカーの人もきっと困っています。
26	物価が高く、日々の生活で苦労している。
27	大船商店街は庶民的で利用しやすいが、鎌倉駅の小町通りと比べると古いためか汚いお店も多いため景観を損なわれる。高い税金を払っているので、大船商店街をきれいにおしゃれな街づくりをして欲しい。スポーツセンターが少ないため、腰越にも作って欲しい。

28	ごみ袋の値段が高いです。駐輪場に自転車が止めきれない事が多々ある。バリアフリーである場所が少ない。
29	緑や自然、歴史がある鎌倉市に住めて良かったです。但し、子どもが少ないように思えます。子育てが出来る環境にも力を入れて下さい。
30	観光都市の鎌倉ですが、国や首都からの利便性のある街です。国の宝でもあると思います。市民の税金が高く、遺産保持への使途金が多いので使っては欲しいが、鎌倉市だけの問題ではないのでは。
31	このアンケートで一つの設問の中に「行うべき事」と「どうでも良い事」「外した方が良い事」が混在し、判断に迷う事があった。
32	<ul style="list-style-type: none"> ・材木座にある、いずみ幼稚園のそばにある水道路、どうして一方通行なのでしょう。バスも通りにませんがパトカーにサイレンを鳴らしながら祝日にキップ切られました。びっくりしました。 ・市役所の移転反対です。 ・鎌倉には法務局も無くなり、今度市役所も無くなるのですか。非常に不便です。 ・鎌倉は市役所の出張所が少ないと思います。もっと出張所を作って下さい。
33	<ul style="list-style-type: none"> ・道路が貧弱でそれを補う為に市の施設が点在しており、人口の割に施設負担の大きい市と感じる。道路基盤を作る為の予算をもっと確保して、不要な施設をつぶして効率的な運営をして欲しい。 ・渋滞を見るに、鎌倉地区で事故にあったら生きて病院にたどり着けないと思う。 ・渋滞回避の為のバスが渋滞を作っている。バスよけの作れないバス停は廃止して欲しい。 ・大きな商業施設がなく、買い物は全て市外へ行くので、鎌倉市民と言われてもピンとこない。 ・今回のアンケートは自分の身にどの程度ふりかかるものか分かりにくく、普段活用していないサービスは評価を下げざるを得なかった。例えば1年間に100人あたりの利用者（影響者）と1回あたりの予算消化額を記載してもらえるとイメージしやすいと思う。 ・アンケート結果は稼げる世代の回答に重みをつけて集計して欲しい。働く自分が不便な鎌倉に子どもや孫の為の家を買おうと思えないので。（鎌倉を姥捨て山にしたいなら止めませんか） ・アンケートでは歳入の事業別比率も示して欲しい。観光の名目で生活が不便になっていると感じる。観光を全面に出す根拠を示して欲しい。 ・アンケートに理由を聞く質問が少ない。このアンケートでどうやって改善を進めていくのでしょうか。
34	お金のムダ使いは多いと思う。特に大船ー藤沢間の新駅は不要。大船が栄えなくなるのと税金のムダ使い。（大船から、藤沢からバスでいいでしょう。）バス会社、タクシー会社も仕事減。新駅が流行るか…大船、藤沢で十分。
35	現状、小さな子どもがいるので、道路整備もですが、歩道が整備され安心して歩かせられるようになると、よりよく感じると思います。ご年配の方も多く見かけるので。子どもの教育環境、設備の充実と共に、ご年配の方との交流の機会も多

	くあると、より良いのかなと感じます。鎌倉市に住んでから、ご年配の方からよく声をかけて下さるようになって嬉しかったので。また、子どもが遊べる施設ももう少し整うと嬉しいです。
36	税金の使用に際しては効率良く有意義な用途にお使頂きたい。
37	駐輪場料金高いです。藤沢 100 円、鎌倉 150 円。同じバス会社でもバス料金設定も藤沢より距離が短くても高いと思います。
38	<ul style="list-style-type: none"> ・ 景観は二の次で商業施設の充実、推進（例：湘南テラスモール、ららポート等） ・ 障害のある若者の雇用促進や支援 ・ 大地震に対する準備、対策 ・ 京都とは違ったモダンな街づくり 以上の施策に力を入れて下さい。
39	どの公共施設も、とても古く感じています。古くても窓を拭いたり、内装を変えたりしたら明るくなると思うのですが。プールや図書館が遠かったり、小さい子どもが入りづらい。公共施設の充実を期待しています。川にフタをして道を広くして欲しい。鎌倉は大好きで市民という事が誇りです。
40	日頃暮らしていると市政に反対する人達の情報は良く見受けるが、市政についてのメリハリある広報・説明が足りないように思う。もっと市側、市政を支える側の人達が上手に発信すべきだと思う。（余計な感想）非常に答えるのに難しいアンケートでした。毎日暮らしているとはいえ、市会議員でもなく、民生委員でもなく、ボランティア活動、仕事もしていない独居老人（74 歳）にとって、こんな幅広い視野で意見を求められても正直よく分かりません。アンケートをとっている方たちの自己満足に終わらないように祈ります。
41	公園が少ない。緑を保全するのは良いが手入れをして頂きたい。
42	鎌倉は歴史があり、住みたい街だが通行に関しては不満が多い。（道が狭いし、混みすぎ）市役所が深沢にくると便利です。
43	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光を大切にす鎌倉としては、観光客に対して楽しく街を歩く為の歩道を確保する必要があると思います。歩道の幅が狭すぎたり無かったりします。20 年～50 年かけて広い歩道を作っていただけるとありがたいです。 ・ 建物を規制して街の統一感を出した方が良いのではないかと思います。若宮大路、長谷等は、和風の外観で統一して観光客が楽しめるようにしたら良いと思います。街をアミューズメントとして考える事も必要かと思います。観光地である事。
44	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康増進のため、設備の整ったトレーニングジムを整備して欲しい。 ・ 若い人が住みやすい環境を作って欲しい。 ・ 記念館や町内会等の生産性がなく役に立たない施設、活動は不要。
45	市議会の審議内容を詳細に知らせて欲しい。
46	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路行政にカネと人材とパワーをお願いします。狭くて危険です。特に自転車、歩行者（子ども、老人） ・ 子育て環境の充実と支援を望む。保育、小、中学の教育体制の充実に。

47	市の財政を考え、職員の減員に真剣に取り組んで頂きたい。
48	このようなアンケート調査は積極的にやるべきだと思います。
49	<ul style="list-style-type: none"> ・介護に力を入れ過ぎ。 ・もっと未来ある子どもに、その家庭に支援すべき。 ・企業がかまえなくなる市に力を入れるべき。 ・市民一人ひとりのモラルの見直し、向上を目指すべき。 ・歩く道（歩道）を広くすべき。
50	今後の進め方について、力を入れるか否かの回答でしたが、予算の割に効果が無いと感じられる取り組みが多すぎると感じました。民間企業であれば費用対効果が見合わず撤退すべきものですが、公に担うにしても、行財政運営費が予算を大幅にオーバーし、その分健康福祉費を圧迫しています。行財政費用を使いすぎだと感じます。保育所や老人ホームばかりでなく、多くの人が使える温水プール等を整備して頂きたい。
51	アンケート集計ご苦労様です。鎌倉市がより住みやすい市になりますように。
52	中学校に給食が導入されましたが、想像していたのと違いました。やはり自校給食が一番おいしいですね。仕方ないですが。
53	この調査が具体的に何に活かされるのか、どこかで教えて下さい。また実施方法や質問事項等、更に改善すべきと思います。設問全てに答えるのに2日かかりました。コストに置き換えて考えて頂きたい。
54	市役所移転は賛成。積極的に進めて欲しい。
55	健康福祉をはじめとする社会保障費を圧縮して欲しい。
56	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、喫煙場所が横浜銀行の裏と西口時計台にあるが（他にもあるのかもしれないが、よく通る場所としてはこの2ヶ所しか知らない）、煙で嫌な思いをする事が多い。特に西口広場は、地下道方面に必ず煙が流れ、息を止めて通るのが常である。西口広場は整備し、禁煙にするという事だが、それまでの間、高さのある衝立で困って欲しい。 ・食べ歩き禁止にして欲しい。マナーがひどく（棒、袋のポイ捨て、汚れた手 を用品店の布製品で拭く等）見た目もみっともない。
57	障害のある子どもがいます。横浜市等と比較するとそのサービスの悪さを実感します。進学先を選ぶのにも苦労します。情報も遅いですし、鎌倉市に将来住み続けようとも思いません。その反面、文化財の保存、支援等にお金をかけ過ぎです。もっと住みやすい街になるといいです。（道路も江ノ電も混雑し過ぎ）
58	北鎌倉⇄鎌倉、北鎌倉⇄公田 の交通状況（土日祝）改善して欲しい。
59	ごみ箱が少なく、ポイ捨てしている人をよく見かける。なぜ、一部の地域でしかタバコの路上喫煙を禁止していないのか、よく分からない。もし小中学校でエアコンの設置をしていない所があれば設置して欲しい。私の通っていた高校では、7月からしかエアコンはつけてはいけないという、あまりにもひどい教育環境だったので、時間ではなく、温度でエアコンをつけるかつかないか判断して欲しい。

60	一市民としては実生活の安全、安心、充実を希望してしまいましたが、観光都市としての発展も重要だと思うので、バランスのとれた市政をこれからも期待しています。
61	腰越にコンビニがないので困っている。
62	行財政運営に金かけ過ぎ。本末転倒。税金は市民の為に使うべき。新庁舎はいりません。不便になるだけ。
63	とても狭い道路が多い。車の交通量も多く危険。道路整備で安全に歩けるようにして欲しい。渋滞がひどい。
64	歩道がない道、子どもだけでなくお年寄りにも不便で危険だと思っています。文化を守り、観光都市としての質の向上も必要かとは思いますが、まずは鎌倉市民が安全に安心して住める街づくりをお願いします。(ベビーカー、杖、カートを使って歩く方、とても大変そうです。)
65	より良い市政を宜しくお願いします。
66	JR新駅は必要ないと思う。市庁舎の移転は慎重に検討して欲しい。なるべく後の世代への負担を少なくする事が大切だと思う。健康福祉、医療に多額のお金が掛からないように、病気にかかったり寝たきりにならないよう健康促進運動に力を入れて頂きたい。
67	市役所等の深沢へ移転する事でのデメリットしかないにもかかわらず、ちゃんとした市民への説明もなく、本当に残念でならない。地震、津波等の時の仮設のかわりや避難地としてもっと設置する施設を市役所の上に建てる等の考えをもっと考えて下さい。今の市役所の場所に駐車場側に建てかえをして欲しいです。深沢になるとどうやって行くのですか。道も狭く、とてつもなく不便です。しかも川沿いにあり、津波で浸水するとの事。ありえません。
68	小坂小学校区避難所運営訓練に参加して、山ノ内上町に住んでいる住人にとって避難場所として遠いです。年寄りが増える中、もう少し近くにあっていいなと思いました。
69	道路の拡張、学校教育予算の増額、歩道の確保、自転車レーンの設置。
70	「ふぁみさぼ」に登録していると、時々「ふぁみさぼ通信」というものが送られてくるのですが、ずいぶんと立派な封筒と紙で、どこもチラシ等は紙でも印刷でも安いものを探して使用している中で、ひときわ目立つ郵便物です。予算に余裕があるのだろうな、と思いますが、使うところ間違えないで欲しいです。
71	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ袋の値段が高い割に破れやすい。 ・もう少しごみ袋を安くして欲しい。 ・鎌倉は素敵な街なのに、もう少し子育てに優しい街とゆったりした環境が失いかけている気がします。
72	<p>今回のアンケートに関して、</p> <p>問9 : 活動をしているのを知っているが、深く知らない為、仕事の効果を4にしている設問が数多くあった。</p> <p>問10: 施策が細かく分かれている為、5つ選ぶのに苦労した。仕事、又、仕事の効果は各論に対してしないと意味が無い事はよく分かります。市政に対す</p>

	<p>る無関心さを感じる設問で満足出来る回答ができなかった事を申し訳なく思います。住民の為に鎌倉市の市政に取り組んで頂いている職員の方々にお礼申し上げます。</p>
73	<p>市民として少しでも豊かな景観、美しい街づくりを期待し、我々高齢者にとりまして安心して暮らせる鎌倉市である事を望んでおります。</p>
74	<p>広報「かまくら」月2回発刊、1回/月で良いと考えます。</p>
75	<p>問9は質問の数が多過ぎ、かつ、それぞれの質問の内容に関する説明が少なく、正直判断が難しい。総事業費の大きいものトップ10位に絞り、もっと詳細がわかる質問にした方がよりアンケートの意義が出るのではないのでしょうか。特に市民の安全や生活の質にかかわる部分は市民としてたくさんお金を使って、より良くしてもらいたいのは当たり前であるので。支出の2大要素である、健康福祉と行財政運営に的を絞って、市民の意見を聞いた方がいい。</p>
76	<ul style="list-style-type: none"> ・内外の観光客対策と共に、住民生活への配慮をもっと払うべき。街を歩いても、駅周辺もいつも観光客であふれ、在来住民はとても不自由で不愉快な生活を強いられている。市職員も市内在住者が少なく、あまり実感が無いのではないか。 ・外国人観光客の受け入れ態勢があまりにも遅れている。各種看板、誘導板の整備、通訳の配置、駅切符売り場料金表の英語表示等、外国人には不便かと思う。(時々お手伝いさせて頂く)
77	<p>回答の選択肢が少なすぎる。</p>
78	<p>老人の入院時の対応や、認知症患者への対応を分かりやすく説明をして欲しい。</p>
79	<p>自分がいかに市の行政について知らないか、十分に思いしらされました。すみません。</p>
80	<p>小町通りは原宿化している。鎌倉らしい上質なお店(おまんじゅう屋さん、うなぎ屋さん等)がつぶれていく。外国の方が来ても恥ずかしい。</p>
81	<p>アンケート長すぎました。「協力したら抽選でディズニーチケットプレゼント」みたいなのがあったら、取り組む人も増えるのでは、と思いました。</p>
82	<p>市立病院、老人ホーム、グラウンド、テニスコート等の整備を望むが全く希望が見えない。将来どうなるんだろう。</p>
83	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉市の特徴(歴史、海がきれい、山もある、食もおいしい)を活かした行政の運営をお願いしたいです。 ・特に若年層に優しい支出の使い方を望みます。(活気のある層に人口の流入してもらいたいので。)
84	<p>半世紀近く住んでいるので鎌倉市の大船地区以外の選択は考えられない。大船駅も以前より大きく変わり、生活し易いと思う。仲通りをこれからも維持して戴けると活気があって良いと思う。古都鎌倉地区と下町風の大船地区の各々の良さをアピールし、車以外の観光客を呼べればと思います。私は東京まで就労していますが、現に同僚の中には藤沢や逗子に住んでいてもわざわざ大船で降りて買い物をして帰る事もしばしばあると言っています。大船地区のアピールをお願いします。</p>

85	障害者の就労施設の拡充と雇用の拡大にもう少し予算をさいて頂けるとありがたいです。
86	深沢の旧国鉄用地にマンションや住宅がこれ以上増えるのは好ましくない。道路の停止線もいつも見えず。(消えている。)市の管轄部分、歩いていても歩道が悪く、ない所もあり観光都市の名か、おかしい。
87	市の職員さんが(4人で)ホームセンターにて板1枚購入されているのを見かけた時、ゆったりとお仕事されているのだなぁとうらやましかったです。鎌倉らしいのか、ほんのほんの1部分の事ですがね。
88	<ul style="list-style-type: none"> • 市役所の深沢への移転は賛成です。但し、鎌倉駅付近に支所のような窓口は残して欲しいです。 • ごみの焼却場は現在の2か所を廃止して、新市役所の横に新設して欲しい。焼却場は迷惑施設ですが、市役所と一緒にあれば、反対する人も減ると思います。 • JR村岡新駅の建設には反対です。鎌倉市民の利用は非常に少ないと思います。税金の投入に反対です。 • 観光客の混雑が年々ひどくなっています。対策をお願いします。市内中心部の道路の有料化に賛成です。 • 世界遺産への登録は反対です。鎌倉の魅力は変わりません。混雑が悪化するだけだと思います。
89	街の整備が全然できていない。早期に改善し良い街にしてください。
90	施策(設問)が多く、よくわからない事項があり迷いました。基本的には平和でなければ、全ての人が幸せになれないと思う。原発であれ、北朝鮮問題であれ、道徳と倫理にてらして行動してもらいたい。特に行政や政治指導者に求めたい。
91	中世の政権都市、鎌倉の様相はいまだ未解明の部分が多いです。研究の進展の為、文化財行政の更なる充実を強く望みます。それが鎌倉の果たすべき責務なので。
92	鎌倉の観光客を減らして欲しい。人が多すぎて生活しづらい。住みにくい。
93	東京から引っ越して半年ですが、遊びに来るよりも、住んではじめて鎌倉の素晴らしさが多方面で実感できています。
94	市庁舎を深沢地区に建設大賛成です。鎌倉の歴史的遺産を大切にす意味からも鎌倉全体の地域性を考えるべきだと思います。
95	北鎌倉トンネル、人の命が大事なのに児童を一度車道に移動させ通学させている。
96	深沢支所を見て考えるととても暇そう。他の企業では考えられない。忙しい時期だけ退職した人とかに頼み、人数を増やし、もっと人を減らし、人件費も減らすべき。市政ではなく、このアンケートに対して、一般市民は「他の市はどの位どんな事に力やお金を使っているのか比べる対照」がなければ、鎌倉市が使っている金額が妥当なものかどうか分からないと思う。このアンケートに2時間をかけたが、こんな分りにくいものではアンケートに当たった人は迷惑だと感じるのではないか。
97	市役所移転について、また藤沢と大船駅の間にも新駅を置く議論に、もっと市民の意見を聞いて頂きたい。必要性が感じられませんが。また、鎌倉市内は歩道がと

	ても狭く、安心して歩けない箇所が多いです。自転車を奨励するのはいかなものかと思いますが。
98	施策についての回答が難しかった。
99	<ul style="list-style-type: none"> ・大船～藤沢間に新駅を作る話に鎌倉市が賛同しているという。10分足らずの区間に駅が必要なのか、どう考えてみても理解できない。 ・緑の保全というが、住宅開発は行われ、山が崩されている事、業者に許可が出されている現状はいかなものか。動物も住むところをなくし、民家に被害を与える。 ・新庁舎移転が住民投票で実施されないとは。どう考えても移転には賛成できない。
100	鎌倉の観光都市としての重要性は理解しているが、市民生活に支障が出ている現在はかなり問題。難しい問題ではあるが、是非頑張って取り組んで頂きたい。
101	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の市役所が他地区に移転するうわさを聞きますが、現在の場所で建て替え等をして欲しい。 ・花火大会はもっと多数の花火を上げて欲しい。
102	是非、深沢の街づくりを進めて下さい。津田沼の奏の杜の開発を7年見てきましたが、今の鎌倉には同じようなインパクトが必要です。
103	各事業の単年度予算のみの明示であり、行政が行う事業ですから、市民にとって有益なものである事は理解しますが、行政としての自己評価の記載もなく、又、各事業のKPIも示されていないので、単年度予算執行率100%だけの情報では評価のしようがありません。何の為のアンケートなのか、このアンケートで計画の進捗に伴う効果が測定出来ると考えている方のセンスが理解できません。納税者としては全く不満です。記載するだけで相当の無駄な時間を要しました。
104	電線その他ケーブルの地中化。特に長谷駅⇄大仏間の道路は観光道路として「市の恥」である。視野を世界に広げて鎌倉らしさとは何かを考えるべき。市議員はもっと勉強するよう、市として指導せよ。投票する気になれない。
105	観光客による渋滞、バスでの混雑、解消出来るようにお願いします。
106	小町通りのリーシング等、「鎌倉」を観光地としてアピールしていく為には変えていった方がいいと思う所がある。新築の建物の外観への規制をかける、リーシングするテナントに対してクライテリアを設ける等しないと、アメ横のような雑多な街になるのでないか。
107	一市民として市で取り組んでいる施策を知らなさすぎると感じました。アンケートの答えは予算の数字を見て答えた部分が多いです。日頃、職員の方々の努力に感謝致します。
108	観光を中心に発展させるべき「街」であり、多くの観光客を収容可能なインフラの整備（道路や駅を含む）とゆったりくつろげる環境づくりや、また訪れたいと思わせる魅力に富んだ、スポットの開拓（永福寺のような新しい遺跡群の発掘や再建、更には若者の嗜好にもマッチしたスポット等も含む）に力を入れていくべきではないか。

109	市域が狭く、人口も少ない当市は、周辺自治体と連携して、広域で取り組まないと行政効率が悪い。職員数が多いのではないか。このアンケートにテーマ毎の従事人数が出ているが、専任か兼任かがはっきりしないと意味がない。アンケートの狙いは良いが難解すぎる。これで民意を吸い上げられるのか。
110	JR北鎌倉駅横の閉鎖されている洞門について。鎌倉市はどうされるおつもりか。結論を先送りしているとしか思えない。さっさと補強工事に入って欲しい。破壊はするな。釈迦堂の切通しみたいにするな。見苦しいし、恥ずかしいし、情けない。映画で「シン・ゴジラ」が鎌倉市に上陸した時、市役所ブッ壊してくれれば良かったのに。
111	国鉄の跡地利用決定を早く。
112	私は今、町内会の役員をしている。一つ懸念している事がある。作業センターの縮小である。外注化が進んでいると聞くと、仕事が遅れてしまうのが心配である。今の作業センターはよくやってくれている。直接作業者を減らすのは反対である。
113	あまり役に立たなくて申し訳ありません。鎌倉に来て4年くらい経ちましたが、その日暮らしみたい感じで、周りの状況が分かりません。子どもを育てているだけの日々です。役に立たなくて申し訳ありません。
114	昨今の温暖化の急上昇に伴い、まず1番に実施して頂きたいのが、小中学校の冷房設置とトイレの改修、人間の尊厳にも関わる程のものになっていると思います。他を差し置いても早急に実施すべきものと思います。
115	防災無線は公共の安全に関する必要な伝達手段であるので、特定個人の行方不明者の為に使うべきではないと思う。頻繁に行方不明者の案内ばかりを放送すると、段々防災無線に耳を傾けなくなり、いざ本当に必要な放送をしても、また何やら無線で言っているけれど、いつもの不明者の事だろう位にしか思わなくなる。
116	ごみ処理場の建設や上下水道の改修等公共設備に多くの力を注がねばならないので、予算のやりくりをうまくやって下さい。
117	歩道が狭すぎる所があります。せめて平坦にと願っています。
118	駅前に駐輪場を増やして欲しい。国有地・市有地の樹林の管理をもっとしっかりやって欲しい。図書館の施設を修繕し、使用しやすくして欲しい。
119	町内会制度は必要ではないと思う。
120	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境について、教師の数をもっと増やすべきで、それによって児童達の教育環境がよくなると思う。 ・観光客が多くなるのも問題である。マナーが悪い。対策を。交通の便が悪い。市民の生活に不便が生じている。 ・高齢者が多くなるが施設が坂の上とか、不便な場所が多い。是非、駅の近く等、交通の便利な場所に作って欲しい（例えばプール等、“こもれび”は交通の便が悪い。）
121	回答者の年齢抽出を考えた方が良くと思います。80歳以上の人間にはこのアンケートは少々負担でした。

122	限られた市税です。中長期的視野に立ち、優先順位を良く話し合い、これからの若い市民が住みやすくなる様、今後も市政に邁進して下さい。子育て世代には十分なバックアップをお願いしたいものです。
123	75歳以上なのであまり良い回答できなくてすみません。
124	あまり市政について知らなかった、という事が良く分かりました。こちらの不勉強も大きいのですが、市も伝える力が弱いのかもかもしれません。広報でしか情報が入ってきませんので。もっと情報を発信して欲しい。若い世代に向けて。
125	最近歩いて感じる事は歩道が歩きにくい事。車の為の道路で歩く人を軽視している。
126	どのような政策であっても社会的弱者の人権を大切にしたい。鎌倉市は現状のままでは絶対に世界遺産にはなり得ないと思います。
127	・我家の横にはトランスの集まった電柱があります。数回、枝葉がふれ、火花の散る事があり、現在も山側の木が覆いかぶさっています。再三、市のみどり課、東電にも電話していますが、来ると言っても、それだけで現在に至っています。風致地区とはいえ、危険が伴う状態でもらちがあきません。乾燥していればすぐ山火事になると思います。のぼし放題では自然的景観が大事にされているとは思えず、市の人に話せばこういう所はたくさんあって、順番にといいながらも、放りっぱなしの状態です。もう少し誠実な対応をして欲しいと思っています。
128	鎌倉駅周辺に鎌倉らしくない（美しくない）建物が増えているのが悲しいです。規制をかけ、古都らしいイメージを保って欲しいと願います。道路も工事が繰り返され、でこぼこ、歩道も歩きにくい。50年、100年先を見据えた環境づくりが大切だと思います。
129	鎌倉地区に集合住宅が増え、魅力のない街並みになってきている。このまま開発が進むと風情が失われ、観光客にとっても住民にとってもいい事ではないと思う。
130	医療機関の充実（特に旧市内）、図書館の内容向上、交通（車）対策のレベルアップ、観光客の対応（食べ歩きを減らして欲しい）
131	「広報かまくら」の紙面上で、現職市議員の市政報告記事が掲載される事があるが、寄稿者が或る少数議員に特定されているような印象がある。選挙を控えた時期等には、特段の配慮を望みたいと思う。
132	ありません。様々な取り組みをアンケートによって知りました。これからも大小様々な取り組みを市民に発信し続けて下さい。よりよい鎌倉になる様、応援、サポートしていきます。
133	文化遺産や緑を保全する事も重要だとは思うが、必要な開発は実施すべき。観光振興を目的とした設備投資も企業や商店への新税の創設等、受益者負担の原則を図って頂きたい。北鎌倉、鎌倉周辺だけが、鎌倉市ではないという事を理解した市政を行って頂きたい。
134	働く母親の為に認可保育園を増やして頂きたいと思います。期待しております。
135	碌に仕事をしないようでは税金泥棒であると思う。鎌倉市政は一進歩が無い。

136	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉駅近くに駐輪場が少ないと思います。藤沢駅にはたくさんあるのでとても便利です。鎌倉にも1日100円で使える駐輪場を増やして欲しいです。 ・ここ何年かで海岸線の道路、歩道が広がったり、江ノ電の駅、鎌倉駅もバリアフリー化が進んだり、小学校の学童保育が増えたり、私が越してきた28年前に比べたら、とても住みやすくなりました。これからも市民のために色々宜しくお願いします。
137	<p>近隣の市に比べ、子どもの医療費の使い方に問題を感じる。子どもの医療費に所得制限を設けるのは考えられない。それでは鎌倉市の子育て世代は低所得家庭ばかりになると思う。実際、我々も含め、いくつかの家庭は所得制限に納得がいかず、藤沢市に引っ越す予定。決して高所得で裕福な生活をしている訳でないのに。低所得家庭の子どもで病院が混雑するのが目に見える。</p>
138	<p>財政が豊かになる工夫をお願いします。</p>
139	<p>アンケート作成ご苦労様でした。</p>
140	<p>一方通行の導入、電信柱の撤去（地下埋設）</p>
141	<p>JR跡地の早期開発、単線道路がほとんどで住宅も多い。（ショッピングモールがないのでまずは道路環境の整備を整え、複合施設を早期に作ってもらい、市の収入を増やし、是非市民に様々な形で還元してもらいたい。）住みやすい環境（自然景観も大切だが）市民が求めている事は、学校の環境、働きやすい環境も大事。県内の他の市の良い所も取り入れ、新しい鎌倉を作っていってほしい。</p>
142	<ul style="list-style-type: none"> ・市民福祉施設が貧弱と思う。生涯学習センターの閉鎖等。逗子プラザ、図書館と比較して。 ・魚釣が出来なくなった。→汚物への塩素対策か。
143	<p>自然や歴史的建造物を破壊し、土地があればどこにでも家が建ち乱立し、観光と住民が共存してないと感じます。少しでも自然と歴史的建造物は残した街づくりをして欲しいです。</p>
144	<p>道路整備、十二所バス停辺りのカーブ危険です。</p>
145	<p>深沢の空土地について、一市民より使い方を提案させていただきます。とても広い土地ですので、競技場やドーム等作ったらいかがでしょうか。「世界標準」レベルでナショナルチームやプロ野球、サッカーリーグ等、文化振興に役立て、世界に鎌倉を発信出来る、新しい建物を造ってほしいです。鎌倉市長がスポーツのイベントで来て下さる事がありますが、今後も更に注力頂けたらと思います。また、鎌倉市役所を深沢の土地に移すという話も耳に入っていますが、鎌倉の今の場所で建て替えて頂きたいです。普通の会社員であれば、市役所に行く事はマイナンバーの受け取りと婚姻届くらいしかありません。なので、市役所の「建物」面の関心はなく、今までと変わらず鎌倉のアクセスの良い場所で引き続き業務を下さればと思います。最後に市民のためにいつも見えない部分で支えて下さり、ありがとうございます。長文、大変に失礼しました。</p>
146	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみが有料化しているが、メリットを感じない。藤沢市のような個別回収等のメリットがあると嬉しい。 ・少子高齢化に向けて本当に必要な施設等の見直しが必要だと思う。収入と支出

	を考えて無駄をなくすべき。自然や文化を守りながら、時代に合ったより住みよい街にして欲しい。
147	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者への対応は市政の最重要課題だと思います。 インターネット環境にいない人達に対する配慮をお願い致します。 記入方法について「お金の使い方」は提示してある金額が適当かどうかの判断が大変難しく、空欄といたしました。
149	選ぶ時に 80 歳以上の人はのけて下さいませ。88 歳の身には荷が重すぎましたので。
150	もっと施策の選択と集中をして、何をメインに押し出すのかははっきりすべき。予算が十分ではないので、どれも中途半端に見える。また、市の職員の給与も他の自治体より高いと聞くので見直すべき。
151	昭和 41 年から鎌倉市に住んでいますが、ごみ処理問題について何も変化なし。ころころ変わり一貫性がない。住民の意向を考えるのは良いが、リーダーシップが求められるような気がする。
152	施策No.39 に関連して、空き家（破屋、人が住めない状態）対策に樹木の伐採等にも取り組んで下さい。
153	問 17-2 で②と答えた人の意見の方がアンケートとしては大切なはずです。市民意識を知る為のアンケートではないのですか。旧鎌倉ばかりに眼が向いてはいないか。弱者に対しての配慮が欠けていないか。（例 足の不自由な方、生活保護の方が本庁まで行かれない時に車を使ってでも来い、という態度は如何なものか。支所でできないのか。）文化も大切ですが、もっと福祉等に心配りが出来ない市は住みにくい街だと思います。ご自分の仕事が市民にとってどんなに大切か、よく考えて下さい。腰越の街では、藤沢に行けば良かったと言っている方がいます。
154	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者支援施策が非常に遅れている。（横浜市と比較） （例：市内交通機関使用料無償化等） 中央図書館の老朽化。大和市ジウス等と比較すると文化度に大きな差がある。役人の創造性の不足が目立つ。
155	子育て支援が必要な世帯は、他に充実している地域はいくらでもあるので、鎌倉は環境保全に最も力を入れて頂きたいです。
156	過去の主な事業も必要だと思うが、今後何を行うかを（予定でも）記載頂くと判断しやすいと思います。
157	<ul style="list-style-type: none"> 西鎌倉駅で子どもの自転車が盗難にあった。防犯カメラの設置必要。 県道かもしれないが、歩道の幅員の拡幅と段差の解消は老人の多い地域なので必要。 近くに公園があるが、花壇が何も無い。花を植えた方が喜ばれるのでは？ 今回のアンケート取組的には良いですが、市の職員の方でも回答が難しいのでは？
158	ごみ袋のばら売りが無いので不便。（他の市では 1 枚から買えました）

159	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所職員が他の市や県からの人数の多い事。もっと鎌倉市民を多く採用すべき。 ・緑地帯が宅地に変わって行く事に不安。 ・最近高齢者の入場料（寺社宮）がかかる事が多い。 ・市内の交通機関の高齢者の為の無料化。 ・独居老人がこれから増えるので、コミュニティーセンターの充実を。（山崎集会所）
160	職員の給与を減らす。無駄な職員（臨時含む）を雇用しない。
161	昨年12月5日、横浜市から転入しました。だからこのアンケートにはほとんど回答不能。この3ヶ月に足らない期間での印象としては、ほとんど全ての面において、横浜の方が生活しやすい感じ。例えば横浜では各区に一つスポーツセンターがあり、どこでも市外在住の人も自由に使用可能。現在までの所、近くにマシンのあるジムを見つけられたので藤沢市のジムを利用しようとしたら、提携を申し込んだら、鎌倉市から断られたので鎌倉市民は利用不可との事。どうして？
162	<ul style="list-style-type: none"> ・学生や社会人が勉強に利用出来る図書館の充実を望みます。愛知県岡崎市の中央図書館の自習室は本当に素晴らしいので、是非参考にしたい。行政施設やホール、子ども図書館との完全分離（施設内）等もすごく、感動的です。広い立派な自習室で多くの学生や社会人、高齢者らが静かに学習している姿が素敵で、是非鎌倉もこうあって欲しいと思いました。 ・道路整備の問題は、鎌倉の狭き道を利用している人は誰しも改善を望んでいると思いますが、同時に大変さも分かっていると思います。そんな中、改善出来る事と言えば、敷地からはみ出す植栽が道幅を狭くしてしまっていたり、交差点の見通しを妨げていたりする事です。また、自宅駐車場に納まりきれない車が道路にはみ出している家も目につきます。これらの指導を行うだけでもだいぶ安全性は増すと思います。狭い歩道にはみ出している樹木のために歩道で人がすれ違おうのが大変だったり、身近な所の指導で予算少なく改善出来る事もあるのではないのでしょうか。これからも鎌倉の為に尽力宜しくお願い致します。
163	<ul style="list-style-type: none"> ・年金受給者に交通機関（JR、バス、湘南モノレール）等の割引制度の実施を ・鎌倉市民病院の建設を
164	<ul style="list-style-type: none"> ・市庁舎移転のための積み立て資金を図書館の充実や市民が集う学習センター等の充実や福祉に使って欲しい。 ・若い世代が鎌倉市に住む事が出来るよう、住宅や税制で優遇する等して欲しい。
165	アンケートの項目を見て、鎌倉、大船、深沢、腰越地区と違って玉縄地区は何も対策とかがなされていない。（フラワーセンターまでが玉縄地区？）特に植木、地デジが入らない。（ケーブルじゃなくて、アンテナで無料で見たい）休日診療所も遠い。（湘南鎌倉総合だと3時間以上待たされる事も）支所が無くなるのも困る。鎌倉市だなんて名ばかり、ほったかさればなし地区です。
166	土日対応の市政サービスをもっと増やして欲しい。
167	焼却場建設問題、市役所移転、早期推進、情報を提示

168	税に関して細かい部分で使い過ぎの所がある。適切な予算が回るよう努力して欲しい。
169	道路整備にしても無駄とを感じる事がある。もっと優先順位を考えて欲しい。一度できちんとしたものを作って欲しいです。
170	道路整備が遅れている。神社仏閣からも徴収すべき。(特に観光寺は) お金をかけるべき所にお金をかけていない。逗子、葉山と合併して財政難を克服しないと30年後、行政として存続している事が困難に思われる。小児医療制度の所得制限を無くすべき。
171	子育て支援、認知症支援等もっともっと踏み込んで頂きたい。”鎌倉”という名前で盛り上がっているだけで、女性、子ども、高齢者にとってはまだまだ住みにくいと感じる。そもそも市長がどのような事に取り組んでいるか全く知らない。アンケートを見て、取り組んでいる事をいくつか初めて知った。
172	全てにおいて感じるのはお金の使い方が甘いのではないか。1つの施策の中でやればよい内容をわざわざ分けて、それぞれに予算をつける。わざわざ分ける事で余計な人材、経費、時間等、ダブってかかる事は子どもでも分かる。税収が人口流出で減ると言っておきながら、人口流出を止めるような内容の施策がほとんどない事が残念過ぎる。市の職員の方たちの給料を含めた経費もお手盛りのような気がします。(手当等) 観光事業も小町通りだけテレビ映えするように整備されたようですが、市民からしたら「それが何か?」という所です。市街とは関係ない、関谷の方とかは視野に入っていないのでは。もう少し現実的な政策を求めます。
173	子育てにも、働くにも全く適さない環境だと思います。観光で訪れるだけには丁度良い、中身の伴わない市だと思う。プライドも大切ですが、時代変化も受け入れて、素敵で幸せな街づくりをどうぞ宜しくお願い致します。
174	収入が少ない市なのに、行政は大変だと思います。ほどほどに安全な街で、少々物価は高いですが緑があり静かな街でいいと思います。
175	観光地を目指すよりも、鎌倉の環境(地勢、歴史、文化等)に相応しい街づくりと市民の健康向上のための運動機能をそろえたスポーツセンターのような施設がもっと欲しいと思います。
176	お金の使い方は使いすぎかどうかより、どんな事業に使っているかを知る必要があると思いました。又、市役所の移転先が本当に今より良いのか検討して欲しいです。
177	老後に入り、収入が少なくなり、介護サービスや施設に入れなくなると思います。又、海岸線も狭くなり、津波等の心配もあります。市民病院ができれば良いと思います。(無理かもしれませんが希望です。)
178	他県に比べると税金が非常に高いと思いますが、何せ大きい会社が少ないので、会社の誘致が必要かと思います。今回のアンケート無作為にとりましたが、1年間に2回のアンケートがありました。少し?と思いました。
179	観光地の道路幅の拡張を是非検討して下さい。(観光客を安全に歩きやすい市に。ただ、道路拡張は時間がかかるとは思います。)

180	今回の内容を知る事で（実際に何をどうやったか）市政に自分も無関係でない事が分かったので、いつもこのようなものを公開している場があれば知りたいと思いました。（月1の新聞とかで目に付くようだと人の意識も変わると思います。）
181	北鎌倉近くのトンネルが通行止めになってから、鎌倉に行かなくなりました。前は歩いて良く行っていました。遠回りしないで早く歩けるようにしてほしいです。
182	突然のアンケート要請でしたが、市政に対する関心を高めるきっかけにはなりました。高齢比率の高い鎌倉です。この層に対する政策の立案と予算配分に期待したいと思います。他行政に住まう知人、友人に比較し、案の少なさと重税感是否めません。
183	子育て支援も大切だと思います。ただ、最近特に高齢者のドライバーの多さが気になります。不便な地域も多いと思うが、安心して移動が出来る公共の交通機関がもっと充実し、利用しやすい環境（例えばコミュニティバスや本数の増発等）を整えてほしいです。
184	鎌倉市は旧市街と大船、深沢を中心とする新市街があるので、市政上同列で論ずるのは問題がある。旧市街は歴史保存、観光として、新市街は画期的な街づくりとした大型開発として二極化する必要がある。
185	限られた予算の中で、様々な施策を実施していくのは大変だと思う。もう少しメリハリのついた配分をした方が良いのでは。 ①出来るだけ市職員の数を減らし、効率化を進めて頂きたい。 ②若い人達に魅力的な鎌倉にするための予算配分をして欲しい。 ③オリジナリティーのある施策がないように思う。鎌倉に住みたい人を増やすためにも特徴のある、方針を示して欲しい。横須賀市のような。 ④文化交流館の活用の再考を。入場者も少ない割に人も必要になっているようだし。 ⑤民活。民に出来る事は民にまかせたり、協働出来る体制を作っていくべきだと思う。
186	<ul style="list-style-type: none"> 街の整備が駅周辺を中心とした取り組みに感じられる。もう少し市街地にも眼を向けた取り組みをすべきでは。 市民が自由に意見が述べられるようご意見箱等を設置したら市民の意向がもっと的確に把握出来るのでは。
187	道路の補修に力を入れて下さい。
188	世界遺産登録を推進しているようですが、個人としては、むしろなって欲しくないと思っています。静かな歴史地区を残す為には害の方が多くなると思われまます。
189	<ul style="list-style-type: none"> 梶原に住んで20年になります。いや、30年でした。この地区はモノレールの深沢から離れており、毎日の通勤、通学にモノレールを使用する事はなく、主にバスが生活の足です。ですが、バスの本数がかかなり少なく（鎌倉、藤沢、大船に出れるのはありがたいが）日常生活に不便を感じております。願わくば京急バス、江ノ電バスの会社にかけて本数を増やして頂けると嬉しいです。また、近くの野村研究所跡地の利用についても市民が活用出来る公園か、マン

	<p>シヨノ r 戸建住宅等の対応も早くお願いしたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉は古い街ですので、もっとお祭りを活発に行い、地域の発展を促進してはいかがでしょうか。地方ほど神社やお祭りを大事にし、地域住民の結束が強かったり、住民同士、仲が良かったりします。(主人の実家が愛知県なので、そう思いました。) 地域のお祭り等(おみこしとか)は子どもの成長にも良い影響を与えたいと思います。住民まかせではなく、行政として地域を盛り上げる古い行事の発展に力を貸して頂きたいです。
190	より一層成果が見える行政(選択と集中)の徹底推進を期待します。
191	人口を増やさない限り、これからの自治体運営は行き詰ると思われます。その為の施策を近隣自治体に先駆けて行わないと、鎌倉市としての未来はないと思います。
192	鎌倉の歴史、名跡や市政が良く分かる博物館を造って欲しい。(問9の各項目が)
193	市役所の移転、クリーンセンターや岡本の複合施設の建設、隧道の工事等、進まない事案ばかりでどうなっているのでしょうか? 歴史的文化財として保存する事を優先する余り、現在を生きる市民が必要とする施策に予算が使われていない。「今」も大事にして欲しい。縦割行政を横断的な形にして、案件の把握や解決が敏速になるよう努力して欲しい。
194	介護施設、老人ホーム等の安価なものを造って欲しい。金持ちより収入の少ない人もたくさん住んでいるのですから。
195	税金を下げる事。職員の給料退職金を下げる事。
196	「鎌倉」という全国的なブランドを持ちながら、行政面では市民として他市民に対して誇れるものがないと感じています。子どもたちが大人になった時に「鎌倉で育って良かった」と思えるような、市内在住の子どもたちの共通体験となれるような企画の実現を望みます。
197	<p>①もっと(特に老人と子ども)医療、福祉の充実を図るべきである。総合病院、介護施設等が抜けている。</p> <p>②観光資源をもっと活かし、世界遺産登録に再チャレンジすべきである。</p> <p>③鎌倉独特の特産品等アピールし、ふるさと寄附金に力を入れるべきである。</p>
198	今回のアンケートについて意見がございます。アンケートを取る事は良い取り組みと思いますが、客観性が足りません。よって無意味と思います。そもそも〇〇〇万円、〇〇〇億円と書かれても高い安いの判断が付きません。他の街(横浜市、京都府、奈良市等)と比較して鎌倉市の予算は何が高くて、何が安いのが全く分からない。もっと判断が出来るアンケートを作成して下さい。判断が出来ないアンケートを送る事は税金のムダ遣いと思います。客観性が無く、主観性の強いアンケートを集計しても市民の声を反映した事にはならない。
199	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ個別収集の話はたち消えたのでしょうか。個別収集を始めるために有料ごみ袋が導入されたと理解していましたが、その後の取り組みについての情報が入ってきません。広報にも個別収集の事が全く書いていないような気がします。 ・市役所の移転について、反対ではありませんが、防災面での心配(洪水のハザードマップの該当地域になっている点)があります。耐震や施設の老朽化で新

	しい建物にするのは理解していますが、移転する必要がある点について、もう少しアピールしてもらえると市民として安心です。
200	JR村岡駅は鎌倉市にとって有効とは思えない。大金をこんな事に使うべきでない。
201	市役所職員の対応、子どもの健康診断等の保健師の対応等、相手の立場に立っておらず、やる事をやれば良いという風潮があり、気分を害する事が多い。
202	第一に優先すべき課題はいかに観光と住環境を共存させるかだと思う。現在のような無秩序な観光客の増加が進むと、生活環境の悪化が進むと共に、観光へのイメージダウンも避けられない。ITを活用した交通システムの充実やパークアンドライドの本格的な導入等、観光都市としての質の向上が住民の環境を守る事になると考える。
203	市役所の移転はどうなるのですか。図書館（中央）をもっと駅よりに持ってきて欲しいです。市民プールもあんな遠い場所ではなく、近場に持ってきて欲しいです。住民税が他市に比べて高いですが、何かメリットになる事はあるのですか？
204	<ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉市の小児救急（材木座にある）について、もう少し受け入れられるようにして欲しい。 ・他市から移ってきたが、夜間救急の受け入れ先がどこなのか、まずどこへ電話して良いのか分からない。
205	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道が完備されているにも関わらず、トイレの改修を行わない家のし尿収集費用は高額とし、水洗化を進め、業務の委託費用を削減する。 ・駅周辺の路上喫煙の取り締まりを強化し、罰金の徴収が出来るよう条例を作る。放置自転車の返還の際の代金を高額にする。
206	本アンケートですが、一般市民に細かく聞いても「④知らない」になる物が多いと思うので、大まかに回答を求めの方が効率的だと思います。
207	町屋駅前から梶原方面への道路について、運転者にとっても安全なガードレール整備をして頂きたい。宜しくお願いします。
208	植木峰の下に住んでいますが、防災無線について、何を言っているのか解らない。場所が鎌倉、藤沢両市の境の為、又、後ろが山、前が建物（武田薬品）がある為に、音がこだましている。災害が起こった場合、非常に不安である。
209	鎌倉は観光客が来やすい土地柄ですので、観光客を受け入れやすくして、利益を得る態勢を考えて欲しいです。
210	市役所移転が大きな課題かと思えます。ついては深沢地区の交通状況の改善を強く求めます。
211	アンケートを実施するなら、何故このような設問回答選択肢なのか？作り手はもっと考えてからアンケートを作るべきかと。
212	高齢者、介護に関してもっと取り組んでもらいたい。子育てばかり注目されがちですが、どの年齢層に対しても住みやすさやサポートを考えるべきです。

213	・鎌倉美術館はいつも人があまりいなく、また、鎌倉山の扇湖山荘を見学して、維持管理にどれだけの税金が使われているのだろうかと思いました。今後、市は寄贈の申込みには受付しないで欲しい。
214	問9の質問において、「当初予算」と「実際に投下した予算」を分かりやすく表示すべき。できればグラフ等を使用し、もっと工夫した質問（視覚的に分かり易い）にするべき。
215	返信用封筒に両面テープがついていないのは、不親切だと思います。そういう所がだめです。
216	①今泉焼却炉の後利用として、市立の火葬場建設を望みます。 ②新市庁舎問題は住民投票により、解決する事を望みます。 ③深沢への移転は反対です。他の場所にするか建替えを望みます。
217	腰越学習センターで地区社協のボランティアでお弁当作り（高齢者用 100食以上）をしていますが、その時の生ごみ等が出せなくて、それぞれ担当番が自宅まで持ち帰っています。ごみ回収車にお願いできないものでしょうか。40ℓの袋にいっぱい。
218	観光都市として、より観光客が歩行しやすいように、電線を地中に埋めて電柱を排除すべきだと考えます。費用がかかっても、バス通り等の商店街は早急に対処する必要があります。特に六地藏交差点はたくさんの線が混在し、美観もかなり損なっています。強く改善を求めます。今回このような機会を頂き、市としての取り組みが少しですが分かって良かったです。「eモニター」にも登録してみようと思います。
219	子育てに関しては、財政面や施設面いずれも東京より劣る。人口を増やすならば子育て世帯を呼び込むのが必須。「緑や海が近くて子育てしやすい」という意識だけだと子育て世代は来ない。休日の混雑を何とかして欲しい。自分は鎌倉で生まれ育ち、結婚を機に東京に移り、子育ても数年して8年ぶりに戻ってきた。子育てへの支援、交通の利便性、その他の便利さは残念ながら東京の方が圧倒的に上。自分は鎌倉が故郷なので、別の所に行くつもりはないが、人口も減り、財政も良くない中、「鎌倉」というブランドだけでは、もうやっていけない。このまま緩やかに衰退していくか、活性化していくか、喫緊の課題だと思う。自分も人に任せっきりでなく、何かしら考えていきたい。
220	WEB アンケートを希望します。
221	観光客が押し寄せ、道路、街がいっぱいで迷惑している。
222	①（道路の舗装について） 下水道、ガス、通信ケーブル等地下埋設物の修理が行われた道路面は再舗装されて、歩き良くなっているが、修理のなかった道路は最初に舗装された街、半世紀以上経過していて、路面はアスファルトに含まれていた礫が浮き出し？の上を歩くようで歩き難い。舗装替の計画を早めて頂きたい。 ②（生垣について） イ、嘗てみどりの課があった時には、生垣が奨励されていたので、緑の保全に役立ったが、最近はそのような施策がなくなった為か、新たに建築し移住

	<p>してくる家々には芝生面だけの家が増えている。やはり生垣、庭木があった方が、その家の風情が鎌倉市には似合うように思うのだが、もう少し指導があってもよいのではないかと思う。</p> <p>□. 生垣に関連して、時の経過と共に早く移住してきた人々の中にはその枝葉が隣家や道路に張り出してきている。民法の規定もあって、所有者が対応（剪定）しない箇所が目立ってきている。特に道路面においては、歩行区分帯に張り出していたり、交通標識が見えにくくなっている場所も見受けられる。交通安全を含めて、このような場合、市で条例を定めて剪定の対応の指導ができないものであろうか。</p>
	<p>③（住居表示票について）</p> <p>新たに住民表示が施行された場所では、一律に住居表示票が取り付けられているが、入居後に住居表示が行われた当所では、この住居票を取り付けている家は少ない。私が自治会の役員をしていた時、市の担当者と話したら「遠慮なく申し出るように」と言われた。何年か経過した後、再び市役所を訪れた時、再び申請書の用紙を受領しに担当者にお会いした時、その担当者は「予算が少ないので、宣伝してもらっては困る」と言っておられた。当地（西鎌倉）は窃盗犯が多いので、警察からは「住居表示板」や「表札」の掲出されていない家が多いので、捜査に踏み込めないで困る」と言われた事もあった。表札の掲出は本人の考え方で不掲出でも致し方ないと思うけれど、住居表示は法律で掲出が義務づけられているのだから、今後は新築の為の確認申請書が市役所に提出された段階で、その建築業者に同時に住居表示板の掲出のための手続きを義務づけられないものであろうか。</p> <p>④（鎌倉市歌について）</p> <p>私は鎌倉市に移住してきて 50 年となった。そして鎌倉市にも立派な鎌倉市歌がある事が最近分かった。しかし、これが歌われている事にであった事はない。市民体育大会（運動会）の開催時に開会式か閉会式に歌うようにしたら良いと思う。それには、市として最大の横浜市では、入学した学童を対象に 1 年時の教科の一部として組み入れているので、多くの人が生涯歌えるようになっている。</p> <p>一般行政と異なる（教育委員会の仕事）かもしれないが鎌倉市を愛し、生涯忘れないものにするためには是非、取り入れる事が必要と思うが、いかがであらうか。</p>
223	<p>文化や遺産に力を入れるのも良いが、市民生活に関する事が不足している。例えば、道路の維持管理が全くされていない。（道に砂利がたまり、飛石の危険や自転車の転倒の原因となっている。側溝に土砂、ごみがたまり、草が生え、大雨時に機能していない。）</p>
224	<p>①市政について、もっと新聞でもっとアピールした方がよい。</p> <p>②橋（上河原橋）が汚い（塗装が剥げている）</p> <p>③鎌倉駅ホーム混雑するが、ホームドア設置は出来ないか。狭いので危険。</p> <p>④海岸にある汚い家が多数あるが撤去出来るか。（逗子は無し）</p> <p>⑤資金がないのか海岸通りのフェンスが貧弱（逗子海岸と比べるとあまりにも貧</p>

	<p>弱でがっかり)</p> <p>◎世界に冠たる観光地が電柱がありすぎる。地下への対策ないか。</p>
225	<p>多目的に使える広い土地を各スポーツ団体、特に子どもたちが使えるようにして欲しい。例えば小中学校グラウンドの解放時間の変更等、必要に合わせて対応を考えてもらいたい。</p>
226	<p>近隣都市に比べて、高齢者福祉面で見劣りがする。(例えば、公共交通利用での補助等は一切ない。)税金だけ多く支払わされて見返りのない福祉運営がされていると感じている。</p>
227	<p>史跡を大切に保存し、多くの人々が訪れる観光都市で海も山もある自然に恵まれている所として、守っていききたい。それと同時に住んでいる人にとっても快適な生活の場でありたい。</p>
228	<p>去年は小学校に冷房が完備されて本当に安心しました。ありがとうございました。鎌倉市はやはり子どもが遊べるスペース(公園)が圧倒的に少ないと思います。維持をするのは大変だと思いますが、ボール遊びが安心して出来る公園をお願いしたいです。</p>
229	<p>問 11 は市外で働く人には答えようがない設問では。大船駅西口の岡本のマンション建設中止によって、放置されている場所を何とかして頂きたい。いつまであの状態が続くのだろうか。大船地区の緑の保全もきちんとして欲しい。</p>
230	<p>アンケートの回答肢がよくないと感じました。市政については「終わるべきものを終わらせ、生まれるべきものを育む」英断も必要なのでは、と感じます。元経営者として、財政の立て直しや市民のスキル、情熱含む、リソース配備や、市民とのコミュニケーションの策を高める事で、削減出来るコストをもあると感じました。そういうアイデアとそれにコミットある人たちをうまく使う方法を考えてもいいのでは。想いのある市民が沢山いる、素晴らしい街ですので、もっと「助けて」と市民に甘えてしまってよいのでは?市民の税負担も減り、明確さも上がり、互いにハッピーになれそうです。</p>
231	<p>市職員の数が多いのではないのでしょうか。電子化を進めて、職員数を減らし、諸事業にあててはいかかでしょう。</p>
232	<p>地域の高齢化が進む中で、活動拠点としての学習センター等の必要性を痛感します。地域の活性化、健康増進、ボケ防止等の為、今後も存続を望みます。</p>
233	<p>市庁舎移転に反対です。</p>
234	<p>これ以上観光客を増やさないで下さい。市内で商売している人以外は皆、観光客を迷惑に思っています。観光客のために私達の税金が使われていると思うと、腹が立ちます。税金は住民のために使って下さい。観光客が増える事で税収がどれだけ増えるのか数字で示して下さい。</p>
235	<p>基本的に予算が少なくない点から多くの制約を受けている。すでにある国定の施設等、いかに固定費を減らし、外から金が取れるか考える必要がある。また、深沢地区の再開発には並路の整備が必要だが、プロジェクトが大きいので費用的に難しいと思う。要は土地利用と交通体系をいかにバランスさせるか。</p>

236	周辺地域の自治体（藤沢市や逗子市等）に比べて、市民税が非常に高い。更にごみの有料化等、普通のサラリーマン世帯にとっては本当に住みにくい。納めた税金が生活に還元されている感じがとても薄い。そういう場所に住んでいるからと言われればそれまでですが、これではこれから住み続けたいと考える人は少なくなるのではないですか。
237	財政が豊かでないので、事業内容を見直し、今後必要となるものに投資を行うべき。但し、下水道等必要なものは維持が必要と思います。
238	<ul style="list-style-type: none"> ・公衆トイレをもっと設置して欲しいです。 ・湘南鎌倉病院のような、夜間、休日救急の市民病院があるといいなあと思います。 ・もし市役所が新しく出来るなら、その中に市民が安く利用出来る食堂があったらいいなあと思います。そして屋上を解放して緑があり、休める場所があるといいなあと思います。 ・鎌倉に住んでいる事がお得に感じられる市営プール以外に子どもから大人まで利用出来る歴史的な所ではなく、楽しめる施設があったらいいなあと思います。
239	次またこのようなアンケートを実施する際は、返信用封筒のサイズを大きくして頂けるとありがたいです。
240	市民の幸せな生活のために宜しくお願いします。
241	当方の回答は「効果は十分でない」「お金の使いすぎ」「もっと力を入れるべき」と矛盾するものになっていますが、お金を使えば効果は上がるものではなく、多くの事に委託が多く、市民の自発的活動を活かせるようにすべきだ。市会議員の報酬等はスムーズに値上げするように、不可解な市政が多いのでは。市職員が公僕との自覚を持ち、市民の為に もっと効果的に働くべき。
242	市政は大変だと思いますが、先送りの事業が多いと思う。判断が遅すぎる。
243	高齢者家族への税金、国民健康保険の軽減、見直し等検討して欲しい。
244	この三択による選択方法の調査には、無理、矛盾が沢山あると思いながら記入しました。この結果がどのように使われるかも気になります。例えばある設問で、お金かけすぎか否かの質問は、施策次第で、かけないで済む方法も沢山あるからです。
245	鎌倉市街全体の景観について。旧市街には伝統的な日本建築が以前には沢山残っていましたが、年々取り壊され、庭も林も無くなり、壁の色もとりどりの新しい住宅が無秩序に建てられているのを見かけます。個人的には様々な理由があつての事と推量しますが、せめて色の規制だけでも、その住宅地の一部だけでも作ったらより美しく奥ゆかしい街並をつくる事が出来ないかと思いますがいかがでしょうか。
246	観光バスの大きさ、台数、駐車場の場所等を規制して頂きたい。鎌倉のように細く、抜け道がない所に大型の観光バスが何台も入ってくるのは鎌倉で生活していく上で、とてもストレスです。大型バスが大仏通りで駐車するだけで緊急時は本当に困ります。もっと鎌倉市民に寄り添って欲しい。市役所の移転にも不信感し

	<p>かありません。現市役所付近の住民の事は見捨てるという事でしょうか。誰も住み続けたいと思うわけないでしょ。</p>
247	<ul style="list-style-type: none"> ・52.6%を占める健康福祉に関するアンケート項目が少ない。(1件のみ) 予算の僅かな施策に項目が多く、アンケートの構成が偏っている。設計(考え方)が問題。 ・将来へのインフラとして、長谷駅一大仏間と、由比ガ浜通りに歩道整備に着手を。3~5m幅の歩道を是非実現して欲しい。
248	<p>藤沢市は道路工事をしょっちゅうしているが、鎌倉市は穴があいていてもそのまま。公園に犬を入れるなど看板があるが、それは変だろ。リードを付けろ、放すなという注意なら理解出来る。寺や神社からも金を取った方が良い。一般市民から金取り過ぎ。どうせ市民の声(意見)なんて取り入れてもらえないから、こんなアンケートやらなくていい。紙(資源)の無駄。観光優先で市民の事は後回し感がある。市に期待はしていない。藤沢市の方が市民の事を考えていると思う。</p>
249	<p>新庁舎の建設に関わる費用の事は、このアンケートに具体的に挙げていないが、その費用を①子どもの中学生までの医療費無償と②水道管の新しい入れ替え補助費に充てるべき。ゼネコンとのつながり以前の問題。</p>
250	<p>駅前ロータリーはガタガタなのに、いつになったら整備されるのですか。</p>
251	<p>近隣の市に比べて、市民のための施設が少ない。運動競技場、運動施設、プール等。バス等の交通機関のシニアへの補助が全くない。</p>
252	<p>問5の鎌倉にお住いの期間を教えてください。で、答えが①2年未満、②2~5年未満、③6~9年、④10年以上の人、となっていますが、このくくりがよく分からない。①~③は10年以内の人。鎌倉人と言えるのは3代は住んでいないといけません。ちなみに我が家は鎌倉時代にも住んでいて、敷地内ややぐらの中に先祖代々の墓があつたりします。古くから住んでいる友人、知人も沢山いますが、相続の問題で土地を手放すと、そこにはマッチ箱のような家が4~5件建ってしまった。旧市街地は昔の鎌倉らしさはもうないです。相続の件では空き家も最近多くなりました。話は変わりますが、数年前「鎌倉海浜公園水泳プール」がスポーツ課の勝手な判断で壊されそうになりました。昔からいる住人は「市営プール」と呼んでいます。屋外にあり、50m、25m、子ども用、幼児用とあり、全国的に見ても大変貴重なプールで鎌倉の文化財のひとつだと思います。今年はブロック塀を撤去したり、通常の夏期オープンの費用より税金が多く使われますが宜しくをお願いします。市営プールを無くさないようお願いします。</p>
253	<p>土日問わず大仏、小町通り周辺は人や車の混雑で市民生活に大きな影響を与えている。何とかして欲しい。マナーの向上にも努めて欲しい。鎌倉は古都としての社寺、自然が魅力で首都圏から近い事も人が多い事と思える。緑の保全に努めて欲しい。</p>
254	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな山々を守るためと、近年手を加え過ぎているのではないかと感じられる事。必要以上の事は破壊している事のように思います。 ・観光振興に関して重きをおく事より、住んでいる者の生活を守る事を(子ども、老人に関しても含めて)第一に考えた市政であって欲しいと思います。

255	鎌倉駅付近に買い物に行きたいが、駐車場はいつもいっぱい。結局、他市へ行き、ほとんど駅には行かない。観光客が多くて休日は車で出れない。観光税を徴収するべきだと思う。鎌倉というブランド名だけ広まっている気がする。ドッグランもドッグビーチもなし、公園に犬の入れない所が多い。空気のきれいな事だけがメリットです。
256	<p>①鎌倉を考える際「観光と市民生活」が大きな軸になると思います。その観点から、交通を中心とした長期的、総合的なプランが必要なのではないのでしょうか。具体的には「ふくちゃん号」はうまく機能しているのでしょうか。殊に最近あまり見かけなくなったようですが・・・。あのプランは良いアイデアと思いましたが、PRや運用がうまくいっておりませんね。観光客との共存では、お正月の交通規制はひとつの先行事例ですね。土日、祝祭日には、私達高齢市民は街にでるのが憂鬱です。観光客と市民が共存出来る社会を望みます。</p> <p>②郵便局際の交通信号について。車用と歩行者用に分かれております。車用を見て歩き出す（殊に観光客）方がおり、大変危険です。車用信号に「車用」という板を付ければ解決するはずです。（この案と同じものを10年近く前ですが、都内で見ております。）また、この件については警察に伝達しておりますが、らちがあかず、この場をお借りして申し上げます。一度、是非現場を見て下さい。</p>
257	職員数が多すぎる。
258	市が本庁舎移転を計画している深沢地区は、県がHPで公表している、洪水浸水想定区域に入っていて、安全性に懸念があります。加えて、現在の本庁舎は想定区域内に入っていません。計画の抜本的な見直しを求めます。他にもありますが、枠がないので枠外に記載します。他にも深沢地区については、移転予定地の裏山が土砂災害警戒区域になっているとの情報を見た事があります。また以前、市が実施した来庁者アンケートでは、回答者の8割以上が本庁舎の位置は鎌倉地域にあるべきだと回答しています。市が深沢地区への移転を計画しているのは、主に地震による津波対策だと考えますが、津波以外の条件も検討して頂きたいと思います。今回のアンケートにe-モニター登録の案内が入っていましたが、以前市ではメールの誤送信で400名以上のモニター登録者の個人情報流出させたという事がありました。また、この時、お詫びのメールだけで、市が誠意のある対応をしなかったとも聞きました。この問題でその後、謝罪や再発防止策がどうなったか分かりませんが、二度と同じ事がないように求めます。施策に関するアンケートで「今後の進め方」の欄で、選択肢が3つあります。3と重なるかもしれませんが、必要性自体を問う選択肢（例えば「取り組みを止めるべき」）を入れて頂くと、より幅の広い意見が集まったと思います。枠外に長々と失礼いたしました。参考にして頂ければと思います。
259	自然の持っている設備（川、山、公園）に対しての整備（遊歩道や周辺施設に関連づけた整備）等により、市内を有機的な繋がりのある街にする事が必要だと思う。
260	観光、商工会、世界遺産<市民生活 この不等式のバランスをもっとはっきり打ち出して欲しい。

261	高齢者と働き盛り世代とのギャップが大きい。今後、継続的に政策を進めるにあたり、若い世代が中心となって注力出来る事が大事。高齢者の経験と知恵を元に若者が進めていく。長い年月をかけて成熟させていける教育や育成を大事にして欲しい。今の鎌倉には若者を引き付ける魅力が少ない。
262	歩行者用道路、また、自転車専用道路を確保して欲しい。主に市外からのナンバー車ではあるが、限りなく白線に近い所を走っており危ない為。
263	鎌倉市は歴史的遺産が市の財産であると思いますが、その遺産を常時、鑑賞したりする施設がありません。日曜が休みであったり、貴重な発掘されたものを観光客や市民が見れる博物館があるいいと思います。
264	鎌倉名と神社、仏閣に依存していると思います。
265	施策に対して項目が多岐に渡り過ぎていて、施策内にも反対、賛同出来るものと分かれてしまい、3つから選ぶのは無理がある。昔に比べて、現市政になってから市民の意見を無視した暴走的、強引な施策の決定が多く、大変不満。市役所移転等、結果ありきの嘘つき市政にうんざり。ポコポコな道路で毎日転びそうになり、全く改善されない。普通的生活環境をまずは整えて下さい。市税が有効に使われていない。最近引っ越しして来た人が（横浜から）こんなにポコポコで汚い道路の街は初めて見たとびっくりしている。鎌倉駅改札前はタイルが補修されるのはアスファルトで穴埋めされていて汚い。なぜタイルで元通り統一しないのか。辻説法や北鎌倉から梶原へ抜ける道等、自転車、原付では危険な程アスファルトがポコポコ穴だらけ。全く直されない。市長は自転車で選挙活動をしていたのに、何も気が付かないのか。ポーズだけです。税金ばかり高くて、道路の舗装が第三諸国以下。財政が厳しいと言いながら、いつの間にかなぜか副市長が2人もいる。必要ない。いつの間にか決まっている不必要な事が多すぎる。市民生活に直結する事に優先して、施策を決めて下さい。最近、市報等を見ている、国政が取り組むような大きな問題ばかりに取り組んでいて、全く足元が見えていない。そんなにカッコよくて、グローバルに見えるような事ばかりに取り組むより、足元の道路舗装が先。
266	大船～藤沢間の新駅や市役所移転を、市民ともう一度話し合いをお願いしたいと思います。子育て支援、老人福祉に力を入れて頂きたい。
267	<ul style="list-style-type: none"> ・道路（交通）が混みすぎて市民が動きづらい。他県の車の乗り入れを制限して欲しい。 ・意外と見落としている場所があり修理必要（橋の手すりや道路等）
268	鎌倉市の街づくりにご協力出来る事は、これまで以上に協力する所存です。災害等の迅速な情報や防犯関連の情報を含め、情報のご提供宜しくお願い致します。
269	<ul style="list-style-type: none"> ・公文書の適正な保存管理。 ・歴史文化行政の充実、担当正規専門職員と予算の増加。 ・時代名を冠する旧政権所在地には必ずある、国立博物館（東博、京博、奈良博）の誘致。 ・市施設、学校の統廃合整理、市庁舎は遺跡がなさそう安定した地盤に移転（例

	<p>えば御成中)等。由比ガ浜消防署のように不安定な場所に防災拠点を設置するのはものすごく無駄。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市に合併して区になっても良いと思う。今より財源が安定してより良い行政サービスが受けられるだろうから住民としてはありがたい。自治体が変わるだけで地域社会が変わるわけでもない。
270	<p>市で所有(道路、公園・・・)地に防犯カメラを増やして頂きたいです。住み良い街にするためにも、人々の市民の安全を守るためにも必要だと思います。どうか良い方向へお願い致します。</p>
271	<p>観光客を重視し過ぎて生活者の事はあまり考えられていないと思う。(観光客:ごみが増える、混雑、トイレ利用等整備が必要で、デメリットが多い上に、食べ歩き屋台のものや、お弁当を持参でハイキングのみ、夕方には帰って行き、ディナーでの収益がない。人数の割に収益が少なそう。生活者の立場では、道路整備が進まず狭い路地が多い。自転車が走りづらい。高齢者からの相続物件は分筆され、景観を損なう開発が多い。医療費助成等、全て所得制限があり、子育てしづらい。)私の住む大町地区はバスが大通りしか通らず、下車後、数百m~数km歩かねばならない街です。小型バス等増やせば細い道をマイカーがひっきりなしに通る事も減ると思います。</p>
273	<p>少しの改善で快適な生活を送る事が出来るように考えて欲しい。(西鎌倉小近辺の交通渋滞→信号を時差式にするor歩道を少しだけ狭くする等)</p>
274	<p>問10で「14」を重要としないのは、太陽エネルギーは電磁波障害の問題を挙げておらず、人体への影響を配慮した「エネルギー」を希望しているからです。また、全ての予算の金額よりも「内容」の見直しをしてはいかがでしょうか。リフォームではなく辻堂のような、大きくて子どもだけでなく、大人もくつろぐ公園を造るとか、夫婦だけの家族構成でものんびりと暮らせる税金率にする等。また、大船では目立たない道路は狭く、自転車も歩行も厳しいです。お金の使われ方をもっと豊かな生活へと変化出来ると良いと思います。</p>
275	<p>問9-(16)海岸美化のために清掃を行う事は不可欠だが、ごみを捨てさせない(捨てたくなるような)工夫に力を入れる事も大切かと思った。問9-(34)交通環境の改善のために、自動車利用を抑制するというのは無理があると感じるので、無謀かもしれないが、地下駐車場の様なものが出来れば良いと思った。</p>
276	<p>少子化対策が不十分。3人以上の子育ては幼児期だけではなく、中学、高校、大学でも金銭的に大変であるが、何の補助もない。小学校、中学校の教師の指導に力を入れて欲しい。教師の中には、狭い学校という世界の中で立場を勘違いして子どもに対して、横柄だったり感情的に子どもの評価をしたり、自分の立場を守る為、平気で嘘をつく先生がいる。また、教育委員会もこれらの事実を知らされても受け流し、親が何か伝えても表向きには口先で対処すると言い、結局はモンスターペアレント等うるさい親として対応している。現実と向き合おうとしないので、何かが起こらないと動こうとしない。また、何かが起こったとしても「そのような認識はなかった」とニュースでよく聞く言葉を使う事が目に見えていると思います。学校という閉ざされた組織にいる人達にもっと指導、教育が必要なの</p>

	<p>ではないのでしょうか。また、部活動について、家族の時間等を犠牲にしてまで（年末年始、お盆休み、GW等の強制的な合宿や練習への参加）それらを休む事ができないような指導の仕方。それは正しい部活動の指導なのでしょうか。とても疑問に思います。鎌倉市の教育委員会、学校は大丈夫なのでしょうか。</p>
277	<p>いつも鎌倉市の為、市民の為に努力して下さいましてありがとうございます。一市民としてこれからも出来る事、参加していきたいと思えます。</p>
278	<p>子育てしながら働く生活の多よう性を広く支援して下さい。子どもたちは社会の宝です。子どもとその親たちへのサポートをより一層厚く力を入れてやって頂く事を願っています。</p>
279	<p>設問が細かすぎて、回答に苦慮。調査はあまり意味がないのではないか。</p>
280	<p>北鎌倉駅裏のトンネル問題、いつになったら解決するのか。市長の声を市の広報で。</p>
281	<p>お年寄りだけでなく、子育て関連にももっと力、予算を入れて欲しい。例えば、一時保育の利用限度を上げ、もっと利用しやすいように、幼稚園補助金も上げて欲しい。</p>

■集計データ

1 属性

問1 性別

男	女	答えたくない	無回答	合計
259	335	8	3	605
42.8%	55.4%	1.3%	0.5%	100.0%

問2 年齢分布

18歳～19歳	20歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳以上	無回答	合計
7	33	52	104	96	36	68	80	125	4	605
1.2%	5.5%	8.6%	17.2%	15.9%	6.0%	11.2%	13.2%	20.7%	0.7%	100.0%

問3 職業

自営業	会社員	パート・アルバイト	学生	主婦・主夫	無職	公務員	その他	無回答	合計
47	162	70	17	133	139	13	16	8	605
7.8%	26.8%	11.6%	2.8%	22.0%	23.0%	2.1%	2.6%	1.3%	100.0%

問4 居住地域

鎌倉地域	腰越地域	深沢地域	大船地域	玉縄地域	無回答	合計
168	90	116	154	74	3	605
27.8%	14.9%	19.2%	25.5%	12.2%	0.5%	100.0%

問5 居住期間

2年未満	2～5年	6～9年	10年以上	無回答	合計
28	39	53	477	8	605
4.6%	6.4%	8.8%	78.8%	1.3%	100.0%

問6 家族構成①

一人暮らし	夫婦のみ	二人暮らし (同居の兄弟姉妹)	二人暮らし (同居の親戚)	三人暮らし (同居の兄弟姉妹)	三世帯世帯	その他	合計
59	211	44	88	134	41	41	618
9.5%	34.1%	7.1%	14.2%	21.7%	6.6%	6.6%	100.0%

問7 家族構成②

保育所・認定こども園・幼稚園に通園している方	小学校に通学されている方	中学校に通学されている方	0～5歳の方で障害のある方	6～17歳の方で障害のある方	18～64歳の方で障害のある方	65歳以上の方で障害のある方	65歳以上の方で介護の要支援及び認定を受けている方	回答総数
46	72	48	1	4	19	16	53	259

問8 身近に頼れる方がいるか

いる	いない	無回答	合計
348	221	36	605
57.5%	36.5%	6.0%	100.0%

問9-1 仕事の効果

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
1 平和推進事業の充実	605	6	185	98	300	16
	100.0%	1.0%	30.6%	16.2%	49.6%	2.6%
2 人権施策の充実	605	12	215	110	252	16
	100.0%	2.0%	35.5%	18.2%	41.7%	2.6%
3 多文化共生社会の推進	605	22	213	129	225	16
	100.0%	3.6%	35.2%	21.3%	37.2%	2.6%
4 歴史的風土の保存	605	18	284	188	103	12
	100.0%	3.0%	46.9%	31.1%	17.0%	2.0%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	605	34	326	137	95	13
	100.0%	5.6%	53.9%	22.6%	15.7%	2.1%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	605	43	325	128	97	12
	100.0%	7.1%	53.7%	21.2%	16.0%	2.0%
7 文化活動の支援・推進	605	32	337	115	106	15
	100.0%	5.3%	55.7%	19.0%	17.5%	2.5%
8 緑の保全等	605	28	306	149	109	13
	100.0%	4.6%	50.6%	24.6%	18.0%	2.1%
9 都市公園等の整備・管理	605	37	282	176	102	8
	100.0%	6.1%	46.6%	29.1%	16.9%	1.3%
10 良好な都市景観形成事業の推進	605	37	298	89	163	18
	100.0%	6.1%	49.3%	14.7%	26.9%	3.0%
11 3Rの推進・ごみの適正処理	605	51	354	135	48	17
	100.0%	8.4%	58.5%	22.3%	7.9%	2.8%
12 環境汚染の防止	605	11	374	109	98	13
	100.0%	1.8%	61.8%	18.0%	16.2%	2.1%
13 まちの美化	605	9	316	204	58	18
	100.0%	1.5%	52.2%	33.7%	9.6%	3.0%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	605	15	205	175	193	17
	100.0%	2.5%	33.9%	28.9%	31.9%	2.8%
15 野生鳥獣等への対応	605	14	319	166	92	14
	100.0%	2.3%	52.7%	27.4%	15.2%	2.3%
16 海浜の環境保全	605	13	353	128	92	19
	100.0%	2.1%	58.3%	21.2%	15.2%	3.1%
17 地域生活の支援サービス	605	42	301	152	93	17
	100.0%	6.9%	49.8%	25.1%	15.4%	2.8%
18 市民の健康と安心づくりの推進	605	33	381	123	56	12
	100.0%	5.5%	63.0%	20.3%	9.3%	2.0%
19 すべての子育て家庭への支援	605	44	288	149	111	13
	100.0%	7.3%	47.6%	24.6%	18.3%	2.1%
20 子育て支援施設の整備	605	33	276	136	144	16
	100.0%	5.5%	45.6%	22.5%	23.8%	2.6%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	605	20	367	82	123	13
	100.0%	3.3%	60.7%	13.6%	20.3%	2.1%
22 教育内容・教育環境の充実	605	28	335	96	128	18
	100.0%	4.6%	55.4%	15.9%	21.2%	3.0%
23 学校施設の整備	605	28	321	129	114	13
	100.0%	4.6%	53.1%	21.3%	18.8%	2.1%
24 青少年の育成・支援	605	21	323	86	162	13
	100.0%	3.5%	53.4%	14.2%	26.8%	2.1%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	605	19	262	91	219	14
	100.0%	3.1%	43.3%	15.0%	36.2%	2.3%
26 学習環境の整備・充実	605	26	346	130	89	14
	100.0%	4.3%	57.2%	21.5%	14.7%	2.3%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	605	30	326	104	134	11
	100.0%	5.0%	53.9%	17.2%	22.1%	1.8%
28 スポーツ施設の整備	605	18	267	138	168	14
	100.0%	3.0%	44.1%	22.8%	27.8%	2.3%
29 地震対策・風水害対策の充実	605	12	228	272	80	13
	100.0%	2.0%	37.7%	45.0%	13.2%	2.1%
30 危機管理対策	605	21	236	180	154	14
	100.0%	3.5%	39.0%	29.8%	25.5%	2.3%
31 消防機能の整備・充実	605	20	396	77	98	14
	100.0%	3.3%	65.5%	12.7%	16.2%	2.3%
32 防犯活動の充実・強化	605	22	361	131	78	13
	100.0%	3.6%	59.7%	21.7%	12.9%	2.1%
33 市街地整備の推進	605	25	271	175	118	16
	100.0%	4.1%	44.8%	28.9%	19.5%	2.6%
34 道路・交通体系の検討	605	18	157	316	99	15
	100.0%	3.0%	26.0%	52.2%	16.4%	2.5%
35 交通安全意識の高揚	605	14	336	144	96	15
	100.0%	2.3%	55.5%	23.8%	15.9%	2.5%
36 駐輪対策の推進	605	21	325	155	89	15
	100.0%	3.5%	53.7%	25.6%	14.7%	2.5%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	605	21	249	214	107	14
	100.0%	3.5%	41.2%	35.4%	17.7%	2.3%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	605	16	278	201	96	14
	100.0%	2.6%	46.0%	33.2%	15.9%	2.3%
39 鎌倉らしい住まいづくり	605	22	263	162	143	15
	100.0%	3.6%	43.5%	26.8%	23.6%	2.5%

	全体	必要以上の効果	ちょうどよい	効果不十分	取組を知らない・わからない	無回答
40 下水道の整備・管理	605	22	371	79	115	18
	100.0%	3.6%	61.3%	13.1%	19.0%	3.0%
41 水辺環境の整備・創出・管理	605	10	319	93	167	16
	100.0%	1.7%	52.7%	15.4%	27.6%	2.6%
42 下水道資源の有効利用	605	10	197	94	276	28
	100.0%	1.7%	32.6%	15.5%	45.6%	4.6%
43 農業・漁業の振興	605	43	293	93	159	17
	100.0%	7.1%	48.4%	15.4%	26.3%	2.8%
44 商工業振興の充実	605	23	241	101	223	17
	100.0%	3.8%	39.8%	16.7%	36.9%	2.8%
45 観光都市としての質の向上	605	40	288	177	84	16
	100.0%	6.6%	47.6%	29.3%	13.9%	2.6%
46 安全で快適な観光空間の整備	605	23	315	177	75	15
	100.0%	3.8%	52.1%	29.3%	12.4%	2.5%
47 地域が一体となった観光振興の推進	605	38	336	112	102	17
	100.0%	6.3%	55.5%	18.5%	16.9%	2.8%
48 雇用支援の充実	605	4	232	136	215	18
	100.0%	0.7%	38.3%	22.5%	35.5%	3.0%
49 働く環境の充実	605	9	222	94	261	19
	100.0%	1.5%	36.7%	15.5%	43.1%	3.1%
50 技能振興の充実	605	8	275	94	213	15
	100.0%	1.3%	45.5%	15.5%	35.2%	2.5%
51 消費者施策の推進	605	9	314	86	179	17
	100.0%	1.5%	51.9%	14.2%	29.6%	2.8%
0-1 市民自治	605	25	328	80	146	26
	100.0%	4.1%	54.2%	13.2%	24.1%	4.3%
0-2 行財政運営	605	37	271	122	150	25
	100.0%	6.1%	44.8%	20.2%	24.8%	4.1%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	605	25	255	145	159	21
	100.0%	4.1%	42.1%	24.0%	26.3%	3.5%

問9-2 お金の使い方

	全体	使いすぎ	ちょうど よい	足りない	無回答
1 平和推進事業の充実	605 100.0%	43 7.1%	195 32.2%	41 6.8%	326 53.9%
2 人権施策の充実	605 100.0%	81 13.4%	196 32.4%	46 7.6%	282 46.6%
3 多文化共生社会の推進	605 100.0%	66 10.9%	223 36.9%	62 10.2%	254 42.0%
4 歴史的風土の保存	605 100.0%	47 7.8%	277 45.8%	150 24.8%	131 21.7%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	605 100.0%	121 20.0%	289 47.8%	72 11.9%	123 20.3%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	605 100.0%	186 30.7%	249 41.2%	48 7.9%	122 20.2%
7 文化活動の支援・推進	605 100.0%	163 26.9%	275 45.5%	34 5.6%	133 22.0%
8 緑の保全等	605 100.0%	80 13.2%	291 48.1%	98 16.2%	136 22.5%
9 都市公園等の整備・管理	605 100.0%	154 25.5%	253 41.8%	74 12.2%	124 20.5%
10 良好な都市景観形成事業の推進	605 100.0%	80 13.2%	289 47.8%	40 6.6%	196 32.4%
11 3Rの推進・ごみの適正処理	605 100.0%	135 22.3%	333 55.0%	52 8.6%	85 14.0%
12 環境汚染の防止	605 100.0%	22 3.6%	375 62.0%	82 13.6%	126 20.8%
13 まちの美化	605 100.0%	34 5.6%	345 57.0%	133 22.0%	93 15.4%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	605 100.0%	48 7.9%	207 34.2%	121 20.0%	229 37.9%
15 野生鳥獣等への対応	605 100.0%	34 5.6%	328 54.2%	118 19.5%	125 20.7%
16 海浜の環境保全	605 100.0%	19 3.1%	354 58.5%	107 17.7%	125 20.7%
17 地域生活の支援サービス	605 100.0%	123 20.3%	266 44.0%	89 14.7%	127 21.0%
18 市民の健康と安心づくりの推進	605 100.0%	118 19.5%	339 56.0%	63 10.4%	85 14.0%
19 すべての子育て家庭への支援	605 100.0%	73 12.1%	274 45.3%	120 19.8%	138 22.8%
20 子育て支援施設の整備	605 100.0%	49 8.1%	268 44.3%	117 19.3%	171 28.3%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	605 100.0%	21 3.5%	361 59.7%	76 12.6%	147 24.3%
22 教育内容・教育環境の充実	605 100.0%	41 6.8%	322 53.2%	84 13.9%	158 26.1%
23 学校施設の整備	605 100.0%	25 4.1%	313 51.7%	128 21.2%	139 23.0%
24 青少年の育成・支援	605 100.0%	41 6.8%	316 52.2%	59 9.8%	189 31.2%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	605 100.0%	44 7.3%	253 41.8%	64 10.6%	244 40.3%
26 学習環境の整備・充実	605 100.0%	56 9.3%	345 57.0%	87 14.4%	117 19.3%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	605 100.0%	68 11.2%	312 51.6%	67 11.1%	158 26.1%
28 スポーツ施設の整備	605 100.0%	33 5.5%	258 42.6%	119 19.7%	195 32.2%
29 地震対策・風水害対策の充実	605 100.0%	17 2.8%	236 39.0%	243 40.2%	109 18.0%
30 危機管理対策	605 100.0%	34 5.6%	247 40.8%	143 23.6%	181 29.9%
31 消防機能の整備・充実	605 100.0%	54 8.9%	369 61.0%	56 9.3%	126 20.8%
32 防犯活動の充実・強化	605 100.0%	18 3.0%	350 57.9%	130 21.5%	107 17.7%
33 市街地整備の推進	605 100.0%	86 14.2%	272 45.0%	98 16.2%	149 24.6%
34 道路・交通体系の検討	605 100.0%	84 13.9%	203 33.6%	182 30.1%	136 22.5%
35 交通安全意識の高揚	605 100.0%	33 5.5%	350 57.9%	91 15.0%	131 21.7%
36 駐輪対策の推進	605 100.0%	58 9.6%	333 55.0%	95 15.7%	119 19.7%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	605 100.0%	34 5.6%	271 44.8%	165 27.3%	135 22.3%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	605 100.0%	59 9.8%	283 46.8%	137 22.6%	126 20.8%
39 鎌倉らしい住まいづくり	605 100.0%	60 9.9%	260 43.0%	113 18.7%	172 28.4%

	全体	使いすぎ	ちょうど よい	足りない	無回答
40 下水道の整備・管理	605	59	352	48	146
	100.0%	9.8%	58.2%	7.9%	24.1%
41 水辺環境の整備・創出・管理	605	24	311	74	196
	100.0%	4.0%	51.4%	12.2%	32.4%
42 下水道資源の有効利用	605	9	205	75	316
	100.0%	1.5%	33.9%	12.4%	52.2%
43 農業・漁業の振興	605	59	302	58	186
	100.0%	9.8%	49.9%	9.6%	30.7%
44 商工業振興の充実	605	90	218	46	251
	100.0%	14.9%	36.0%	7.6%	41.5%
45 観光都市としての質の向上	605	42	305	144	114
	100.0%	6.9%	50.4%	23.8%	18.8%
46 安全で快適な観光空間の整備	605	59	317	126	103
	100.0%	9.8%	52.4%	20.8%	17.0%
47 地域が一体となった観光振興の推進	605	75	326	73	131
	100.0%	12.4%	53.9%	12.1%	21.7%
48 雇用支援の充実	605	25	227	107	246
	100.0%	4.1%	37.5%	17.7%	40.7%
49 働く環境の充実	605	34	219	60	292
	100.0%	5.6%	36.2%	9.9%	48.3%
50 技能振興の充実	605	29	263	74	239
	100.0%	4.8%	43.5%	12.2%	39.5%
51 消費者施策の推進	605	30	320	44	211
	100.0%	5.0%	52.9%	7.3%	34.9%
0-1 市民自治	605	105	290	26	184
	100.0%	17.4%	47.9%	4.3%	30.4%
0-2 行財政運営	605	185	220	13	187
	100.0%	30.6%	36.4%	2.1%	30.9%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	605	77	261	77	190
	100.0%	12.7%	43.1%	12.7%	31.4%

問9-3 今後の進め方(施策の重要度)

	全体	もっと力 を入れる べき	現状のま までよい	力を入れ なくてよ い	無回答
1 平和推進事業の充実	605	64	166	47	328
	100.0%	10.6%	27.4%	7.8%	54.2%
2 人権施策の充実	605	87	184	49	285
	100.0%	14.4%	30.4%	8.1%	47.1%
3 多文化共生社会の推進	605	99	206	51	249
	100.0%	16.4%	34.0%	8.4%	41.2%
4 歴史的風土の保存	605	209	241	20	135
	100.0%	34.5%	39.8%	3.3%	22.3%
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	605	133	308	39	125
	100.0%	22.0%	50.9%	6.4%	20.7%
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	605	104	321	55	125
	100.0%	17.2%	53.1%	9.1%	20.7%
7 文化活動の支援・推進	605	80	317	68	140
	100.0%	13.2%	52.4%	11.2%	23.1%
8 緑の保全等	605	155	283	26	141
	100.0%	25.6%	46.8%	4.3%	23.3%
9 都市公園等の整備・管理	605	153	279	50	123
	100.0%	25.3%	46.1%	8.3%	20.3%
10 良好な都市景観形成事業の推進	605	64	291	49	201
	100.0%	10.6%	48.1%	8.1%	33.2%
11 3Rの推進・ごみの適正処理	605	184	314	16	91
	100.0%	30.4%	51.9%	2.6%	15.0%
12 環境汚染の防止	605	136	335	5	129
	100.0%	22.5%	55.4%	0.8%	21.3%
13 まちの美化	605	229	273	11	92
	100.0%	37.9%	45.1%	1.8%	15.2%
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	605	161	170	46	228
	100.0%	26.6%	28.1%	7.6%	37.7%
15 野生鳥獣等への対応	605	170	295	20	120
	100.0%	28.1%	48.8%	3.3%	19.8%
16 海浜の環境保全	605	164	306	9	126
	100.0%	27.1%	50.6%	1.5%	20.8%
17 地域生活の支援サービス	605	167	268	45	125
	100.0%	27.6%	44.3%	7.4%	20.7%
18 市民の健康と安心づくりの推進	605	160	325	36	84
	100.0%	26.4%	53.7%	6.0%	13.9%
19 すべての子育て家庭への支援	605	195	241	32	137
	100.0%	32.2%	39.8%	5.3%	22.6%
20 子育て支援施設の整備	605	181	217	34	173
	100.0%	29.9%	35.9%	5.6%	28.6%
21 安全・安心で開かれた学校づくり	605	134	308	17	146
	100.0%	22.1%	50.9%	2.8%	24.1%
22 教育内容・教育環境の充実	605	149	283	14	159
	100.0%	24.6%	46.8%	2.3%	26.3%
23 学校施設の整備	605	195	259	12	139
	100.0%	32.2%	42.8%	2.0%	23.0%
24 青少年の育成・支援	605	98	284	36	187
	100.0%	16.2%	46.9%	6.0%	30.9%
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	605	92	228	41	244
	100.0%	15.2%	37.7%	6.8%	40.3%
26 学習環境の整備・充実	605	155	301	33	116
	100.0%	25.6%	49.8%	5.5%	19.2%
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	605	105	301	42	157
	100.0%	17.4%	49.8%	6.9%	26.0%
28 スポーツ施設の整備	605	134	241	32	198
	100.0%	22.1%	39.8%	5.3%	32.7%
29 地震対策・風水害対策の充実	605	319	174	5	107
	100.0%	52.7%	28.8%	0.8%	17.7%
30 危機管理対策	605	187	214	25	179
	100.0%	30.9%	35.4%	4.1%	29.6%
31 消防機能の整備・充実	605	114	345	19	127
	100.0%	18.8%	57.0%	3.1%	21.0%
32 防犯活動の充実・強化	605	179	310	10	106
	100.0%	29.6%	51.2%	1.7%	17.5%
33 市街地整備の推進	605	155	253	50	147
	100.0%	25.6%	41.8%	8.3%	24.3%
34 道路・交通体系の検討	605	295	148	32	130
	100.0%	48.8%	24.5%	5.3%	21.5%
35 交通安全意識の高揚	605	143	315	19	128
	100.0%	23.6%	52.1%	3.1%	21.2%
36 駐輪対策の推進	605	150	317	22	116
	100.0%	24.8%	52.4%	3.6%	19.2%
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	605	247	207	17	134
	100.0%	40.8%	34.2%	2.8%	22.1%
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	605	235	234	13	123
	100.0%	38.8%	38.7%	2.1%	20.3%
39 鎌倉らしい住まいづくり	605	161	223	50	171
	100.0%	26.6%	36.9%	8.3%	28.3%

	全体	もっと力 を入れる べき	現状のま までよい	力を入れ なくてよ い	無回答
40 下水道の整備・管理	605	105	347	7	146
	100.0%	17.4%	57.4%	1.2%	24.1%
41 水辺環境の整備・創出・管理	605	110	292	8	195
	100.0%	18.2%	48.3%	1.3%	32.2%
42 下水道資源の有効利用	605	101	181	9	314
	100.0%	16.7%	29.9%	1.5%	51.9%
43 農業・漁業の振興	605	89	292	39	185
	100.0%	14.7%	48.3%	6.4%	30.6%
44 商工業振興の充実	605	71	224	58	252
	100.0%	11.7%	37.0%	9.6%	41.7%
45 観光都市としての質の向上	605	196	253	43	113
	100.0%	32.4%	41.8%	7.1%	18.7%
46 安全で快適な観光空間の整備	605	207	266	27	105
	100.0%	34.2%	44.0%	4.5%	17.4%
47 地域が一体となった観光振興の推進	605	126	290	61	128
	100.0%	20.8%	47.9%	10.1%	21.2%
48 雇用支援の充実	605	134	200	27	244
	100.0%	22.1%	33.1%	4.5%	40.3%
49 働く環境の充実	605	86	201	26	292
	100.0%	14.2%	33.2%	4.3%	48.3%
50 技能振興の充実	605	92	243	31	239
	100.0%	15.2%	40.2%	5.1%	39.5%
51 消費者施策の推進	605	77	300	20	208
	100.0%	12.7%	49.6%	3.3%	34.4%
0-1 市民自治	605	58	313	49	185
	100.0%	9.6%	51.7%	8.1%	30.6%
0-2 行財政運営	605	80	268	70	187
	100.0%	13.2%	44.3%	11.6%	30.9%
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	605	106	239	71	189
	100.0%	17.5%	39.5%	11.7%	31.2%

■「問9-1 仕事の効果」×「問9-2 お金の使い方」の回答の組み合わせによる分類※ごとの集計

※分類については、第1章 調査の概要 【表5-1】のとおりとなります。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	取り組みを知らない
1 平和推進事業の充実	0.8%	0.2%	0.0%	1.2%	27.4%	0.5%	5.1%	4.6%	6.3%	49.6%
	5	1	0	7	166	3	31	28	38	300
2 人権施策の充実	1.8%	0.0%	0.2%	4.8%	28.3%	1.2%	6.8%	4.1%	6.3%	41.7%
	11	0	1	29	171	7	41	25	38	252
3 多文化共生社会の推進	3.0%	0.7%	0.0%	2.5%	30.9%	0.7%	5.5%	5.3%	9.6%	37.2%
	18	4	0	15	187	4	33	32	58	225
4 歴史的風土の保存	2.1%	0.7%	0.2%	2.8%	40.8%	2.1%	2.8%	4.3%	22.5%	17.0%
	13	4	1	17	247	13	17	26	136	103
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	4.1%	1.2%	0.2%	9.1%	43.3%	0.7%	6.8%	3.3%	11.1%	15.7%
	25	7	1	55	262	4	41	20	67	95
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	6.1%	0.8%	0.0%	14.4%	38.0%	0.3%	10.1%	2.3%	7.6%	15.9%
	37	5	0	87	230	2	61	14	46	96
7 文化活動の支援・推進	4.1%	1.0%	0.2%	12.1%	41.8%	0.5%	10.7%	2.6%	5.0%	17.5%
	25	6	1	73	253	3	65	16	30	106
8 緑の保全等	3.3%	1.2%	0.2%	4.6%	43.6%	1.3%	5.3%	3.3%	14.7%	18.0%
	20	7	1	28	264	8	32	20	89	109
9 都市公園等の整備・管理	5.3%	0.7%	0.2%	8.9%	36.4%	0.2%	11.2%	4.8%	11.9%	16.9%
	32	4	1	54	220	1	68	29	72	102
10 良好な都市景観形成事業の推進	4.8%	0.7%	0.2%	3.8%	44.0%	0.5%	4.6%	3.1%	6.0%	26.9%
	29	4	1	23	266	3	28	19	36	163
11 3Rの推進・ごみの適正処理	4.1%	3.5%	0.3%	9.4%	46.6%	0.2%	8.8%	5.0%	8.1%	7.9%
	25	21	2	57	282	1	53	30	49	48
12 環境汚染の防止	0.5%	1.0%	0.3%	1.2%	57.5%	1.7%	2.0%	3.5%	11.6%	16.2%
	3	6	2	7	348	10	12	21	70	98
13 まちの美化	0.5%	0.5%	0.5%	1.5%	48.6%	0.8%	3.6%	7.9%	20.7%	9.6%
	3	3	3	9	294	5	22	48	125	58
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	1.7%	0.5%	0.3%	1.3%	29.3%	1.7%	4.8%	4.5%	18.0%	31.7%
	10	3	2	8	177	10	29	27	109	192
15 野生鳥獣等への対応	1.2%	0.8%	0.3%	1.8%	47.4%	1.8%	2.6%	6.0%	17.4%	15.2%
	7	5	2	11	287	11	16	36	105	92
16 海浜の環境保全	0.3%	1.5%	0.3%	1.2%	52.6%	3.3%	1.7%	4.5%	14.0%	15.2%
	2	9	2	7	318	20	10	27	85	92
17 地域生活の支援サービス	6.1%	0.7%	0.2%	7.3%	39.8%	0.8%	6.9%	3.5%	13.7%	15.4%
	37	4	1	44	241	5	42	21	83	93
18 市民の健康と安心づくり推進	3.8%	1.3%	0.2%	8.1%	51.6%	1.5%	7.6%	3.1%	8.8%	9.3%
	23	8	1	49	312	9	46	19	53	56
19 すべての子育て家庭への支援	5.5%	0.8%	0.8%	3.1%	41.2%	2.5%	3.5%	3.3%	16.5%	18.3%
	33	5	5	19	249	15	21	20	100	111
20 子育て支援施策の整備	4.0%	0.8%	0.7%	2.0%	40.5%	1.8%	2.1%	3.0%	16.9%	23.8%
	24	5	4	12	245	11	13	18	102	144
21 安全・安心で開かれた学校づくり	1.2%	1.8%	0.3%	0.5%	56.5%	2.0%	1.8%	1.3%	10.2%	20.3%
	7	11	2	3	342	12	11	8	62	123
22 教育内容・教育環境の充実	2.8%	1.3%	0.5%	1.5%	49.9%	2.5%	2.5%	2.0%	10.9%	21.2%
	17	8	3	9	302	15	15	12	66	128
23 学校施設の整備	2.1%	1.8%	0.7%	0.8%	48.4%	2.5%	1.2%	1.5%	18.0%	18.8%
	13	11	4	5	293	15	7	9	109	114
24 青少年の育成・支援	2.0%	1.2%	0.3%	1.7%	48.1%	1.7%	3.0%	3.0%	7.8%	26.6%
	12	7	2	10	291	10	18	18	47	161
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	2.1%	0.7%	0.2%	1.3%	39.5%	1.3%	3.8%	1.7%	9.1%	36.2%
	13	4	1	8	239	8	23	10	55	219
26 学習環境の整備・充実	1.8%	1.7%	0.7%	3.5%	50.9%	1.5%	4.0%	4.5%	12.2%	14.7%
	11	10	4	21	308	9	24	27	74	89
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	3.6%	1.2%	0.2%	3.5%	47.8%	1.0%	4.1%	2.6%	9.9%	22.1%
	22	7	1	21	289	6	25	16	60	134
28 スポーツ施設の整備	2.1%	0.5%	0.3%	1.2%	40.0%	1.7%	2.1%	2.1%	17.7%	27.8%
	13	3	2	7	242	10	13	13	107	168
29 地震対策・風水害対策の充実	0.3%	1.3%	0.3%	0.5%	33.6%	2.6%	2.0%	4.1%	37.2%	13.2%
	2	8	2	3	203	16	12	25	225	80
30 危機管理対策	2.1%	1.2%	0.2%	1.2%	35.5%	1.5%	2.3%	4.1%	22.0%	25.5%
	13	7	1	7	215	9	14	25	133	154
31 消防機能の整備・充実	1.3%	1.3%	0.5%	4.1%	58.7%	1.0%	3.5%	1.0%	7.8%	16.2%
	8	8	3	25	355	6	21	6	47	98
32 防犯活動の充実・強化	0.8%	2.1%	0.7%	1.0%	53.9%	3.0%	1.2%	1.8%	17.9%	12.9%
	5	13	4	6	326	18	7	11	108	78
33 市街地整備の推進	3.1%	0.8%	0.2%	4.1%	39.0%	0.5%	6.9%	5.1%	15.5%	19.5%
	19	5	1	25	236	3	42	31	94	118
34 道路・交通体系の検討	2.3%	0.5%	0.0%	1.3%	22.5%	1.0%	10.2%	10.6%	29.1%	16.4%
	14	3	0	8	136	6	62	64	176	99
35 交通安全意識の高揚	1.0%	1.2%	0.2%	1.5%	51.6%	1.0%	3.0%	5.1%	13.9%	15.9%
	6	7	1	9	312	6	18	31	84	96
36 駐輪対策の推進	2.0%	1.5%	0.0%	3.0%	48.3%	0.8%	4.6%	5.1%	14.9%	14.7%
	12	9	0	18	292	5	28	31	90	89
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促進	1.3%	1.7%	0.5%	0.7%	37.5%	1.5%	3.6%	5.6%	25.3%	17.7%
	8	10	3	4	227	9	22	34	153	107
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	1.3%	0.8%	0.3%	3.1%	39.8%	1.7%	5.3%	6.1%	20.7%	15.9%
	8	5	2	19	241	10	32	37	125	96
39 鎌倉らしい住まいづくり	2.6%	1.0%	0.0%	2.3%	38.5%	1.5%	5.0%	3.5%	17.2%	23.6%
	16	6	0	14	233	9	30	21	104	143

40 下水道の整備・管理	1.5%	1.8%	0.2%	5.6%	54.2%	0.3%	2.6%	2.1%	7.4%	19.0%
	9	11	1	34	328	2	16	13	45	115
41 水辺環境の整備・創出・管理	0.7%	0.3%	0.5%	1.7%	48.8%	0.8%	1.7%	2.3%	10.9%	27.6%
	4	2	3	10	295	5	10	14	66	167
42 下水道資源の有効利用	0.3%	1.3%	0.0%	0.2%	30.1%	1.5%	1.0%	2.5%	10.9%	45.6%
	2	8	0	1	182	9	6	15	66	276
43 農業・漁業の振興	4.1%	2.6%	0.3%	2.3%	43.6%	1.2%	3.3%	3.6%	8.1%	26.3%
	25	16	2	14	264	7	20	22	49	159
44 商工業振興の充実	3.5%	0.3%	0.0%	4.6%	33.4%	0.5%	6.8%	2.3%	7.1%	36.9%
	21	2	0	28	202	3	41	14	43	223
45 観光都市としての質の向上	3.0%	3.0%	0.7%	0.8%	43.1%	2.6%	3.1%	4.3%	20.5%	13.9%
	18	18	4	5	261	16	19	26	124	84
46 安全で快適な観光空間の整備	2.3%	1.2%	0.3%	3.3%	46.3%	1.2%	4.1%	5.0%	19.3%	12.4%
	14	7	2	20	280	7	25	30	117	75
47 地域が一体となった観光振興の推進	3.6%	2.0%	0.7%	3.8%	49.1%	1.0%	5.0%	2.8%	10.4%	16.9%
	22	12	4	23	297	6	30	17	63	102
48 雇用支援の充実	0.5%	0.2%	0.0%	1.2%	34.5%	1.3%	2.5%	2.8%	16.4%	35.5%
	3	1	0	7	209	8	15	17	99	215
49 働く環境の充実	1.0%	0.2%	0.2%	1.3%	33.7%	0.3%	3.3%	2.3%	9.4%	43.1%
	6	1	1	8	204	2	20	14	57	261
50 技術振興の充実	0.8%	0.3%	0.2%	1.2%	41.3%	1.5%	2.8%	1.8%	10.6%	35.2%
	5	2	1	7	250	9	17	11	64	213
51 消費者施策の推進	0.7%	0.8%	0.0%	1.7%	47.6%	1.2%	2.6%	4.5%	6.1%	29.6%
	4	5	0	10	288	7	16	27	37	179
0-1 市民自治	3.8%	0.3%	0.0%	6.9%	46.1%	0.2%	6.6%	1.5%	4.1%	24.1%
	23	2	0	42	279	1	40	9	25	146
0-2 行政運営	5.3%	0.7%	0.0%	8.8%	34.4%	0.3%	16.5%	1.3%	1.8%	24.8%
	32	4	0	53	208	2	100	8	11	150
0-3 歴史的遺産と共生するまちづくり	3.1%	0.7%	0.3%	1.0%	39.0%	0.7%	8.6%	3.5%	11.7%	26.3%
	19	4	2	6	236	4	52	21	71	159

問10 施策間の重要度

■重要であると思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	22
2 人権施策の充実	27
3 多文化共生社会の推進	18
4 歴史的風土の保存	125
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	83
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	69
7 文化活動の支援・推進	18
8 緑の保全等	118
9 都市公園等の整備・管理	48
10 良好な都市景観形成事業の推進	32
11 3Rの推進・ごみの適正処理	200
12 環境汚染の防止	59
13 まちの美化	64
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推	30
15 野生鳥獣等への対応	44
16 海浜の環境保全	46
17 地域生活の支援サービス	74
18 市民の健康と安心づくりの推進	155
19 すべての子育て家庭への支援	148
20 子育て支援施策の整備	85
21 安全・安心で開かれた学校づくり	45
22 教育内容・教育環境の充実	86
23 学校施設の整備	68
24 青少年の育成・支援	20
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	23
26 学習環境の整備・充実	47
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	21
28 スポーツ施設の整備	32
29 地震対策・風水害対策の充実	211
30 危機管理対策	39
31 消防機能の整備・充実	33
32 防犯活動の充実・強化	69
33 市街地整備の推進	48
34 道路・交通体系の検討	107
35 交通安全意識の高揚	15
36 駐輪対策の推進	26
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促	43
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	65
39 鎌倉らしい住まいづくり	34
40 下水道の整備・管理	75
41 水辺環境の整備・創出・管理	11
42 下水道資源の有効利用	12
43 農業・漁業の振興	15
44 商工業振興の充実	8
45 観光都市としての質の向上	59
46 安全で快適な観光空間の整備	27
47 地域が一体となった観光振興の推進	18
48 雇用支援の充実	17
49 働く環境の充実	18
50 技能振興の充実	2
51 消費者施策の推進	33

■重要でないと思うもの

施策の方針	件数
1 平和推進事業の充実	145
2 人権施策の充実	94
3 多文化共生社会の推進	118
4 歴史的風土の保存	17
5 史跡の指定、保存・管理、設備及び活用	15
6 文化財の保存、調査・研究、情報の充実	32
7 文化活動の支援・推進	54
8 緑の保全等	20
9 都市公園等の整備・管理	20
10 良好な都市景観形成事業の推進	46
11 3Rの推進・ごみの適正処理	9
12 環境汚染の防止	5
13 まちの美化	8
14 次代に向けたエネルギー・環境対策の推進	59
15 野生鳥獣等への対応	40
16 海浜の環境保全	11
17 地域生活の支援サービス	33
18 市民の健康と安心づくりの推進	24
19 すべての子育て家庭への支援	33
20 子育て支援施策の整備	20
21 安全・安心で開かれた学校づくり	6
22 教育内容・教育環境の充実	9
23 学校施設の整備	8
24 青少年の育成・支援	29
25 多様な学習機会の提供と学習成果の活用	71
26 学習環境の整備・充実	26
27 市民スポーツ・レクリエーションの推進	111
28 スポーツ施設の整備	79
29 地震対策・風水害対策の充実	2
30 危機管理対策	15
31 消防機能の整備・充実	7
32 防犯活動の充実・強化	5
33 市街地整備の推進	31
34 道路・交通体系の検討	23
35 交通安全意識の高揚	40
36 駐輪対策の推進	36
37 公共交通機関の輸送力の向上と利用の促	19
38 道路・橋りょうの整備・維持管理	4
39 鎌倉らしい住まいづくり	88
40 下水道の整備・管理	4
41 水辺環境の整備・創出・管理	17
42 下水道資源の有効利用	57
43 農業・漁業の振興	28
44 商工業振興の充実	58
45 観光都市としての質の向上	62
46 安全で快適な観光空間の整備	38
47 地域が一体となった観光振興の推進	101
48 雇用支援の充実	57
49 働く環境の充実	58
50 技能振興の充実	99
51 消費者施策の推進	83

問11 雇用環境に関する考え

TOTAL	市内の希望する職場で就労	市外にある希望する職場で就労	市内で就労、市内の希望する職場に就労したい	市外に就労、市内の希望する職場に就労したい	市内で就労したくない	無回答
605	82	20	114	77	201	111
100.0%	13.6%	3.3%	18.8%	12.7%	33.2%	18.3%

問12 仕事と生活のバランスに関する考え

TOTAL	仕事と生活のバランスが取れている	仕事と生活のバランスが取れていない				わからない	
		(1)収入	(2)子育て	(3)介護	(4)その他		
538	233	139	79	24	14	22	166
100.0%	43.3%	25.8%	56.8%	17.3%	10.1%	15.8%	30.9%

問13 子育ての情報に関する考え

TOTAL	そう思う	(1)市からの情報						(2)民間からの情報	そう思わない	わからない
		(1)市からの情報	(2)民間からの情報	(ホームページ)	(SNS)	(TV等メディア)	(ロコミ)			
562	123	83	40	9	6	7	16	2	160	279
100.0%	21.9%	67.5%	32.5%	22.5%	15.0%	17.5%	40.0%	5.0%	28.5%	49.6%

問14 観光に対する考え(市民生活において現状に満足しているか)

TOTAL	大変満足している	やや満足している	普通	やや不満である	不満である	わからない	無回答
567	14	101	150	156	121	13	12
100.0%	2.5%	17.8%	26.5%	27.5%	21.3%	2.3%	2.1%

問15 観光振興を目的として各種の取組に力を入れていくことに対して市民として理解ができるか

TOTAL	よく理解できる	少し理解できる	あまり理解できない	理解できない	わからない	無回答
605	222	239	74	35	21	14
100.0%	36.7%	39.5%	12.2%	5.8%	3.5%	2.3%

問16 鎌倉市の「まちのイメージ」について

鎌倉市の姿		TOTAL	とてもそう思う	少しそう思う	どちらとも思わない	そう思わない	わからない	無回答
(1)	文化活動が活発であり、新たな文化の創造・発信を行っているか	605	47	252	175	78	23	30
		100.0%	7.8%	41.7%	28.9%	12.9%	3.8%	5.0%
(2)	歴史的遺産が保全されており、伝統的な文化が保存・継承されているか	605	169	287	72	45	5	27
		100.0%	27.9%	47.4%	11.9%	7.4%	0.8%	4.5%
(3)	自然の景観を保全し、市民がみどりとふれあえるよう積極的な活用を図っているか	605	91	254	169	55	11	25
		100.0%	15.0%	42.0%	27.9%	9.1%	1.8%	4.1%
(4)	まちづくりが計画的に進められていて、生活しやすい市街地が形成されているか	605	22	104	231	206	15	27
		100.0%	3.6%	17.2%	38.2%	34.0%	2.5%	4.5%
(5)	幹線道路についてスムーズな交通環境が、また生活道路については安全な歩行空間が確保されているか	605	3	48	163	360	7	24
		100.0%	0.5%	7.9%	26.9%	59.5%	1.2%	4.0%
(6)	地域におけるコミュニティ活動が盛んであるか	605	38	212	177	107	45	26
		100.0%	6.3%	35.0%	29.3%	17.7%	7.4%	4.3%

問17-1 これからも鎌倉に住み続けたいか

TOTAL	住み続けたいと思う	住み続けたいと思わない	無回答
605	527	59	19
100.0%	87.1%	9.8%	3.1%

問17-2 これからも鎌倉に住み続けたい理由

TOTAL	住み慣れていて愛着がある	緑や自然が豊か	地震・台風など災害に対して安全	子育てする環境	教育・学習環境の充実	働く環境が整っている	その他	無回答
605	262	152	5	9	3	3	31	140
100.0%	43.3%	25.1%	0.8%	1.5%	0.5%	0.5%	5.1%	23.1%

